臺灣日日新報 夕刊
五月十八日
夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町 [illegible]
東京支局 大阪支局 [illegible]

銘酒 白鹿

擧國一致內閣の機運
各方面に逐次濃厚化

氣に喰はぬ內閣には陸相を送らない
全陸軍の態度決定

【東京十八日發電通】擧國一致內閣を要望する陸軍の空氣は益々硬化し、次期內閣が擧國一致內閣でない限り陸軍大臣を送らぬ方針を最後まで貫徹することに全陸軍の態度が決定するに至つた、然して軍部としては首相並に閣僚が何人でなければならぬと言ふ樣な註文はせぬが、その內閣は既成政黨に超越せる精鍊有爲の人材に依つて組織されねばならぬ、若しさうでなければ陸相を斷じて送らぬは勿論、この國民的要求を無視して入閣する人物はあり得まいとなして居り、而も軍部としては假に擧國一致的顏觸の內閣が出來ても、それが飽まで國體に立脚する政策を實行すべき條件を誓約せねば之と步調を俱にせぬ意向である、尙ほ目下問題となつてゐる鈴木內閣說に對しては鈴木氏が政友會總裁たる立場を捨て黨の政策と傳統と黨人關係を一掃して各方面の人材を集めて國家的精神に於て政治を行ふならば之を認めるが、到底鈴木氏には斯かる決斷は付くまいと看做し、鈴木內閣の出現を不可能視して居り、又平沼內閣說も此際力に於て缺くるものありとして期待してゐない樣である

荒木陸相の再任希望
軍部が滿足する內閣なら

【東京十八日發電通】次期內閣が軍部の滿足し得べき擧國一致內閣である場合、陸軍では荒木陸相が不祥事件の責を負つて辭任せねばならぬと考へることは尤もであるが、現下の非常時に際し陸相として國務に當り且つ部內を統率して行き得るものは荒木陸相以外にその人なきを以て區々たる慣例や名目に囚はれず、たとへ如何なる惡評を蒙るとも身を捨つる決心の下に留任すべきである、斯くすることに依つてのみ荒木陸相の最高道德が達せられるものであるとの見解の下に軍部總體が結束して飽迄荒木陸相の次期內閣への再任を實現する決心である

陸軍で祕密裡に研究
經濟機構改革等の重大條件を
首相決定次第提出か

【東京十八日發電通】陸軍では次期內閣の首相たるべき人物の決定次第その人物に對し重大條件を提出するものの如く、目下祕密裡に研究中である、その根幹は擧國一致內閣を組織して國家本位の內政を斷行すべしとするにあるが更に個々の政策問題に及び今日の資本主義經濟機構の一大改革にまで言及するのではないかと見られてゐる

民政黨の態度も急變
政民を基礎とする
協力內閣說が擡頭

【東京十八日發電通】民政黨は後繼內閣は濱口內閣の場合と同樣政友會の單獨內閣が本筋であると爲してゐたが、十七日に至り軍部、貴族院、重臣方面に於いて國家非常の際政民兩派を基礎とせる擧國一致內閣の出現を希望する聲が高くなつた樣な狀勢に刺戟され、同黨首腦部の意向に變調を來すに至つた、卽ち十七日の同黨幹部會席上では政友會に大命再降下を期待するは思ひ出來ぬとの意見續出するに至つたので、同夜町田忠治、川崎卓吉兩總務、永井幹事長等は日本倶樂部に會合意見交換の結果、結局この際は政民兩派を基礎とせる擧國一致の協力內閣を組織すべきであると云ふに傾き、十八日若槻總裁の意向も徴した上、努めてこれに對する用意を進めんとするに至つた樣である、卽ち首腦部間では大命は鈴木政友會總裁に降下し、民政黨側に入閣交渉ある場合をも豫想してゐるが、民政黨のこの態度急變は注目に値する

寫眞、荒木陸相

荒木陸相、非公式に鈴木總裁の考慮を求む
軍部の強硬意向を傳へて

【東京十八日發電通】大命降下を確信する鈴木內相は軍部側の政黨排斥擧國一致內閣要望に考慮を拂ひ、十七日夕森恪書記官長を荒木陸相の許に派し、又內相側近の某氏を介して軍部側との意思の疎通に努めてゐるが、荒木陸相は某氏を通じ非公式に鈴木總裁に對し

軍部殊に若手將校連は現在の政黨の情態を腐敗とし、之が淨化を圖ると共に根本的に現在の政治經濟機構の建直しを實行し得る強力內閣の出現を希望する氣運は極めて濃厚であるからこの點を考慮されたい

との意を傳へ、相當強硬の態度を執つてゐるので鈴木總裁としても之を無視するを得ず深甚の考慮を拂つてゐる模樣である

政黨淨化は必ずやる
軍部の意向も考慮＝鈴木總裁談

軍部の意向は可成り強い模樣で一歩誤まれば內閣に累が付く樣なことになるかも知れぬから、此點をよく考へてくれとのこと

で、又荒木陸相もそれ次第で進退を決するとのことだつた、自分の考へは今日でも內閣は政黨を基礎とする單一內閣でなければならぬと思ひ、眞の意味で淸新な政黨の出現がこの場合最も必要と思ふから、自分が總裁となつたのを機會に政黨淨化だけは必ずやつて見せる積りだが然し軍部側の意向も無視することは出來ぬから色々考慮してゐる次第である

民政から二名入閣の擧國一致內閣案成る
組閣模樣替への相談

【東京十八日發電通】鈴木內相は十七日午後八時半鳩山文相、森書記官長と土手三番町の自邸に於て會合し、同日夕刻荒木陸相と會見せる森書記官長の報告を聽取の上大命降下の場合に於ける方針に付き同十一時すぎまで大體の協議を遂げたが、軍部の主張を考慮せる結果從來の單一內閣案と共に民政黨及びその他より入閣せしむる擧國一致的內閣案の成案を見たのである、この場合に於ける民政黨よりの入閣者は大臣二名で高橋藏相、床次遞相、芳澤外相、三土鐵相、前田商相の現閣僚は除外されることとなり、政友會の新入閣者は勝田主計、森恪、秋田淸氏等であり、書記官長に松野鶴平氏の豫定である、尙宮田光雄氏の入閣は目下考慮で山口義一氏は幹事長として留ることとなつた

民政黨からの入閣顏觸

【東京十八日發電通】政友民政黨聯立を基礎とする擧國一致內閣說擡頭のため、民政黨內の某幹部等は政友會內の有力筋とも會見して之に對する準備を進めつつあるものの如く、若し民政黨側で之に應じて閣僚を出すことがあつたら若槻總裁自ら入閣するか、或は之に代つて町田忠治、川崎卓吉、永井柳太郎氏等の內から出すべしとの意見が一部に有力である

鄕男陸相訪問

【東京十八日發電通】鄕誠之助男は十七日午後十時荒木陸相を訪ひ財界の情勢を縷述懇談した

擧國一致內閣で外相は內田伯か
後繼內閣の見極めつく

【東京十八日發電通】後繼內閣は擧國一致內閣と見極めついたが外相には內田康哉伯有力視されて居る

ベルギー內閣總辭職

【ブラッセル十七日發電通】ベルギー・レンキン內閣は十七日總辭職した

東株けふ開場

【東京十七日發電通】東京株式取引所は十八日から開場するに決定した

人事

▲金澤日出取締役 十九日午前八時廿六分臺北發瑞穗丸にて歸京
▲鎌田泰彥氏（三五、司運役）十七日、林より來北（鐵道ホテル）
▲京本庄弍氏（三菱商事臺北支店長代理）母堂病氣の爲め十七日鄕里金澤へ歸省
▲高石東泰氏（高石組）日月潭より十七日歸北

その日その日

○國民は滿足に冷靜だ、フランス邊りから褒められても然う擽つたくはないやうだ

○荒木陸相が投げた石は、政界で可なり大きな渦となる—

○この渦で政黨がペシャンコになるか否か、西園寺公がどう考へて處置をとるか、全國民注視の焦點

○初め政友內閣の實現が當然の成行と言つてゐた民政黨でも、コノ頃動で急に聯立一致內閣に傾く

○アクションに對してレアクションのあるのは物理界のみの現象でない、凡て科學的な無理のない正確さで進みたい

○軍事參議會に於ても軍事や軍部中央首腦の態度につき強硬な批評があつたといふ—

○困つたものとの感じは誰も持つが扨て之を困らぬものに立直すにどうして好いかは容易に解らぬ

○國民が益々冷靜に思慮分別をもつて對策を講ずる場合に於てのみ危機は容易に切り拔け得られる

○犬養翁の遭難に、一介の犬養毅で終ることを所望してゐる、スッキリしたもの

○惡い發願で冷たい氷の統制問題論議までが冷熱こもごも

○しかし問題の發案點は決つてゐる、消費統制も安い氷を得、製氷業者も無理をせぬ合理的な統制に進すればよいのだ

無絃琴

首相の現官の儘で死んだのは先に原敬、加藤友三郎の兩總理あり、次いで今度の犬養首相で濱口總理は遭難後辭職後に逝去したものである、日本に責任內閣制が布かれて四十餘年になるが右の中加藤總理の病死以外は皆不幸な出來事の結果であつて誰しも考へさせられる事だ▲犬養前政友會總裁の葬儀は十九日東京で營まれるが、首相の現官で斃れたといふ關係から臺灣でも官民合同で十九日午後一時から遙拜式を行ふ事に決つた▲式のやり方に就ては凡て大正十年十一月十一日原首相の追悼會に準じて極めて嚴肅に行ふことに話が決つたが、臺北州と臺北市が迎ふのは臺北州民や市民の氣持ちを考へて臺北州知事と臺北市尹とが前には無かつた供物又は花環を今度は知事及び市尹の名で供へたいといふ希望を長官邸の打合會で述べ結局その通りに決つたさうだ▲軍部の參拜者は目下新竹州の湖口で夜間に亙つて演習に從つてゐるが阿部軍司令官も十九日犬養首相の遙拜式を濟ましてから出掛けるさうで、十九日夜間の演習を視察し二十日に歸北する由である。

火の鳥

(94)

前田晃作
橋本邦助畫

屋臺店（二）

彼等が京橋を渡つた頃には、銀座は既に全く暮れて、ネオンライトと街燈との明るく交錯した世界になつてゐた。まだ商店の閉ぢる時間ではなかつたので、ぞろぞろと、まるで川の流れるやうに間斷なく動いてゐた往來の者の大部分は、晝間のうちに買物に出て來た郊外のはうの人々や、今しも勤め先から解放されて、住居のはうへ歸つて行かうとしてゐる會社員や勤め人らしかつたが、さういふ人々までが、さすがに銀座の步道を行くには、ゆつたりと足を運んでゐた。一つは、餘りに雜踏を極めてゐるので、急いで行かうにも行けないのでもあつたらう。ところどころに、大きな電燈を低い柱に下げて、特に明るくあたりを照り輝かした夜店も既に賑かに出てゐた。そしてそこには、何か珍奇な物でも見てゐるやうな人の群が、流れの端を堰止て澱みを作つてゐたが、三人はさういふ光景は常に見慣れてゐたので、足を止めやうともしなかつた。

が、次の街角に來た時、仙波はふと立止つて、そこに、すらつと枝を垂れてゐる柳を見上げた。八方から明るく射してゐる夜の都會の光線の中で、青々と美しく芽ぶいてゐるのが、ひどくしつとりと匂つて見えた。

「やつぱり柳はいいねえ！」と、かれは人を振返つて、そして、もう一度、ちつと柳を振仰いでから步き出した。「先刻、この補習所の時に、下村博士や永田市長もいつてゐたが、實際、柳は女性的で確かに人の心を和らげるところがあるね。一かかへもあれど柳は柳かなだの、むつとして歸れば門の柳かなだの、柳を詠んだ句なんかを見ても、すぐに嫋々としてゐる姿が浮かんで、こつちの氣持まで何となく落ちつくぢやないか。僕は、いつそ東京中の街路樹をみんな柳にすればいいくらゐに思つてゐる……」

「ためですよ、そんな事。」と、安田は脇から遮つて、「僕らのやうな抱へる相手もなければ、歸る內もないやうな者には、柳なんかはちつとも有りがたくありませんな。それよりも、斯うやつて步いてゐる時、たまらないやうなシヤンにでも行逢つたはうがよつぽどいい。ねえ、水島君。」

「それやア君、たれだつて目の法樂だからいいにきまつてゐるが、しかし君は、折角、ふところに飛込んで來やうとする者があれば、逃げるぢやないか……」

「たれか、ありますか、そんな人？」

「例へば、新波嬢子……」

「冗談ぢやない。いくら僕でも、可愛さうに、あんな人は御免しますよ。ねえ、仙波さん。もつと純粹な、純情な、若い人だと、なんだけれども……」と、言つて來た時、安田は心に櫻田久美子の姿を思ひ浮かべてゐたが、彼女は仙波の姪であることを思ふと、ふと水島のはうを向いて微笑を見せた。勿論、水島にはその意味が解つた。

「ああ、さうか。」と、彼れは笑つて、「あの人なら、いいんだね。」

「たれだい、あの人つて？」と、仙波が振返つて訊いた。

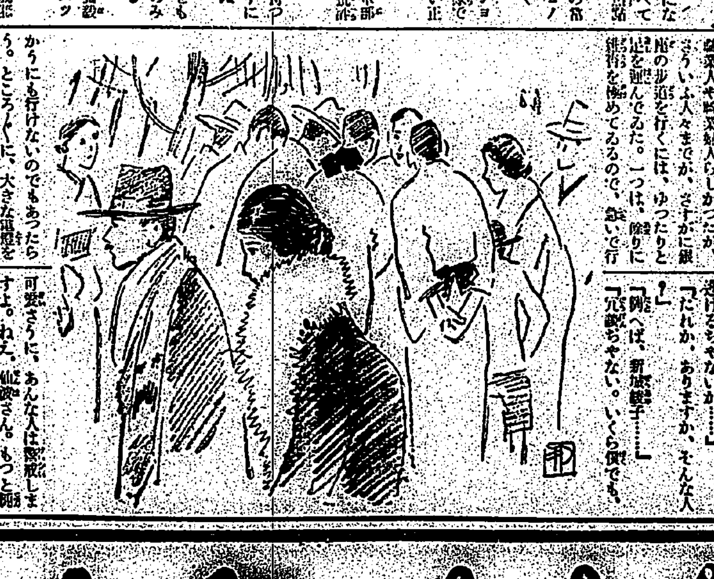
「あなたには。」と、水島があわてて承けて。「ちよつと言へませんね。」

こんな事を言ひながら、彼等は人波の間を縫つて、ぶらぶら步いてゐたが、やがてまた次の街角に來た。ざつと三四臺の自動車がつづいて、彼等が足を止めてゐる眼前を掠めて去ると、一陣煽られた冷たい風がみんなの右の頰べたを刷つて流れた。

「おお寒い！」と、仙波は身を縮めるやうにして呟いた。

「どうです、仙波さん。」と、安田は絶好のチャンスを捉へたといふやうに、「今晩こそ一つおでんをやらうぢやありませんか？」

「おでん？」と、仙波は眼鏡越しに言つた。



メンソレータム
世界の外傷美肌藥
時候の變り目がお肌の變り時です 常用されよ五月のお肌に
御愛用家だより [illegible]
五月の特効 汗疹 田虫 雀斑 かぶれ 日焼け 皸 お化粧下
價 二十五錢 四十五錢

無代進呈
和やかな琵琶湖畔に望み最も近代的な自然療法と純歐米風な設備を誇る……
呼吸器病專門療養院 近江サナトリウム
近江八幡町郊外
[illegible]

通化から脱出した 興津副領事の血涙記

特に本紙のために執筆

第二の尼港事件を想はして一大センセーションを起した通化事件も十一日午後六時を以て興津副領事、酒井警部以下在留邦人警官隊一行六百名の北山城子引揚に依つて大団円を告げたのである余は一行を北山城子に訪ひ本社を代表して慰問の言辞を述べるや興津副領事は『我々のために遠い母國の皆様にまで御心配をかけた事は申訳ありませんが、一行六百名を率ゐて無事脱出した事は幸ひであつた、然し我々を救助せんとして尊い犠牲者となられた阪元警部、狩島部長に對しお氣の毒に堪へない』と語り、氏が北山城子領事分館にて久方振りにビールを口にしつつ忘れやうとして忘れ得ぬ今回事件の顛末を記した血涙の手記を脱稿された、余は領事に乞ひ特に遙かなる本紙讀者のために報ぜんとするものである（北山城子にて小濱本社通信員）

同胞三百餘の命を預り 死ぬに死ねない苦しみ

分館に籠城して分擔を死守

不安、焦燥、憂慮、思へば筆紙に盡せぬ二個月であつた、去ぬる三月下旬、臨月に近い妻を奉天に殘して赴任の途に就いた時、一身は國家に捧げる決心でそれとなく友人知己にも別れを告げて出たが、同胞三百五十名を預かつては死ぬにも死ねない苦しみをなめた、去る大正八年通化事件の際間を踏られた時も一身を賭けた覺悟ではあつたが、今度の事件は夫にも勝る恐らく私の一生中二度と來る事のない經驗ではあるまいか、四月に入ると、學良系の

策動は 益々激しくなつた、奉天で職を失つてゐる者の不穩分子が何處からともなく入つて來る、或る方法によつて根據を探索したところ彼等は興京まで進歩して北附近から接近するといふ頗る危險極まる手段を取つてゐた、私は直ちに通化縣知事と王正……山本隊長に警告したが、その中に彼らの策動は着々功を奏し、まづ二十一日には桓仁の歩兵第一營長唐聚五が愛國義勇軍の頭目として青天白日旗を翻へした、之れより先十七日頃同地派遣員長谷川部長の消息が全く絶えてしまつたので二十一日電話をかけたところ

電話口 に出るには出たが私の質問に對して唯『ハイ〳〵』と答へるだけではつきりした返事をしない、その時は既に縣公署に監禁されてゐたらしく、通化引揚げに當つても縣取と交渉して二日間待つたが遂に長谷川他李巡査部人組田阪本四名の姿は見えなかつた、人づてに聞けば足かせをはめられてゐるといふことだが、未だに之が心殘りで何らか無事で生きてゐて呉る様に祈つてゐる、通化では二十四日公安隊が一人殘らず姿を消してしまつた、これはいかぬと思つてゐる内忽ち街には青天

白日旗 が翻へつた、頭目は元王芷山軍第二團參謀孫秀嶽で、彼等は迷信でこりかたまつてゐる大刀會を煽動して先頭に立てた、世間では今度の動亂は大刀會の直接運動のやうに思はれてゐるが、事實は匪良が不換紙幣を撒まいて公安隊、歩兵團等を買收し、それが財政の手段として無智な大刀會を引き入れたに過ぎない、斯くて通化は通信全く絶え、段々危險となつて來たので、二十六日ハソケチに救援文を認め、朝鮮人中から選拔した密使を出發させる一方、二十七日には在留内鮮人に引揚げ命令を出し、三百五十名を領事分館に收容した、大臣からの

引揚げ 命令は撫安を通つて三十日夜到着した、直ちに縣知事に國調引揚げ方を交渉したところ、既に權力を失つた知事の如何ともする事は出來ず、やがて知事も逃亡した、二十九日夜『警官隊出動』のラヂオは避難民と一緒に聞いた、きつと救出されると信じながら、何しろ多人數のこと故不安は決して去らぬ、領事分館に通つてゐた支那人數名は忠實なボーイ一人を殘して何時の間にか逃げて終つた、米は充分ながら野菜の缺乏に惱まされつつ朝鮮人を以て警備隊を組織し、内地人婦人達を炊き出し係として愈々籠城の肚を決め、全員晝夜悲壯な決心を持つて各分擔を

死守し た、一日朝突然砲聲が聞えだした、城内は動搖する『スワ警官隊がやつて來たぞ』一同歡呼の聲の間斷に一斉一致、職隊は夕方まで續けられた模様であつた、然し遂に警官隊の影は見えなかつた

一同は再び不安のどん底に沈んだが二日になると突然酒井警部から電話がかかつて來る、興京の西田部長が直接やつて來る、斯くて警官隊との連絡とれ、私は西田と共に敵司令部を訪問した、流石司令だけあつて『我々は滿洲國に反對するだけで決して外國人に危險は加へない、引揚げるなら出來るだけ便宜をはかる』と云つては呉れたが、邦人の留守宅は掠奪される。一方分館の

城壁に は臨視兵が立つて氣味の惡い銃口をひらめかす、然し其日第一回の飛行機がとんで來た時には嬉しかつた、丁度敵司令と會見中だつたが、司令は顏色を變へる、私は分館に飛んで歸つて

救ひの飛行機來る 嬉し泣きする婦女子と 國旗を振つて合圖

嬉し泣きに泣き叫ぶ婦女子と共に國旗を振つた、だが飛行機は餘りに高過ぎたため通信筒も館外に落ちて手に入らず、一機の希望を乗せた飛行機は再び悲しみを殘して飛び去つた、孤島の漂流民が船影を認めて遂に救はれなかつたやうな淋しさ……、でも二回目三回目の飛行機は高度を下げて我々の狀態をよく見て呉れ

通信筒 も受取つた、完全に引揚られる見込がついたのは五日以後の事で、長谷川を待ちさへしなければ七日に出られるばかりだつた、今ビールをあふりながらこんな安易な氣持ちで筆を取らうとは十日前には夢にも思はぬことだつた、全國の方々に色々御心配をかけた事を本紙を通じて感謝致します

死線を脱した 通化邦人感激の引揚げ

第二の尼港事件を思はした通化在留の内鮮人三百五十餘名及興津副領事の一行は酒井警部の率ゐる警官隊の救援に依り恐怖と不安の二週間の籠城を無事脱し四月二十二日午後四時奉天に引揚げた寫眞（上）救援を全うし喜々引揚げる警官隊（山城子郊外にて）（中）居留民を率ゐ引揚げる興津副領事（右端）……山城鎮で（下）奉天驛に出迎への森島領事と感激の握手を交す興津副領事、傍に居るは令息、中央は酒井大隊長警部

厦門から卅八名 けさ本島に避難

鳳山丸に便乘して

【基隆電話】商船會社南支航路鳳山丸が十八日未明基隆に入港した同船で厦門からの避難民内地人女一名、本島人男女三十七名、計三十八名が領事館で正式證明をうけて避難して來たが、この外にも證明をうけずに避難して來たもの多數ある見込である、（尚同船は時局一段落と共に内地人船員と代るべき支那人船員四十二名、デリー丸の分七十名を乗せて來たが、その他には今年のみ對岸で檢疫が取止めとなつたので壯丁十二名が基隆で受檢のためやつて來た

故、犬養首相に 賜はつた誄

【東京十八日發電通】故内閣總理大臣正二位勲一等犬養毅氏に賜はりたる誄左の如し

誄

文歳身ヲ挺シ、言論志ヲ行フ、國交ニ軫念シ、憲政ノ長計ヲ樹キ、世論ヲ善導シ、立憲ノ本義ヲ扶ク、既ニ政界ノ重寄ヲ負ヒ、屢々輔弼ニ任シ、遂ニ内閣ノ首班ニ列シ、益々燮理ニ當ル、忽閣遽ニ至ル、朕何ソ勝ヘム、茲ニ侍臣ヲ遣ハシ賻ヲ賜ヒ以テ弔セシム

勅使、御使を 官邸に御差遣

破格の誄を賜はる

【東京十八日發電通】故犬養首相の葬儀は十九日首相官邸で執行されるので畏き邊りでは十八日午前十一時天皇陛下勅使、皇后、皇太后兩陛下御使を御差遣、勅使は破格の思召で賜はつた誄を靈前の案上に供へ、祭粢料、白絹五匹の御下賜を傳達、焼香後次で御使拜禮、生花一對を賜はり焼香せしめられた、十九日の告別式には天皇陛下には再び勅使を皇后、皇太后兩陛下には御使を御差遣遊ばされる

岡山縣人會から 遙弔式に花環

臺北在住岡山縣人會では故犬養首相遙弔式は十九日午後一時から臺北新起町西本願寺で執行されるが特に岡山縣人會は花環を贈る外犬養總裁執行關係者の諒解を得同會代表島田茂氏の名で焼香する事となつたが此際一同縣人多數の參拜を希望すると

山口一等水兵の 死體發見さる

便衣隊を追跡して 遂に慘殺に遭ふか

【上海十七日發電通】去る二日閘北虹江路で便衣隊を追つて行つた陸戰隊一等水兵山口榮藏君は十五日間も行方不明となつてゐたが十七日死體となつて發見された、山口一等水兵は多數の便衣隊に取圍まれ射殺されたものらしく死體は見るも無慘の態であつた

太平洋の 逆横斷計畫

米のブラウン氏

【シャトル十六日發電通】ニューヨークの飛行家ナサト・ブラウン氏は太平洋逆コース横斷飛行を爲すべく本日最新式なフオツカー式飛行機を操縦して當地に到着したが氏は

ガソリン千ガロンを積み數日中に出發の豫定である之だけで六千マイルは飛行出來るからアラスカ經由五十時間で飛ぶ計畫だと語つた

フイリパール號 火災を起す

船客船員四百名を 露汽船が救助

【パリ十六日發電通】フランス汽船フイリパール號はアフリカ・ソマリーランドの東北端ガルダフイ岬で火災を起しロシア汽船は同船の船客船員を約四百名救助した

【パリ十六日發電通】同船は横濱へ向つて處女航海の途にあつたのであるが出帆の前日即ち二月二十五日スエズ運河で同船を燒くぞと脅迫狀が會社に舞込んだ事があり同船今回の遭難には怖るべき陰謀があるのではないかと怪しまれてゐる

【パリ十六日發電通】その後の情報に依ると船客船員中二百五十五名の安否は未だ判明せぬと

施肇基氏も 慘死か

【パリ十八日發電通至急報】アラン來電に依れば、遭難佛汽船フイリ・パール號船客名簿中に前駐英支那公使施肇基氏の名がありしかも救はれたものの中に氏は見當らないので燒死したか溺死したか安否氣遣はれてゐる

義勇軍總頭目 老北風を逮捕

奉天に潛入した所を

【奉天十七日發電通】遼中義勇軍の總頭目老北風は奉天城内の擾亂を策し一擧に奉天城を占領すべく昨夜部下十二名を率ゐて奉天に潛入した所を我商埠地憲兵隊が發見直ちに逮捕取調べ中

邦人三十五名を 李杜軍が虐殺

三姓に襲來して

【ハルビン十八日發聯合】李杜は日本軍の三姓攻撃に對し敗退したとして見て竟に腹癒せを發揮し三姓居住邦人三十五名を一ヶ所に監禁虐殺、市街に火を放ち富錦に總退却した

三姓を占領

廣瀬○團の主力 松花江を下つて

【ハルビン十八日發聯合】廣瀬○團主力は松花江を下り十七日正午半時三姓を完全に占領した敵は殆ど抵抗せず東方に退走した

馬家船口は 兵火で全滅

匪賊の襲撃を受け

【ハルビン十八日發電通】……襲し來り、我方即死一名、負傷一名、敵の損害多大であるが爲めにハルビンの人心又復大恐慌を來してゐる

【ハルビン十七日發電通】十七日午後八時二十分馬家船口に匪賊放火し、火焔天に冲し、彼我の銃聲四邊を壓し、住民の死傷も相當あり

【ハルビン十七日發電通】その後の報道に依れば呼海鐵道起點馬家船口は兵火のため全滅の狀態にあると

朝日堂からアイス モナカ賣出し

今明二十日朝日堂では十七日よりアイスモナカを賣出したが材料を精選した特製品であるとは同店主の自慢である、一箇六錢

生徒募集（……）

公認 日本自動車講習所

天氣概況（十八日）

本島及沖繩方面に引續き風弱く概ね晴れ昨日、南部地方と花蓮港とに驟雨を催しました

▲天氣豫報（十九日）

臺北地方 風向定まらず晴れ但し驟雨の模様あり

各地氣温（十七日）

商況（十八日）

米況

正米市況（前場）

▲一期蓬萊米六月二十日限 丸糯臨入れ近し 七、五一 五二

▲二期丸糯米 當限 中限 不申 不申

昨後場期米引戻高を受け當市場外の氣配は一期蓬萊六月二十日限七圓五十七八錢と強含次であつたが今朝期米下放れアト段惰向不安定の爲め取られて二三圓九十錢と安止めを入れ一期蓬萊七圓五十錢と前日より五丁安に申まり五二錢止、丸糯は產地よりの出廻り尚絶えず在庫增加にマバラの投物頻出し七圓四〇錢迄崩落値頃か蓬萊米を下廻つただけに移出筋の買氣も動き現物七圓三十五錢にて出來し内地へは前夜來二千八百袋程出來したモウ底入れ近しとみらる一期蓬萊南部六月中旬積七圓七十錢、七月積北部七圓六十五錢買人、正市出來高一期蓬萊廿一車丸糯不申

大阪期米

東京期米

神戸期米

株況

大阪短期

臨產毛生液ペトロールパン

痛かと疲れの勞の新薬

ラルチゴール

LARTIGOL

（各藥店にあり）

金儲

廿圓位の資本から出來る

中央化學工業研究所

百日咳の流行季！

最も効果的な内服藥

チミクシン

初期に與ふれば豫防的に良く、進行中に與ふれば治療日數を短縮する。

東京・大阪 田邊商店

治淋新薬 ウラルゴール

淋疾の豫防と治療に

東京市日本橋區本町 友田合資會社

殘月譜（182）

志乃田旭司作
清水三重三畫

通ふ血（七）

「それぢや、お前は――」

呆れた顔で、嵐人は喜助を眺めた。

「に、似てる筈ぢやわい！」

「何か譯があるんですかい」

喜助の口調は相變らず、呑氣なものである。

「な、八百屋、お前は吉次のやうな不心得はせぬのう」

「と仰つしやると――」

「その、お前を捨てた大塚信之助どのの在所が知れても、黙つて行きはせまいのう」

「へん、そんな野郎、判つた所で何でもありやしませんや」

「野郎などと勿體ないことを云ふものではない。口でこそ貶して居るが、腹の中ではさぞ會ひたからう」

「へん、よしておくんなさい、俺あ、親だらうが何だらうが、不人情ものは、生つ付き嫌ひなんだ、無情なことを云ふと困るぜ」

「こ、これ、八百屋、さう腹は立てるものぢやない。今、お前に尋ねたのは、こちらに心積りがあつてのことぢや、のう、八百屋」

「へい」

「吉次はな、お前と兄弟なのぢや」

「えゝ、兄弟の約束はしましたよ」

「さうぢやない、正真正銘の兄弟だと云ふのぢや。兄が吉次、弟がお前、いいか、大塚信之助どのの息子ぢや」

「えつ、そ、それぢや、わしを捨てた親が矢つ張り吉次兄貴の親ですかい」

「さうぢや、その大塚どのが江戸勤番、酒井さまの御家来となつて居られるのを探れ聞いて、吉次は跡を慕つて、今日、出て行つたのぢやわい」

「うつ」と堪はず、嵐人、涙を呑んだ。

「元氣な、喜助が」しく／＼と泣き出した。

「おお！」

嵐人は呻んだ。

「いくら元氣でも子の心は同じぢや、お前も泣くか」

喜助は默つて頷いた。

「無理もない、吉次と一緒に旅立ちたかつたら」

「おぢさん！」

喜助に赤くなつた顔をあげた喜助は恨むやうに云つた。

「辿ひます」

「何が辿ふと云ふのぢや」

「わしが泣いたのは違ひます」

「と云ふと、何故涙をこぼしたのぢや」

「おぢさん！」

喜助は嵐人の手を、しつかり握つた。

「兄さんを！決して恨んで下さいますな」

「おお」

「わしは、わしは、兄と知つた吉次の、心根が腹が立つて――」

「何！」

「腹が立つて、口惜しくて、情ないので泣いたので御座います」

「うむ」

「おぢさん！捨てた親に何の義理がある、何の恩がある、そんなものを慕つて行つて何になる、後に殘つていらつしやる、此の一人の養父！おぢさん！あんな兄、吉次は、ば、馬鹿ものです」

喜助は、ばら／＼口惜し涙を落した。

「おぢさん！嬉しい、此の喜助が吉次兄と二人分の孝行をします、わしは富澄野村の兩親と、もう一人親が死んだと思へば嬉しいのぢや、毎日來ます、暇があり次第來ます、あんな馬鹿兄のことなんか思つて下さいますな」

「か、悲しないつ！」

嵐人は泣いて、喜助に頭を下げた。

東京・春の銀幕を切る
パ社の三監督を語る（三）

在東京 中山 侑

歐州大戰當時の西部戰線、ポールは若い獨逸の兵士を銃劍で刺しました。血に染まつて斷末魔、相手の兵士はポールに抱かれて、故郷の許婚へ送る手紙にウオルタアと己れの名を書いて一語も語らずただポールをじつと見つめてゐたのでした。

◇

ただでさへ多感な若者、ポールは己れの殺人を平時のそれの様に恐れ、休戰記念日の教會の鐘の音に送られて、その手紙をたよりに己れが殺した男の故郷を訪れたのでした。彼に殺された若者の父はホルダアリンと言ふ人望高き醫師で、妻と、亡き息子の許婚エルザと共に住んでゐました。村全體がさうでしたが、彼は殊に深くフランス人を憎んでをりました。

◇

ポールは村に著くとすぐ、ウオルタアの墓にまうで花を捧げました。エルザは亡き愛人の墓前にひざまづいて泣いてゐる旅人を見ていぶかしく思ひました。

◇

けれども、やがて家に戻つた彼の女は、そこにその旅人を見て、フランスに於けるウオルタアの友人だと思ひました。そして老夫婦と彼の女は喜びにふるえて、最後に逢つた時のウオルタアの様子などを、せきこんでポールにたづねるのでした。今は、ポールは、どうしても告白する事が出來なくなり心にもなく三人に偽りを話つてゐました。

◇

かくて此の淋しい家に再び喜びがひろがり、老夫婦は毎日ポールの訪れを待ちました。村の人々が之を非難した時ホルダアリン博士は『我われがフランス人を憎んでゐる様にフランスの親達も吾々を憎んでゐるのだ。可愛い子供達を殺したのは誰だ。我々父親ではないか！』と叫びさへしました。

◇　◇

けれどもポールは己れの恐ろしい心の要求を更に怖れ、つひにエルザに暇乞する事を告げます。エルザはウオルタアの最後の手紙を讀んでポールを引き止めやうとしますが、ポールは恐怖の餘、最後の一行を自ら言つてしまひます。つひにエルザはポールがウオルタアを殺したのだと言ふ事を知ります。

◇　◇

ポールが母親の許へ行つて一切を告白しやうとした時エルザはこれをさへぎつて、ポールは此の村に永住する決心をしたのだと言ひます。喜びにふるへた母親がホルダアリン博士に之を告げに出た後、エルザは『貴方が悲壁から逃げる事は易いが、それではあの哀れな夫婦から息子を二人奪つてしまふ様なものだ』とポールに言ひます。ポールは遂に思ひ直して己れが殺した男の兩親と愛人の幸福へ己れの一生を捧げる決心をしました。

◇

亡きウオルター愛好のヴアイオリンをとつて、靜かにポールが奏し出した曲こそ、老夫婦にとつて、エルザにとつて、忘れられないウオルターのフエボライト・ソング『トラウメライ』でした。老夫婦は再び訪れやうとする春にまで、喜びに溢ちた吐息をつくのでした。エルザはピアノで伴奏をつづけながら。

◇

「私の殺した男」一篇の良さは、其本格的な甘さにある。モオリス・ロスタンの原作を脚色したエルンスト・ヴオヤの脚色振りはルビッチの監督と相俟つて此映畫のロマンテイシズムに潤らかな美しさを見せてゐる。人々は、ポールの奏でるヴイオロンの『トロメライ』に聞きほれながら喜びに涙する兩夫婦と共に、同じ嬉しい涙を禁じ得なかつたのだつた。

◇　◇

最後いドイツ國境の墓地に一人彷徨るエルザ、酒場のテエブルにフランス人呪詛の聲が溢れてゐる時、見るエルザ。然とうなだれてゐるポールを窃み見る醫師の一人が「あの醫師の家にゐるフランス人はスパイだ、あいつは鍵のかかつたヴアイオリンのケースを持つてゐる相だがあの中には何が入つてるか分りやしない」と云ふ。

◇　◇

此の時『ヴアイオリンケースの中にあるのはヴアイオリンだよ』と嘲笑の聲を放つて立上つた一ドイツ人の片足は義足であつた通り合せたホルダリン博士は彼に握手して云つた『我々ドイツ人の親は馬鹿だよ。自分の可愛い息子が死に行くのを見送つて萬歳を云つて送つてゐたのだ』

公開欄

本欄は讀者の自由投稿欄にして不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

徴兵官の親切と警察官吏

王可先

▲自分は昨十三日當行社で徴兵檢査を受くべき身體の不自由な一青年の爲に司令部内徴兵掛に出頭し協議する所があり、次で十三日には檢査場へ青年同道出頭した

▲其間に於ける當局の至れり盡せり情理併用間然する所なき取扱に對し自分は形容に苦しむ底の感激の情に打たれた

▲九日には徴兵掛から檢査場へ電話數回雙方協議を重ね、其結果十三日午前七時三十分前、自動車で乃木館に御出で下さいと誠に懇切なる答を得た

▲十三日午前七時二十分に出頭し自動車を乃木館内に留め其意を掛りに通じ待つ事十分、卅分になると徴兵官は副官、憲兵其他掛員と嚴肅なる態度を以て自動車の邊を拵し此青年に對した。而も共通慈溢るるかの優しい言葉を以て青年に向うて物を尋ねる時の如きは、さ乍ら慈母が病兒を擁するのに髣髴たるものがあつた

▲徴兵官の最後の最後の言葉は『御不自由でしやう大切にしなさいよ』同行の本人の母は眼を袖で掩うた、斯の如くにして人目に觸れるを厭ふ不自由な青年は國民の義務を果たすを得た

▲此軍部の民衆化を思ふ時反對に日常吾人と接觸する下級警察官の態度や言辭を思ふと可なり大きな相違のあることに氣がつく　軍部がかくまで民衆に對する態度をくだいて來てゐる時、一般警察官吏にも少し何とかならぬものかとの切なる感じをもつ、これは恐らく僕一人のみではないと確信する

レート化粧料に大賞を授與さる

畏くも伏見宮殿下を總裁として客臘以來東京上野公園にて開催中の第四回發明博覽會に於てレート化粧料本舖株式會社平尾賛平商店出品のレート化粧料は審査の結果同會最高賞たる大賞を授與せられた

臺日日論

葉書、句數無制限、何れも投書し得、雅名は本名併記、木曜締

△衣更して身も軽々と得意廻りの女人　臺北　俄山

△夢で會つた姿親なれど私は心に薊る色　大安　恒洋

△花の露山路かに暮れて外は小雨のしのび泣き　臺北　秋光

△叱されても今宵の雨にや主は濡らさぬ緣合傘　錦町　大和

◎散ると思へど散るときのうても心ならずも枯てゆく　基隆　への字

（評）水上警察の月は光る　選者吟

◇わかりましたとうなだれ亂れた髮のほつれが泣くばかり　如狂

芳花倶樂部

題『泣、鳴』二字結び　福田　如狂選

五　客

泣いた昨夜の片袖つづの涙路が二人の謎を解く　あの字

死んで泣せよ御國の爲に二人揃つて泣きはせぬ　靜香

足らぬながらも嬉しい世帯をしみじみ泣いて見る　同人

思ひ出された春雨小雨に瞬の頃　同人

泣る聲は嗚呼忠臣と九段坂にも三勇士　靜香

人

乳を探して泣く兒と共に泣いて夜明かす月影　あの字

地

つくせぬ夜を四つ五つ數へて明け六鐘が鳴る　同人

天

泣きます生き花りの提灯呼び浮かべる鴨の水　華留

追加

泣る鐘に白粉焼けの顔が泣きたいうつつの朝　如狂

新刊紹介

△批判（五月號）今頃五月號を出すところにこの雜誌の値打がある　内容に櫛田三郎氏の『地代論』を爲瞰す』六先づ眼を着く。櫛田民三氏地代論の批判し、ます／＼筆の冴えをみせ、向坂逸郎氏『林學先生、介制をきく』石濱知行氏『國家合理化の理論』岡崎三郎氏『ファシスト勞働組合の法律的構成（下）』岡次郎氏『フランス經濟恐慌の深化』細川嘉六氏『も一つファシズムの社會學』等と、ファシズムの外に例によつて長谷川氏のガッチリとした『國家の成立と國家消滅の破滅』といふ長論文がある外、テロ問答、社民大衆兩黨の合併運動、大内兵衞氏の昭和七年度追加豫算の批判等時事問題が一ぱい盛られてある（定價三十錢　東京市外中野町上ノ原六八批判社發行）

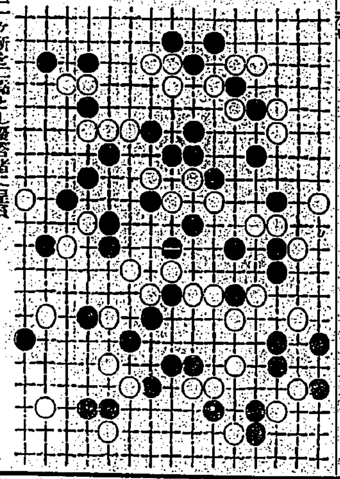
△短歌月刊（五月號）評論に岐路に立つ者に一人か（松田常憲）ただ一つの道（渡邊順三）短歌新論の疑ひ（見山敬一）寫生でない創作であるか（生田蝶介）研究に馬醉木、安志北方（大西雅休）子規の短歌俳句の革新（前田晁）の外短歌に金子薫園あたりの老大家から、新進作者石井君等にいたるまで二十餘氏の作品がある（定價四十錢東京市四谷區四ケ十六短歌月刊社發行）

臺日聯珠

新題　二珠詰『神宮球場』　熊木　猪木　孫　雀　案

（黒白各四十五珠）

▲黒先二個で完全なる四々か四三を作る所何ケ所ありや其の打場所を示せ



△一ケ所を二點とし優答者に呈賞

△締切島内五月二十日島外同二十五日夜郵限り

△宛名社内聯珠係

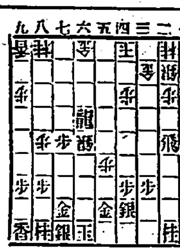
名家敗退將棋（五日）

（齋藤氏一回勝二人目）

平手　△六段　飯塚勘一郎

先　▲六段　齋藤銀次郎

△八五角打▲六七歩△七三桂▲七七桂△七六角▲七三角△六六歩▲六八銀△三三桂▲三五飛△六七歩成▲同銀△六六歩



（圖は六四飛成迄の局面）

持駒▲齋藤氏　歩歩

持駒△飯塚氏　歩歩歩歩

▲飯塚六段曰く、八五角打は七六銀と出る筋を考へたが敵の器がないので二枚角の活用を計つた

▲齋藤六段曰く　七七桂は強く淺ぐ一手で受切れなければ潰れる棋勢で危い裡にも駒得となれば位がよくなる

▲飯塚六段曰く　七六角は止むを得なかつたが前の八五角打が甚だ不注意であつた

▲齋藤六段曰く　三五飛は何時でも攻めに利かす楽情で二六に引いては四五桂の跳出しが狙であつた

▲飯塚六段曰く　六七歩成は三四歩同飛四五桂では五三桂と打たれて手負けとなる、深く考へたが敵飛を攻めに利かされては間違になりません

▲大崎八段講評　後手八五角打は讀みの僅かな飯塚君としては大きな粗忽で七六角と打つて詰けば一手以上の差がなく遥かに優つてゐた先手三五飛は飽迄攻防に利かす含みで局を得てゐるが敗に關する程度六ケしい所で讀者は味ふべきである

臺日案內

料金　[illegible]

書籍　[illegible]

下宿屋
御下宿 福井館　臺北市京町四ノ三　電二六四四
下宿 太陽館　臺北市本町三丁目　電話三〇二五

自轉車
十九圓半　新品自轉車　大阪川北配給所　臺北市若竹町　電二三三

ラヂオ器械
高砂無線　臺北市京町四丁目　電三九四

高等理髪
徳丸三郎理髪館　臺北市大和町　商工銀行前
七田理髪館　臺北市上奎府町二

電器機具
電扇　ラヂオモーター　臺北市西門町　電三〇八六

菓子商
アイスモナカ 一個五錢　新起町一　かどや總本店　電九二五
アイスモナカ 一個六錢　新起町一丁目　大安堂　電七九五番

製靴商
靴は斷然國益靴　臺北市

雜件
活字大勉強　臺北市京町　小塚本店
麻雀一組拾圓　文藝堂　臺北市下奎府町
金魚賣出　京町興花園跡
コンセイ　臺北市新富町四ノ式　三谷商會

藥掛瓦大勉強　松山　電一四番
メガネ專門は和田　臺北本町　電話四二五〇
時計とメガネ　臺北市本町
モートルは明電舎　臺北太平町　電二八四五
カベ塗料は庄司組　臺北　電三八二〇
仕事　博信社　大阪港區九條北通三
バイオリン尺八マンドリン及ハーモニカ
賞金　大阪港區夕凪町三ノ一

ヒステリーを撃滅して家庭圓滿　トツカピン

ミクニ印
榮養志るこ
特長…特許製法による小豆精製品ですから、さらしあんの様ないやみなし、滋養分を完全に保有し香氣、風味共に絶佳
用法…しるこ二匙に砂糖三匙と若干の食鹽を加へて注ぎ熱湯で一分間煮ければよろしい
類似品ありミクニ印に御注意を乞ふ
發賣元　宅商會　臺北・錦町・本町

石鹸は斯ういふのが良いのです！

一、無駄減りせず永保ちすること
少しでも水分がついて居ると其處から溶崩れて恰度餅のやうに柔かになつて了ふのは不經濟な石鹸です

一、洗つた後がヌラ／＼しない事
必要以上に溶ける石鹸は泡立ちが良いやうでも石鹸分が容易に落ち切れませんから却てお肌を荒します

一、強くない溫雅な香りを持つ事
石鹸は香料ではありませんから匂ひ丈で良い石鹸とはいはれません　香料によつては強く肌を刺戟します

一、良い品で廉いことが第一條件
信用ある大工場で大量生產的に製造されるなら無條件ですが體裁や香料だけに迷はされてはいけません

この四ッを完全に備へてゐるのが花王石鹸です
純粹度九九・四％
正價一個十錢
清淨第一
品質本位

花王石鹸

東京　花王石鹸本舖長瀨商會　大阪

3567

漢文臺灣日日新報

若非舉國一致內閣
實行立脚於國體之政策
斷不使陸相出廬
陸軍空氣硬化

十八日東京電。要望舉國一致內閣之陸軍空氣。愈見硬化。次期內閣。若非舉國一致內閣。則不使陸軍大臣出廬。此方針欲期貫徹。全陸軍態度已決定。然在軍部。固不要求首相何人。閣僚何人。惟內閣須以超越既成政黨之精銳有爲人材組織之。不然則不使陸相出山。固爲勿論而無視此國民的要求而入閣。想無此種人物。然在軍部。雖舉國一致的內閣出現。若不誓約實行立脚於國體之政策。則不與之同步調。又對于目下問題之鈴木內閣說。鈴木氏若肯捨棄政友會總裁之處境。一擲黨之政策。傳統及黨人關係。網羅各方面人材。於國家的精神行政治。則爲之認定。到底鈴木氏無此決斷。鈴木內閣之出現。視爲不可能。政友民政兩黨之聯立內閣說。全不顧及。又平沼內閣說。此際於力亦有所缺。不爲期待云。

雖舉國一致內閣
亦希荒木陸相再任
軍部結束要望

十八日東京電。次期內閣。若得軍部滿足之舉國一致內閣。則陸軍謂荒木陸相。當負不祥事件之責而辭。固屬當然。但丁此非常時。以陸相而膺國務。且得統率部內者。捨荒木陸相以外無人。不可拘於慣例名目。縱博惡評。亦宜以捨身之決心留任。以此力逆荒木陸相之最高道德。以此見解。軍部總體結束。務使荒木陸相。再任於次期內閣也。

事件責任
總監一人可已
希陸相留任

十八日東京電。武藤敎育總監。十七日午後一時半。訪荒木陸相。表明自身堅固辭意。謂不祥事件之責任。敎育總監一人負之可已。時値時局重大。求陸相留任。

藏相如果下野
則財界定有惡影響
滙水視爲悲觀材料

十七日東京電。鈴木內相就政友會總裁。大命有降下可能性。如果實現。則黨內長老。閣僚中重鎭。素荷輿望之高橋藏相。定必引退。大命未降之今日。雖未可輕々豫測。若高橋藏相下野。則影響於財界必大。不論何人承其後任。皆無如高橋氏之對與黨方面物望崇隆。從來對於兩黨方面。財政、經濟政策上必變。通貨膨脹政策。公債政策。其他日銀外特殊銀行首腦部之更迭等。必積極的出現。又自對外關係見之。高橋氏個人從來閱歷。對外方面信用其厚。若高橋藏相辭任。則因我國財界將來之危惧。滙水行情其他市場方面之影響。定爲悲觀的材料也。

行跡不明
山口水兵
死體發現

十七日上海電。去二日。陸戰隊一等水兵山口彌龍氏。在閘北虬江路。追便衣隊後。行跡不明。經十五日。始發見死體。山口氏似被多數便衣隊毆打射殺者云。

與床次君
別無不睦
鈴木內相談

十六日東京電。鈴木內相談。據小委員之話。昨夜床次君。讓總裁於余。乃往道謝。是時床次君謂政友會延長內閣雖成。彼亦不入閣。余勸以不必如是。如是則世間必謂床次與余不睦。床次乃止。然床次君謂決無他意。蓋欲在閣外援余。元來余與床次君固無所爭。互相援助。久原君亦然。別無齟齬之事。黨內別無問題。床次君黨羽頗多。床次君必詳言之。而對於余。亦必援助也云。

集全島氷業者
籌設同業組合
十二會社主唱奔走

全島製氷業者。爲防止斯界亂賣。圖統制之。曾招集全島斯業者。組織臺灣製氷冷藏同業協會。並不依組合法。無強制力。終見陷于龍頭蛇尾。其後各地問題蹶起。故自昨年末。決行統制。十二社製氷業者。於去四月。連名向殖産當局。申請組織依重要物産同業組合法之組合。俟其認可。乃開發起人會。決定組織現已得全島同業者同意。在三分之二以上。正準備組合定款。其他事務手續等。俟完妥後。依同業組合法。欲向殖産局提出申請也。但依組合組織結果有懐疑氷價。淨無起價然當局。就組合認可。需要者一漲。亦爲十分考慮。決不許其釐定貲價。反得安心購入。一面同業者。亦得省去無理競爭。生産得自然制限。需給調節。而得統制也。要之。同業者。使得順調經營。而且需要者亦反睦慨購入。當局務爲十分考慮。又代行會社之製氷。了於此時態度如何。若依同業組合法。當然爲一組合員。聞有漏此意見者。但代行會社之分。有特殊事情。同業者一漲。與代行會社木村社長。頗行折衝。故近或得與市役所諒解解決。前途頗堪注目。

双方利益
殖産局意見

製氷十二會社。昨年十二月二十五日。對當局。申請設立依同業組合法之製氷同業組合。迨四月二日。得設立發起認可。同十五日在嘉義市。開第一回發起人會。近日欲開第二回發起人會。最後審議。然後依創立總會決議。申請設立認可。對此。殖産局意見如左。

一、就氷爲重要物産抑否問題。欲依字句解釋。不若照本法第一條。「重要物産種類。依總督認定」。故若總督。自無問題爲重要物産。

二、市役所之代行會社。於組合設立之時。其當然使之加入與。因其製氷方針。有如當初。若不直接提供氷於消費者。只在市役所內部關係者使用。「依營業上特別情況」無加入之必要。然現在則不然。除剩之氷。供給市民。有一部屬純粹之營業。應陷于強制其加入。

三、就組合之性質。並監督。有以本組合。視若一般任意組合。然實則非是。蓋以矯正營業上弊害。增進其利益爲目的者。是故監督官廳。外。且互一般。有監督營業上得爲之種種監督上必要之命令。或得處分之。爲此時若組合。依生産制限。欲釣上市價。則務爲嚴重監督。諒能使之歸于無效。關于氷價決定之制限。或附加爲組合設立認可之條項。或依定款。或得行使監督權。要之。當局助長組合健實發達。自勿待言。一面反強護消費者。代表消費者也。

四、乾燥氷。將來本島多量生産之時。使加入組合與否。爲其問題。即第一號所云。「有密接關係營業」。然是屬將來之事。尚未考及。

要之本組合。以公共利益爲目的。故成立之日。於十分監督之下。而考慮及生産者。消費者双方之公平利益也。

政黨淨化信必行之
而軍部意向亦考慮
鈴木總裁談

十八日東京電。鈴木總裁談。軍部意向甚強。如稍誤謬。恐內閣受傷。此點鳴余熟思之。又荒木陸相。亦以此而決進退。在余之意。今日內閣非以政黨爲基礎之單一內閣不可。此際清淨潔白政黨之出現。最爲必要。余既爲總裁。乘機欲使政黨淨化。然不可無視軍部意向。乃種々考慮之也。

襲擊變電所
已捕四名
餘或逃出中國

十八日東京電。變電所襲擊隊茨城農民同志愛敎塾生一派八名中四名。既被警視廳逮捕。所殘四名。連日捜査。一方恐其逃往滿洲上海等。乃嚴重偵緝云。

鄉男訪陸相
報告財界

十八日東京電。鄉誠之助男。十七日午後十時。訪荒木陸相。報告財界情勢。

內相乃警備責任者
宜辭職表謹愼之意
貴院一部反對鈴木內閣

十八日東京電。貴族院一部。就鈴木後繼內閣說。謂鈴木內相。因今次不祥事件。須作警備責任者。引責辭職。表謹愼意。以此見解而反對之。

白川植田兩將軍
決定凱旋內地

十七日上海電。白川司令官。植田師團長。決定來三十一日。帶軍司令部及師團司令部。凱旋於內地。兩將軍其後容態良好。白川軍司令官。雖患胃酸過多症。近應快癒也。

政民兩派協力內閣說
民政首腦部意動

十八日東京電。民政黨以後繼內閣。當如濱口內閣之前例。作政友會延長單獨內閣。然至十七日。軍部貴族院重臣方面。希於此國家非常時。以政民兩派爲其礎之舉國一致內閣出現。其聲浪漸高。因此刺戟。同黨首腦部意向已變。即十七日同黨幹部會席上。期待政友會大命再降下之事。不能感服。此意見已稍出。同夜町田忠治。川崎卓吉兩總務。永井幹事長等。會合於日本俱樂部。交換意見結果。結局此際須以政民兩派爲基礎。組織舉國一致協力內閣。十八日欲若槻總裁意向。然後照所期意進行。又首腦部間。亦考慮大命降下鈴木政友會總裁。而民政黨亦受入閣交涉之事。民政黨此際或急變。頗爲注目也。

中國代表
將陳情電報
提出聯盟

十七日南京電。中國代表部。將中國郵政勞働組合及郵務局從業員組合之陳情電報。提出聯盟。日本於我東三省。樹立僞政府。取侵略滿洲政策。希聯盟阻止此種不法。擁護正義。

外米指定商要協調
差價無多或起競爭
以現狀料無甚利益

外米輸入指定商。有如所報。決定三井外六名。而本年輸入數量二十五萬石至本年十月。果得消化與否。一在指定商人之努力如何。然有疑問。因是而起競爭亂賣者。第有料不至因競爭而視利益于度外也。殖産當局。對同指定商。欲加以調節。似有慫慂外米輸入商。懇設組合。近或見具體化。此次輸入指定爲初回。且爲手續上。殊爲遲々。而指定商亦費相當苦心。蓋由本年旱米耕況。及于內地之蓬萊米在來米之消售如何。應有相當影響。然本年耕況豫想良好。且以後于十月後。只有五箇月期間。故在指定商。亦須要相當努力。最近本島米跌下。與外米差價極接近。料于消售有影響。外米如敵當米若加算百斤二圓輸入稅。及基隆渡手數料。則百五十斤爲十圓五十錢。對此在來種價在十一圓之譜。又蓬萊米按十二圓。然外米爲白米。本島米爲糙米。若此差價。應不能得所期待利益。目下在米價。島內全無。暫時有以外米補于買賣。其若一遍後。當由外米賣價如何而支配。要之由目下市價觀之。暹羅米與在來米殆同價。而指定商。若組織組合。以圖輸入調節。則或全然出于意外也。然而組合組織。當不能協定價格。或以其事情。而爲相當競爭。故在指定商。以後自要大努力。要之本島米之跌下。與外米差價。如此接近。須要大協調也。

檢米三部制
督府檢査所
初日磋商

督府米穀檢查所主開三部制所關磋商會。十七日午前九時。開于商品陳列館。須田所長。作田技師。農業部磯技師。正米貝山常務。各州勸業係長。檢查出張所主任。移出米商等。約四十名出席。先由所長述最近因官民各位之努力。護謨土臼普及。火力乾燥器設置。石拔器移入。包裝重量之一定等。各種施設整備。在內地本島米聲價向上頗著。然就移出米于基隆高雄兩移出港。今尚要檢査員立會。理宜撤廢。而止于產地檢查。望諸君爲本島米界進步。將來加一層努力也。作田技師說明調製改善。他州產粟辦理。粟品種別辨理。乾燥設備磋商事項。而求出席者開陳意見。臺中角技師就行政區域三部制述希望。貝山常務先述意見。次質問。磯技師就晚米全島調查結果。報告其他。出席者中有述意見。午後磯技師就米貯藏法。檢查所衛藤技手。就內地米檢市場視察報告。三時半散會。又十八日。只由檢查所主任。協議指示事項云。

荒木陸相遣其使者
表明軍部意向
求鈴木總裁考慮

十八日東京電。鈴木內相確信大命降下。然對於軍部之政黨排斥。舉國一致內閣要望。有無考慮。十七日夕刻。遣森書記官長。訪荒木陸相。又使內相側近某氏疏通軍部意思。荒木陸相乃由某氏。以非公式對鈴木總裁。

軍部及少佐將校。深以現在政黨情態爲憾。欲使其淨化。希望以根本的改造現在政治組織機構。之強力內閣出現。此[illegible]遺憾。此點頗多慮之。態度相當強硬。鈴木總裁。亦不得無視之。頗深爲考慮云。

臺北市花苗
配付佳績
二次七月末

前報臺北市蔬菜園。爲獎勵一般家庭園藝趣味。于去十五日。舉第一回各種花卉苗無償配付。是日適當日曜日。同好往取花苗者。一時驟至。一日之間多至五六百人。該園係員無暇應接。然配付花苗有限。終不能應一般要求。不得已至以第二回配付之幼苗應付。聞是日配付數。比豫定超過二千餘本。現已無存。其他尚有以書信聲明者十數通。對此等自不得不爲謝絕。須俟至第二回配付期。然其時亦須以本人或使人往取。若仍以書信。則難以應付也。又鑑于第一回意外好成績。故第二回豫定于七月末。將以大量配付云。

宜蘭有內地人青年兩男女
情死於壯一渡頭邊
各留遺書明言理由

宜蘭東郊。壯一附近。去十六日夜。突發戀愛自殺事件。男係青年美男子。宜蘭東門街松島屋餅店々員。池田安正。年二十四。女即喜樂亭藝妓。藝名手毬。本名鈴木初子。芳年十九。聞此女雖近無鹽之貌。然對客慇懃。數月前曾受撫合婦人虐待。遂悲觀厭世後喜得有情郎池田某。歡愛。心々相印。欲作永遠夫妻。奈有種々事情。難得如願。去十六日午後九時頃。一對鴛鴦。双飛於壯一、離鐵道線道。約五六町。則宜蘭川下流。渡船頭邊。竹闌脚。決意謝世。男女以綉帶結連。玉腕作枕。在夜月之下。男先捨身。以無情利刃刺咽喉。再戕胸次。女即以手巾絞殺。現場附近。鮮血淋漓兩人遂作黃泉之客。十七日早。警察課接報。久保田司法主任。渡邊敷公醫等速到現場檢證。沿道男女老幼。絡繹不絕。聞男向松島屋主人留下遺書。一、又對店員同僚留下一、女亦有遺書一、對小川刑事留得陳謝封書一、又自殺前所藏於懷中之兩人連署遺書之別世文一覲便知情由。略譯大意曰「儂等。生於邪社會。實處於萬難之中。境遇之寂寞。人生之無味。使儂等不能償双飛双宿之願。是以双々携手。逍遙於九泉。以作永久夫妻。幸逢兩情契合。天氣清和。玉鏡皎潔。携手於月下溪邊。同賞今夜佳景。聊盡今生之樂事。嗚呼。人生不逢時而死爲快。況我兩情已經由心已契。就能直[illegible]合。受盡千々困苦。今已

臺南州下佃耕地
十一萬甲
嘉義郡最多

臺南州下。昭和七年三月末現在。總小作。面積十一萬六千百四十八甲。嘉義郡最多。二萬四百十八甲。新營郡一萬五千八百七十七甲。東石郡一萬三千六百五十八甲。新化郡一萬二千九百七十一甲。斗六郡一萬一千百三十二甲。虎尾郡一萬六百十一甲。曾文郡一萬三百二甲。新豐郡七千百五十七甲。北港郡五千八百二十七甲。北門郡三千七百十二甲。嘉義市二千九百三甲。臺南市最少。一千八十甲。就中業佃事業契約三萬三千九百十甲。較昨年末。增四千六百二十二甲云。

上海留學生
失踪後聞

既報。竹山郡。竹山庄協議會員。兼保甲聯合會長陳鳳飛氏之次子陳育調君。年二十二。客年曾留學東京成城中學。及至四年生則渡華。轉入上海大同中學校。不意于去二月一日與同級生大甲人白凱周。莿桐人林保。同赴郊外。就觀戰事。在中途。被亂軍沖散。致各自分離。嗣後獨凱周歸校。而育調及保竟不歸（前報大甲人白紅。及豐原人李均皆歸校者。係乃誤聞）踪跡不明。約過月餘。鳳飛氏始接凱周來信報急。故立對同校照會。但至今許久。仍未有回信。生死莫明。據鳳飛氏曰。此事余雖曾用書信。問同校。但風聞該校現在停校中。又無責任者可查。況吾子乃宿於校外。故頗難查究眞相。至今尚無何等動靜。可推其已死無疑矣。

關廟鳳梨罐頭會社
工廠改絃更張
兼製造筍様罐頭

新豐郡關廟庄役場。邇來對於庄產業之振興。提倡不遺餘力。且數年來庄之農民。注全力於鳳梨之栽培。舉凡原野山阪。種植殆遍。所收金。逐年遞增。觀養豚事業。殊不多讓。如本年生產。雖未收穫。不知其確數。據所查當不下五萬金。而該地原有之鳳梨罐頭會社。係庄人士之所組織。因不善經營。本年乃舉以售與邦人岡崎某。某於斯業。富有經驗。逢將工廠改絃更張。計畫大規模之經營。將來不特鳳梨可買收。而竹筍。樣子。亦欲收以裝製罐頭。近庄當局。又慮於地方之發展。端賴乎交通之便利。今回乃於中路內開一道路。與各村落聯絡。[illegible]。農產物之搬運[illegible]。深受其惠云。

新高路測量
危險八處
經費三百萬

臺中州新高郡頂崁至八通關之新高登山道路。延長十九里。月下州土木課技手。一行十四名。實地測量。聞沿道斷崖絕壁。極具危險者八處。因爲高山帶。午前晴霽。午後濃霧飛來。一日進行三百米而已。開鑿費用。約三百萬圓。大約至七月末。始得測量完了。又阿里山兒玉山下分水嶺附近。新高登山道路大改修。延長約三里。總經費二萬圓。就中嘉義市[illegible]一萬圓。臺南州經費中一萬圓云。

殖産局意見
令人費解
木村泰治氏談

就製氷同業問題。中央市場會社々長木村泰治氏談曰。自已等之加入組合。則反對之。十五日。曾向總督府。陳情會社之加入組合除外。然若此陳情不通過。加入組合。則務期達成一、代行會社當初目的。對青物。魚類冷藏用氷。每貫以五錢五厘供給。及二、其殘氷。曾與一般市民以九錢之價供給。若此意見。再不能容。余爲市之御用商人。故要受市之指使。更一面。不得不受組合之命令。要之。雖加入組合。亦斷欲貫徹當初意見。若意見不通過。除脫退外。別無他法。在殖産局。以保護生産者之法律。欲於消費方面運用。其態度。殊令人費解云。

市協議員
反對者多

製氷同業組合設立。臺北市。因消費占全島二。屬重大問題。是故市當局。慎重注意。頗行研究。然若臺北市。早已製氷。若同業組合設立。照法規解釋。不得不加入。亦未可知。要之。同業組合設立。屬一種企業合同。主爲生産者利益。産業役之殖産局長。因考慮消費者地位。言以消費者之利益爲第一之希望一致。別無反對。故若注重消費者。則與市但此事無陷于卑上空論乎。故市協議會員。亦多出反對云。

龍山寺內籌設
幼稚園

臺北市綠町。龍山寺町。新富町一帶人口。多至三千餘戶。幼兒欲入幼稚園。須至祖師廟。路途稍遠。且自動車往來如梭。甚覺危險。茲有綠町一丁目十一番地林添進氏。唱設幼稚園於龍山寺內關帝廟。邀同地六保正及有志者二十餘名發起。近日將提出願書。龍山寺管理人亦已贊成。按募六十名。將聘元淡水公學校訓導某兩名爲保姆。外雇公學卒業女生二名爲助手。如蒙許可。將由第二學期開設云。

新營凶惡逃犯在東捕獲
繫於宜蘭復送臺南究辦
一鞫卽伏罪案重々

客年六月二日。新營鹽水社宅。發生之持兇器賊。殺傷三社員及一警官案。造後眞犯逃走。迄今既將一年。因臺南州警察當局。偵緝之嚴密。至日昨始破案。該犯爲鹿兒島縣人。前田榮次。年三十。業製餅。前科五犯大熟也。然自新營做案後。則逃向東部臺灣。經因他案而繫於宜蘭刑務所。近臺南司法當局。偵有頭緒。乃請該地官憲。押送至南訊問。一鞫遂伏。去十七日臺南地方法院志態檢察官。偕州山下刑事係長。北浦刑事。田中新營郡司法係主任。帶同犯人前往鹽糖社宅檢證。事已大白。蓋前田自當夜行兇後。則棄所乘之自轉車。徒步逃歸其巢窟之南靖明糖社宅空屋。潛伏一日。至越夜乃出走。由水上沿鐵道線。經彰化。新竹。而之花蓮港。於番地窯一番屋以蔽風雨。而於花蓮港。鳳林。馬太鞍。玉里。臺東間。大展其好身手。所盜俱現金。金器。食品。自轉車等。足跡路遍東臺灣。而該地警察亦深爲苦。然以賊勢路敗。故於花蓮港戀一娼爲之纏頭錦。乃再入臺東山崎某家。竊其六十金歸花。至其消巣時。見其所竊贓品之穴。已爲人所毀。知不己敗。欲逃走時。至附近小川。遂爲偵緝中之警官所捕。於宜蘭法院支部。彼處懲役一年有半。服罪中。因他案花蓮港警察課。於本年四月照會嘉義署。課查前田之身元。該署中畑刑事乃照該案係彼所爲。及今召訊。竟直供不諱。於是關一年懸案遂結云。

汽船火災
二百餘名可慮
施肇基氏在內

十六日巴里電。法國汽船菲利巴爾號。在亞非利加蘇馬拉多東北端之牙爾陀非岬起火災。俄國汽船救助。據厥後情報。船客船員中二百五十五名之安否不明。船客名簿中。有施肇基氏姓名。但不知其安否也。

會事

▲臺北南署新舊幹部送迎會。經去十七日午後七時開於龍山寺內。會員百餘名。席定。籔和膽治郎氏述歡迎辭。次轉出者代表山下警察署督察課長（元行政主任）。新任者代表野寺防主任。相繼述謝。酒酣。衆推陳氏舉杯祝來賓健康。八時過散會。

▲嘉義市內在住陳姓。創設宗親會。月十五日午前十時。在陳聖王廟內。開創立總會。會員一百二十五名中。八十四名出席。由創立委員陳茂如氏。報告經過。狀況後。就議長席。審議會之規程。舉會長推薦陳茂如氏。副會長陳安宮氏。其他役員。由正副會長指名。選任結果。幹事陳居元。陳辰楓。陳綢渠。陳棟梁。陳德五氏。會計幹事陳四生。陳斗樫。陳世仁。陳福賀四氏。而區委員陳坤。外十九名。同十二時閉會。於平芳園開宴聯親云。

▲中壢街業佃會員。張雲富。張雲峨。張雲波三氏。爲佃人間之親睦。及增收爲目的。訂來二十二日午前九時起。在大崙公學校。舉小作人永紹親睦會發會式。

▲新竹郡産組共勵會。者番得郡當局後援組成。訂本二十日上午九時。在郡衙樓上。召集郡下産組重役。供事務職員等。就産業及金融々通。策財界救濟策所關諸項。開創立第一回總會。

人事

▲上海自然科學研究所員一行二十餘名。訂來二十一日。由中部至竹南郡錦水。觀察瓦斯噴出實況。後至前菜街稍泊一夜。

某電燈巡視員。擅入人房中巡視。野蠻至極。先發警告。促其反省。（職業的路毀）部人招致于某魚行見其家庭不正。心中憤慨然無可如之何也。（畢竟是娶人好）望永樂公。設備茶湯。見童飮水道水。藥保衛生上無碍也。（父兄拜託）偏僻地方。若遇不德不親切之公醫。救濟之道惟有集金。延聘他醫開業以與之競。則傲慢之彼等自然降氣相從。（根本的療法）誰勸某紳之子。勿恃父財勢。多管人家閒事。須知積善之家。必有餘慶積不善之家。必有餘殃也。（父老勸告）

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 [illegible] 印刷人 [illegible] 發行所 臺北市 [illegible] 臺灣日日新報社

婦人倶樂部

大附録つき
六月號
定價五十錢

第一附録
子供服婦人服獨習書

總て素人の實驗濟み、全くの布地代だけで
立派な洋服が出來る重寶獨習書！

生地、用具の選び方から仕上げまで、全部實物の寫眞と懇切な説明つきで、先生に習ふと同じ、トテモ判りよく出來ました。而も從來のやうな理窟ばかりの獨習書でなく、全くの素人でも立派な洋服が布地代だけで出來ます。こんな實用的なことは又とありません。誰方もぜひ御實行下さい。[illegible]

▲讀者奉仕 無料裁斷服地特價お取次

[illegible]

第二附録 新流行型 夏の子供服婦人服型紙

今夏流行の子供服、婦人服中より、特に選れた代表的型ばかり揃ひ、親切な説明を添へた新工夫の附録です。[illegible]
◆二、三歳男女兒用ロンパース　◆三、四歳用女兒ドレス
◆四、五歳用女兒ドレス…◆五、六歳用男兒服◆五、六歳用女兒ドレス…
◆八、九歳用女兒ドレス…◆十、十一、十二歳用女兒ドレス
婦人女學生用ドレス…◆前襞つきハウス・ドレス◆スカラ衿ハウス・ドレス

▲八美人考案の新洋髪畫報と結ひ方

美人で評判の方々が苦心御考案された見るからにすがすがしい初夏の新洋髪を紹介した鮮明な大畫報。本文には一々圖解で手をとる樣に親切に結ひ方を教へてありますから、それを見れば誰方にでも立派に結ひ上げる事ができます。

▲岡田嘉子さんと宮川美子さんの姿態美研究大畫報

着物の着方、挨拶の仕方等日常の一寸した行ひにもその人の性格が現はれて大變ゆかしいものです。この畫報は人氣の二名花が新時代の御婦人として是非知らねばならぬ起居振舞を實演指導されたものです。

▲婦人の惱みにこたへる座談會

御婦人として見逃すことの出來ない重要事報です。[illegible]時代の御婦人の惱み、性格、健康、[illegible]夫婦間の惱み、姑の惱み、子故の惱み、不幸な身の上の惱み等々婦人一生の惱みについて各方面の名士名流婦人が一々適切明快に解決を與へられた座談會！之こそ婦人方必讀の重要記事！

▲脂手と脂足の夏の手當法（三須[illegible]）
▲お顏を明るく見せる近代化粧法
▲新時代向の夏の花嫁合評會
▲好きな人から好かれる秘訣
▲夫婦和合に一番大切なことと
▲お子さんの爲の母親醫學（[illegible]）
▲息苦しい夏の姙婦の諸注意

難病慢性病が不思議に治る民間療法

全國の實驗者が發表せる有效なる者を選んで一々に紹介！之こそ御病人方の大福音（民間療法研究家 [illegible]先生）

◆腎臟病を二ハトコて……渡邊次郎
◆皮膚病を大根おろしで……武正秀子
◆胃腸病を燒生姜の煎藥で……增田妙子
◆藤の瘤で胃癌を……小林正巳

寫眞は名花夏川靜江さん

夏川靜江さんのお化粧から着附までの實演畫報

化粧上手で評判の映畫スター夏川靜江さんがお化粧の秘訣と新時代の洋裝着附のコツを一々實演で紹介されたトテモ鮮明な大畫報！之を見れば素敵な化粧法が學べられ、朗らかに洋服が着こなせます

▲お金のかからぬ美味しい經濟料理　▲どんな債券が當るか
▲夏みかんで出來る菓子と飮物　▲長ー同席に對する東京婦人の言葉づかひ

▲評判料亭の季節お料理秘傳（九種）
▲經濟になる趣味の座布團カバー（六種）
▲お母樣も大喜びの夏の子供もの
▲精力增進に奇効ある藥草「とりかぶと」の話……醫學博士 久木田五郎

▲お金のかゝらぬ暮し方相談會

[illegible]

滿天下熱狂の問題小說！
不滅の像　加藤武雄

[illegible]

▲戀愛小說　良人ある人々……菊池寛
▲文藝小說　父と子……池田宣政
▲時代小說　いざよひ砧……子母澤寛
▲滑稽小說　僕の結婚……澄川哲朗

▲戀愛小說　悲しみの天使……中村武羅夫
▲修養小說　美しき獸人……武田正夫
▲傳記　德富蘇峰先生傳……富田[illegible]

コント傑作集
◇純情の勝利……岡田三郎
◇或る手紙……池谷信三郎
◇雨に濡れて……石濱金作

▲御夫婦圓滿振り百態
▲チャプリンとはどんな人か……高野虎市

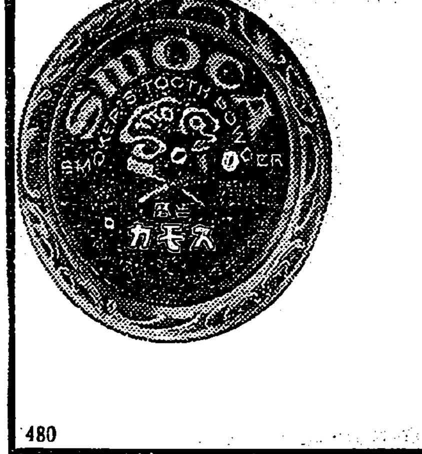
各流人氣の人々出世幸運物語

◇漢學者の父にこの娘、映畫幕の妖婦役……澤蘭子さん
◇レヴユー劇場に輝く可憐な少女スター……小倉みね子さん
◇日本のミス・タンゲット、寶塚の女王……草笛美子さん

本明石壹千反贈呈の大懸賞

大發展の御禮として本誌は又々大計畫！ 大奮發を致しました。賞品として差上げる本明石は何れも今夏流行の新柄揃ひ（特別誂により永久に縮まない明石です）問題はトテモやさしく誰方にもスグ出來ますから、愛讀者の皆樣は奮つて御應募下さい!!

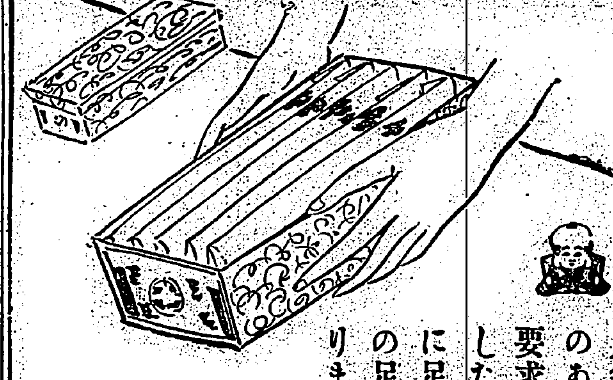
定價五十錢　送料五錢　東京本郷　大日本雄辯會講談社　振替東京[illegible]



定價 十五錢
煙草小賣店にあり

480

東京自動車學校
官設免許必
取試驗免除
職業科
良校外科有就
東京府 [illegible]



足袋としてのあらゆる要求を具備した品、眞に足袋の中の足袋であります。

福助足袋

廣告は宣傳の近道なり

便秘

殊に常習便秘に

本劑は今や……全國多數の病院醫院に於て優秀國產緩下劑として盛んに愛用されつゝあり

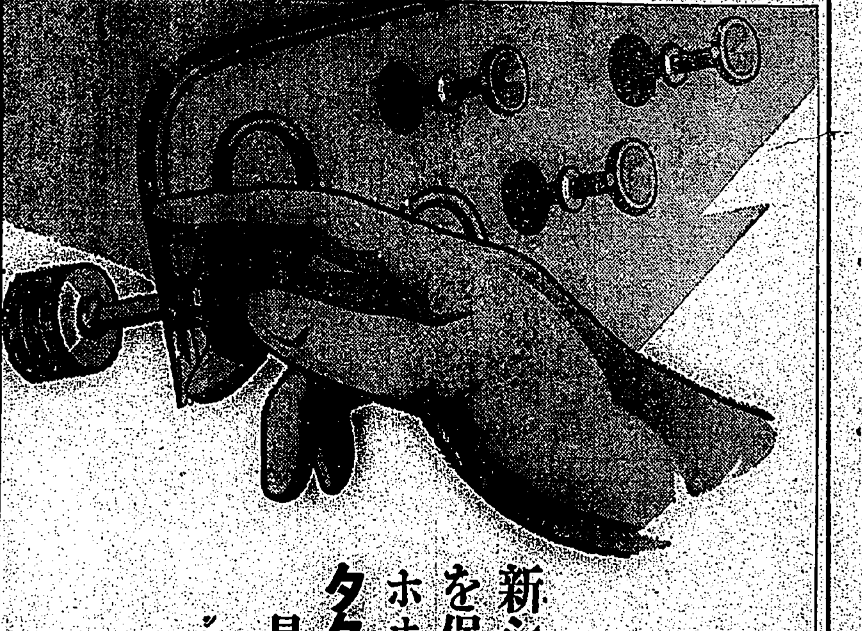
本劑の排便作用は通常六乃至十時間後に來り便通は極めて自然的にして何ら副作用なし
連用するも習慣性なく無味無臭にして服用し易く奏效常に顯著なり。

（全國藥店にあり）

ラキサトール

無味・無臭副作用なき緩下劑

大阪 塩野義商店 道修町三



新シボレーの乘心地を保證するフリー・ホヰーリング装置
タクシーには是非シボレーを！

シボレー特約販賣店
柴田自動車商會
臺北市表町一丁目

日本ゼネラル・モーータース株式會社

タクシーには是非このマークのある車を

運動具は臺日へ

少資本で素的に儲かる
産地の出切
[illegible]上等友仙もすりん
[illegible]新錦紗羽二重友仙込
一尺々ノ四錢當り
[illegible]
東京販賣部

文部省認可
生徒募集
各科二十名限、規則送呈
東京市神田區 [illegible] 日本女子[illegible]學校

噴霧器
名古屋市 [illegible]
吉田噴霧器製作所

御仕入ノ時期ハ今
カタログ御一報次第送呈

式名義書換停止公告
[illegible]
昭和七年五月十八日
臺灣合同電氣株式會社

●法人登記公告 [illegible]

●財團法人 [illegible]

商業登記公告

●合資會社 [illegible]

[illegible]

右昭和七年五月[illegible]日登記
臺北地方法院 [illegible]

母林氏[illegible]儀療養中ノ處[illegible]六日午後七時死去致候間此段謹告候
[illegible]五月十七日
男　康[illegible]
男　康新
男　康新田
男　康[illegible]炎
孫　[illegible]
親戚　陳[illegible]
親友　簡[illegible]

大阪商船
近海郵船
[illegible]

本島鑛業政策の刷新振興
地質調査所設置其他に就き

一

督府殖産局に於ては、南總督の産業中心主義の統治政策に基き、種々新計畫を立て、之が實現に努力するものの如くで、其の大體としては、單に臺灣の天然資源開發の爲めの開發ではなくて、帝國現下の産業國策に貢獻を圖き、之に順應する爲めには如何に臺灣の天然資源を開發活用することが最も適切であるかに目標を置くものの如くである。これは帝國領土を構成する一植民地臺灣をして祖國に對する眞の使命を果さしむる上に最も適切なことで、之が爲めに其の時其の時の帝國産業界の情勢に鑑みて、之と相呼應する如き政策を以て押し進むことが、爲政者の第一番に着目せねばならぬ點である。

二

此の意味に於て殖産局當局では先づ鑛業政策の刷新と振興とを第一義とし、其の根本的施設として本島地質調査所を設置しやうとして居るやうである。元來臺灣には鑛業も相當稀從に發達して少からざる業績を擧げて居るのに、其の基本たらねばならぬ地質圖の完全なるものが出來て居ない。完全な地質圖は鑛業發行には是非無くてならぬものである上に、亦た土木や建築等の工事の爲にも必須缺くべからざるものであるに拘はらず、それが缺けて居るのである。今回始めて本島地質圖の完全なものを拵へやりといふのは、素より遲蒔ではあるが、現下としては時勢の最も強く要求するところのものである。之に就て其の機能を發揮し遺憾なからしむる爲には、臺北帝大方面にだける斯界の專門家をも同調査所内に收め、所謂衆智を集めて事の發達を期すべきであると信ずる。

三

而も從來物の調査研究を爲すものは、兎角調査の爲めの調査の弊に陷り、所謂調査倒れに終るの例屢所に在るが、かくては何の爲めの調査かわからなくなるのであるから此際緊急必要のものから先きに調査を開始し、其の調査の結果に就いても出來るだけ速やかに實地の施設をして行くやうにしなければならない。例へば砂金の採取に行詰まり來つた折柄、金及び砂金の探鑛試掘の作業の如きそれである。當局としては亦た、既に採鑛しつつある金山採行者に對して、精錬所建設費等に相當補助を與へ、低品位の鑛石からも採取し得るやうにし、又た一定標準を設けて採鑛費へも補助を與ふる如き積極なる獎勵の方途をも取るものの如くであるから、是等の新施設が地質調査所に於ける基礎的調査と相俟つて、本島産金量を增大せしむることは期して待つべきものがあらうと思はれる。

四

地質調査と關聯し、本島鑛業産業の一で而も南總督が多大の關心と興味とを持つて居るものに石油工業と天然ガス工業がある。本邦に取り、石油の重要性に就てここに絮說するの迄もないことで、其の邦産量が輸入量の僅かに一小部分に過ぎないといふ事實が最も憂慮にそれを物語つてゐる。更に島産天然ガスが其の熱量に於て、一立方呎が石炭の約一噸のそれに相當する點等から見ても本島に於て之が企業化さるる曉には、農業より工業への轉換期に在る本島産業界に、極めて重大なる役目を演ずべきは論の無いことで、既にアメリカの如きは六十年以前よりガス利用が發成立し、殊に最近益々盛大に赴きつつあるといふ。之に就いても當局では新たに相當規模の經費を以て調査研究を爲す一方、それに依て得た結果をドシドシ試驗を行ひ實地の利用法を講ずるの計畫を立てて居る。

五

固より本島鑛業の刷新及び振興の方策として根本的調査を爲しつつ而も其の調査のみに甘んぜずして其の結果にして許し得らるるものをば、片つぱしより實地の仕事として遂行して行かうといふ點に多大の妙味を存して居るものと言つてよい。今や帝國産業界の情勢も、又た本島産業界の事情としても一日も早く是等新鑛業政策に期待するところ甚大なものがある。當局たるもの能く善處して之が實現に就いて多大の努力を拂はんことを切望して止まない。

鈴木總裁を首班とする
擧國一致內閣出現せん
政局の前途見極めつく

(東京十八日發電通至急報) 後繼內閣は政友會を首班とした擧國一致內閣を作るに決したものの如く、西園寺公は明日入京と共に重臣の意見を聽取し、軍部の意見も聞いた上、擧國一致內閣の確信ある以上鈴木喜三郎氏を首班として奏請し、鈴木氏は擧國一致內閣組織にとりかかるものと見極めつくに至つた

政友會を中心に
黨外から二三入閣か
近衞公、內田伯、結城氏等噂に上る

【東京十八日發電通】 鈴木荒木兩相の會見に依り鈴木內相が大命降下の際執るべき組閣方針は略明瞭となつたが之に依り察するに新內閣は政友會を中心に民政黨勢力とは聯立を避けて然も強力內閣の實質を備へんため黨外から二三の新人物を入閣せしめんとするものではないかと言はれてゐる、入閣を期待される黨外の人物は目下の所近衞文麿公(文部)內田康哉伯(外務)結城豐太郎(大藏)等である尙結城氏は平沼男一派の代表者として取沙汰されてゐる

軍部の態度緩和
經濟機構の改善等
政策上の條件提出か
鈴木內閣承認迄には曲折

【東京十八日發電通】 十七日夜來の鈴木派と軍部首腦部の懇談裡の折衝に依り、鈴木內相が後繼內閣組織の大命を拜するとも政友會の單獨內閣は組織せず、各方面の人材を收容する擧國一致的內閣を組織し、政策の一大改正を斷行し、國家本位で進むと言ふ諒解に依り鈴木總裁に對する軍部の態度は著しく緩和され、鈴木內閣の出現に大なる曙光が認められるに至つたが、軍部が確實に鈴木內閣を承認するまでには尙相當の曲折が豫想されてゐる、即ち軍部は鈴木總裁に大命降下次第

一、鈴木氏と軍部間の非公式諒解の精神を適當の形式で鈴木氏から天下に表明す

一、鈴木內閣に對しては政策上の條件を提出し之が履行の確約を握る

等を條件としてゐる、而して政策的條件は社會の改善、政界の淨化、資本主義 經濟機構の改善、滿蒙問題の積極的解決、其他相當國策の根本に觸れる問題を提示するものの如く成行重視さる、閣僚の顏觸れは其實際的指名を[illegible]へる意圖と察せらる

政策上の條件を附し
陸相を入閣せしめん
三長官會議で態度協議

【東京十八日發電通至急報】 陸軍では十八日午前十一時より三長官會議を開き後繼內閣に對する陸軍の態度につき愼重審議を重ねた上、荒木陸相の辭任問題並びに後任問題に關し協議し十一時二十五分散會した、協議は後繼內閣の噂に上つてゐる鈴木內閣說を中心に行はれたが、鈴木氏は後繼內閣を組織しても從來の黨弊を一掃し各方面の淸廉有爲の人材を入閣せしめ、所謂協力內閣の下に眞に國家本位の政策を掲げ、これを斷行する決心を示せば政策上の條件を附してこれを承認し、陸相を入閣せしむるも止むを得ぬとの意見が有力となつた

新內閣に對する
軍部の要望を聽く
組閣の準備著々進む

【東京十八日發電通】 鈴木政友會總裁は大命の降下を豫想しながら、西園寺公の入京遲延其他四圍の情勢樂觀を許さず、所謂擧國一致內閣或は協力內閣組織の氣運高まりつつあるに鑑み、特に軍部に對し森書記官長をして折衝せしむる一方、協力內閣組織の際に於ける閣僚の準備を進めてゐる、即ち十八日午前九時五十分軍部の情報を齎した陸軍省の山岡局長と會見し、軍部の新內閣に對する要望其他の意見交換を遂げ、午前十時五十分には大谷光瑞氏の來訪を受け、更に十一時三十分鳩山文相の來訪を求め、重要なる意見の交換をなした

擧國一致內閣も
此際已むを得ぬ
民政黨は時局を靜觀

【東京十八日發電通】 民政黨の町田、川崎(卓)兩總務、原、櫻內兩顧問、永井幹事長は十八日午前十時から若槻總裁邸に會合し、若槻總裁を中心に政局對策に付き意見を交換したが、社會不安の現時に際し必要とすれば政府を基礎とせる擧國一致內閣の實現も已むを得ぬとの意見に一致し、時局を靜觀することとなつた

荒木大角兩相
けふ園公訪問

【東京十八日發電通】 荒木大角兩相は十九日中に西園寺公の都合に依り公を訪問し不祥事件の顚末を報告し重要意見を具申する筈

鈴木總裁、陸相と會見
十八日異常の注目裡に

【東京十八日發電通】 鈴木內相は十八日午後三時半首相官邸を訪問し之に遲れて來邸した前田商相と會見したが午後四時荒木陸相も來邸し玆に鈴木荒木兩相の重要會見が開始された尙右會見には前田商相、森書記官長も參加した

內相陸相の會見內容
陸相—擧國一致內閣を主張
內相—反對黨と對立ではお斷り

【東京十八日發電通】 荒木陸相は十八日午後四時首相官邸に鈴木內相と會見森書記官長も交へ(前田商相は退席)三氏鼎座して約一時間に亙り協力內閣組織に關する軍部の要求を中心に重要協議を遂げ午後五時五分會見を終つたが會見內容は左の如くである

荒木陸相 現代若いものは政黨內閣はよくないと一途に思ひ込んでゐる、自分は政黨政治を必ずしも惡いとは思はぬが今日まで政黨のやつて來た所を見ると政黨施設に於ても萬人の肯く樣なことをやつて來てないと思ふ、斯う言ふと軍部は越權かも知れぬが若いもの達は何かの區別なしに一途にさう思ひ込んでゐる、之は認識不足とも言へるが一に和國に報ずる所以と思つて今回の樣な事件を起したことと信ずる、從つてこの際淸新の氣分で政治をやつて行くと言ふことを以て政綱を擧げ政界淨化をやつて貰ふことが肝要である、それは非常時內閣のことだから所謂擧國一致內閣を作らぬか

鈴木內相 今日政黨は二つに別れてゐるこの分裂してゐる政黨に一致せよと云ふのは無理と思ふ、從來も三派聯合等のことがあつたが幾何もなくして分裂してしまつた、恐らく[illegible]の內はうまく行くかも知れぬがすぐ潰れてしまうことは[illegible]犬養內閣成立の時に[illegible]內閣に[illegible]今日の場合協力內閣とか聯立內閣とかいふ考へは持たぬ[illegible]黨の人材があれば力を借して貰ふに吝かでないが政民兩黨の合同と言ふことは一寸應じ難い

荒木陸相 それでは反對黨側から政友會に合流する樣に呼びかけてはどうか

鈴木內相 自分はまだ正式に總裁になつてゐないから二十日の黨大會で正式に總裁に決まればその挨拶の時にでも政友會の主義と自分の氣持を天下に知らせる樣なことにするかも知れぬけれども何れにしても我黨に入るか或は友黨にならなければ困る、今日の如き對立のままで聯立內閣はお斷りしたい

荒木陸相 まあ天下に信望を繫ぐ政策を掲げて眞面目な政治を行へば若い連中も納得するであらう、又納得する樣に導かねばならぬ

鈴木內相 御意見はよく判つた

兩相のこの交換した意見は右の如くであるが陸相も大體內相の意向を諒解し更に協議に研究を重ねることとなつた

會見後 內相談

【東京十八日發電通】 鈴木內相談 陸軍側の意向を聞くため陸相と會つたが陸相の氣持はよく判り その苦衷もお察しする、又陸相も自分の言ふことを諒解してくれた、然し陸相が諒解したからとて軍部側が納得した譯ではないが、陸相にも言つた樣に要するに政治は萬民を潤ほし現在國民不安の情態を收めることが最大の急務であつてこの點に就いては人々が充分諒解する樣にせねばならぬと思ふ、陸相が自分の方針を天下に聲明しては如何と話されたが自分は多分黨大會の席上考へを述べる積りである、それは第一に農村を至急救濟すること、思想を善導すること、國防を充實すること、正義に基く外交を行ふこと等で聯立內閣に就てはよしそれが成立したとて何れの日にか必ず分裂するもので決して強力なものではないから自分は何處までも政友會を本位とした單獨內閣で進み若し我黨の新政策に共鳴し合流して來るものがあらば喜んで之を迎へたいと思ふ、要するに言ふ所を實際に行ふ強力內閣が出來ればよいので之で恐らく軍部の人も納得してくれると期待してゐる

陸相談

鈴木內相、森書記官長と會つたのは故犬養首相の葬式のことが主であつたが雜談の間に先方の考へも聞き又自分の考へも述べた、後繼內閣をどうするとかどうなるかと言ふことは故首相の遺族を前にして言ふべき限りでないが前例から見て今の立場にある鈴木氏の政友會內閣に可能性が最も多いと言ひ得やう、然し今の時局は地震の最中の樣なもので正に非常時である、從つて後繼內閣なりその政策なりも非常時に相當したものでなければならぬことは當然である、再び鈴木內相と會ふことは考へてゐないが、海軍大臣と相談の結果西園寺公にお會ひすることとならう、金子顧問官を訪問したのは子の希望に依るもので子には對外關係や今回の事件の上海事件への影響等をお話した

荒木陸相、後任に眞崎次長を推す
武藤大將と眞崎中將は陸相の再任を慫慂

[illegible]

上京を前に
園公は上機嫌
警戒の憲兵にも會釋

【興津十八日發電通】 風邪氣の西園寺公は上京を明日に控へ十八日は午前九時五十分から約十分和服の着流しで竹の宗匠杖の瀟洒な出立でお孃さんを伴ひ、初夏の陽麗かな海岸に面した興庭を散歩したが、ピストル腰橒の物々しい警戒の憲兵や警官に一つ一つ御苦勞と會釋する等頗る上機嫌であつた。

園公參內前に
重要會談か
高橋、荒木その他諸氏と

【東京十八日發電通】 西園寺公は十九日入京するが後繼內閣組織に付き御下問に奉答を爲すに先立ち高橋藏相、荒木陸相、大角海相、森書記官長、平沼騏一郎男と會見し政局の微妙なる現狀に付き重要會談を爲すものと見られてゐる

近衞公
園公を訪問

【興津十八日發電通】 貴族院副議長近衞文麿公は十八日午後四時十分興津驛着直ちに興津に西園寺公を訪ひ微妙なる最近の政情に付き約二時間懇談し辭去後水口屋に一泊した十九日歸京の筈近衞公は十七日夜軍部を代表する某少將と會見軍部の政局に對する眞意見を聽いてゐると言はれてゐる

荒木陸相
金子賢太郞子を訪問

【東京十八日發電通】 荒木陸相は本日午後三時六分麴町六番町の私邸に樞府顧問官金子賢太郞子を訪問し時局に關する意見の交換を行つた

大谷尊由氏
入閣說

【東京十八日發電通】 軍部[illegible]なる主張に依つて[illegible]內閣となるべき形勢[illegible]に至つた

人事

▲松岡富雄氏 十九日瑞穗丸にて上京

▲岩崎俊氏 東京市牛込區北山伏町三四番地へ轉居

▲池田季苗氏 臺北市東門町一五八へ轉居

▲小林五郎氏 十八日來北(明治旅館)

▲甲木豊吉氏(蘇澳郡守) 十八日來北(明治旅館)

▲西脇少佐(軍務課附) 徵兵檢査官として十八日午前十時二十分臺北驛發上海へ向つた

高橋翁の明るい心境

【東京十八日發本社特電】 犬養首相不慮の災難で政界引退を決意した高橋氏は十七日夕新聞記者が「お忙しいでせう」と問ふと「昨夜やすんで今日は恢復したよ」といつもの人懷つこい笑ひを浮かべる、藏相官邸が臨時首相官邸に當られてゐるが極めて都合「大藏大臣には他の如き老骨の出る幕ぢやない、老人は邪魔が惡いやうぢや」と稍然微笑む所一脈の諷味がある「今回の事件をどう思はれますか」と聞くと「云はない方が好いだらう」と輕く避けたが一抹の暗い影がかすめ切々我國の前途を憂ひ國民の覺悟を促す時人懷こい面顏は緊張して高潔な愛國の至情が面上に溢る、高橋翁は政治家と云ふより我元老であり閑公に比すべき重臣である引退せんとする高橋翁は語り終つて「もう六時だ、歸つてユツクリしやう」とホツとした氣輕さでまだ明るい官邸からサッサと自邸に引上げた

◇新起町一丁目の舊サロン人形跡へ
代變りと同時に名も
カフエーロンドンと
改め親切なるサービスの下に本日より開業させて頂きます

本日より
アイスモナカ賣出
臺北市新起町三丁目 電話六四八番
梅月堂

職員招聘
當保險の創設と共に此際新規外交員若干名を採用す志望の方は自筆履歷書送付ありたし面會日通知す
臺北市本町一丁目
第一生命保險相互會社
臺灣支部長 吉本[illegible]

◆五月二十日ヨリ五日間
◉薄物新柄會
ちゞまぬ明石
ジョーゼット
絹麻 著尺地
湖月 明石
新柄發表
主婦の友主催
絽片側帯地發表
階上
全商品 大特價提供
◆大衆の要望を荷つて
◆賣れる時季に
◆賣れる商品を
◆常は出來ない大英斷で
半額品
三割引
二割引
の三種に分ち勇敢提供致します
枉げて御來駕御買上げを—
臺北市本町
丸山吳服店
電話二一九九三 二一九五番

萬漬物の調味料!
萬野菜の消毒料!!
東京 特許
糖清の素
[illegible]
合資會社 [illegible] 商會

新發賣
白鹿ミルク(煉乳)
◉國產ミルクの權威
◉北海道產最優良品

HAKUSHIKA BRAND
CONDENSED MILK
TRADE MARK
TATSUMA & CO.,LTD.

白鹿ミルク發賣元
臺北市本町 臺北市大正町
株式會社 辰馬商會

九年前中壢の怪殺人事件

獵奇的な……情夫の金を奪はんと絞殺の上、轢死を裝ふ

犯人の口より舊惡暴露し加害者情婦外三名を檢擧（中壢）

九年前、新竹州中壢に行はれた、探偵小説そのままの奇怪な殺人事件が、この程中壢郡警察課で發覺犯人の檢擧をみた、加害者の一人中壢郡中壢庄一三二張許氏鳳英妹（二八）は、色と慾との二道かけて、かねて情夫たる氏名不詳の男（二十四五歳）がつねに大枚三四百圓を所持しゐることを知り、何とかして捲き上げんものと、同庄陳丁書（四二）陳清亮（三二）陳衍旺（二九）と牒し合せ、情夫と鳳英妹の同寝中、前記三名が暴れ込み、所持金を强奪せんと計つたが情夫が恐怖の餘り大聲を發し、救ひを求めたので陳丁書は兩手をもつて情夫の咽喉佛を扼し、窒息死に至らしめた後、證據堙滅のため死體は中壢驛南方約八丁の鐵道線路に運び線路に首をのせて折柄進行し來た列車に轢かれるのを見屆け、强奪した二十四五圓の金を四人分配し、何喰はぬ顔で九年間を過してゐたものである、當時檢視の結果、死因は轢死となつてゐたものであるが、天網恢々疎にして漏さずの譬どほり、ハシなくも今回右の如き事實が判明するに至つたのである

『人を殺した事がある』と喋舌つたのが運のつき

檢擧後四十六日目に判明

[illegible]して本事件が發覺した原因は、加害者の一人たる陳清亮が昨年七、八月頃[illegible]した際自分は昔し人を殺したため、今まで所在を晦ましてゐたと一本島人に口を辷らした事を溪口刑事が聞き込み搜査中の所、同人が本年四月末日賭博中の際警官に誰何された際、逃走せんとしたので累犯不逞者として留置取調べた結果最初は口を緘して語らず、警察課でも證據が全然ないので手古摺つてゐたが、巧なトリックにかかつて四十六日目の五月十六日遂に一切を自白し關係者一同を檢擧したものであると

嘉義學校長月例打合會

【嘉義電話】嘉義市月例學校長打合會は十九日午後一時より玉川公學校に於て開催、三股市視學を始め各小公學校長參集次の各項につき打合せをなすと

一、市教育會行事の件
一、昭和八年度學校豫算資料調査の件
一、學事講習會開催の件
一、學兒寄生蟲驅除の件
一、圖書館、博物館備品の利用及び購入の件
一、内地學事視察並に女教員會の件

上、林氏月雲、蕭氏裁縫の壯行會での挨拶

下、臺南東門町家政女學院開校式

高雄市教育會總會

高雄市教育會では二十一日午後一時半から第二小學校で通常總會を開催するが當日は六年度會務會計報告、會長小林市尹の挨拶があつて[illegible]高中教諭の紀念國に就ての講演がある筈

馬公の海軍記念日

【馬公十八日發】來る二十七日の海軍記念日に於て對岸の狀勢が現在のまま保持されるやうであれば馬公要港部に於ては豫定通り當日[illegible]北上を兼除に、高雄に驅逐艦を廻航させる筈であるが今の所未定である

臺南の傳染病昨年の半數

個人便所の普及で

そろ〳〵流行季に入らうとする傳染病の臺南市内に於ける本年の成績はこの十數年來曾つてない良好さを示して居る特に腸チフスに於ては去る三月中の發生は皆無で四月中三名、本月に入り十六日迄三名、外市外搬入一名で現在患者三名を數へ一月以降初發以來十八名で前年に比較しその半にも滿たぬ數である、その原因は一般的な防遏である以外本島人間に個人便所が普く行渡りつつある結果と見らるるが尚從來チフスの常時發生所と見られて來た花園町二丁目なる丸三宿舍構内は昭和三年以降今日まで二十餘名の發生を見て居る狀態なので市當局としては今後あらゆる方法を以て徹底的な防遏方法を講ずる豫定である、尚その他本月に入り臺南驛構内に赤痢患者二名の發生を見たが現在の經過は良好であつて又市内一部にヂフテリアの發生を見て居るも危惧する程度のものではないと

蟻害の臺中神社

一部修繕を行ふ

今秋大祭までに完了

【臺中電話】臺中神社は數年前から蟻害を受け年々甚だしくなるので殊に甚だしい所あり、腐朽のものもこれ迄しば〳〵起つてゐたが改築となれば五、六萬の金を要するので時節柄斷行しかねる點もあるのでこの際二千七百餘圓を投じて修繕を施し[illegible]改築する事となつたが、右修繕費の中九百餘圓は臺中州から他は市内の有志から寄附をつのる事に神社總代會において決定したが修繕についての工事は今秋の例祭迄には全部終了の豫定であると

銅鑼庄で長期農事講習會

新竹州苗栗郡銅鑼庄三座厝改良小組合にては五月初旬から三ケ月の長期農事講習會を開催してゐるが、講習員は公學校卒業者にして農事に從事する子弟三十名にて場所は三座厝倉庫を使用し實地指導は[illegible]氏の經營田畑を利用して實際に役立つ農民を造り上げんとするもので[illegible]技手が講師として熱心に講習を續けてゐる

家政講習會

新竹州苗栗郡通霄庄北勢[illegible]改良小組合にては二十三日から三日間組合員の主婦二十二名を集め、[illegible]組合長宅にて家政講習會を開催すべく講習科目は割烹改良、養豚、女子教育、家庭生活の改善、育兒等である

慈雨を渇望する

旱天續きの臺中

毎日九十二三度の暑さ

【臺中電話】臺中地方は約二週間前から一滴の雨も見ず連日九十二三度の暑熱を續けてゐるが除りに酷い暑熱が連續するので水田の如きもこのまま旱天が續けば[illegible]招熱病等が發生する恐れあり、野菜の如きも天氣續きのため却つて不出來となつたものもあり農家は何れも一雨降る事を望んでゐると

古手の詐欺

「記者に採用する」と保證金を騙る

【臺南電話】高雄州東港郡萬丹庄萬丹六〇八[illegible]は昨年末頃より臺南高雄の田舍方面に入込み俺は實業新聞社の支局長だと欺いて失業者と見れば片つ端から訪れて記者に採用するそれに付ては身許保證金として五十圓を要求し、一度には出來まいからとて十圓乃至十五圓の分納を約して之を騙取し求職者の弱身に付込んで巧に多數彼等の奢侈を[illegible]つてゐたが十七日夜遂に[illegible]の川田、[illegible]刑事が臺南市開山町を張網してゐた所を逮捕し取調べの結果彼は前科三犯を持つ極たちの惡い常習犯で失業者をごまかした事十一件を自白したが餘罪尚多數ある見込みにて嚴重取調べ中

重大化した溪口派出所

留置の博徒頓死事件

拷問の疑ひあり、部落民ら

連署して一巡査の排斥運動を起す

【嘉義電話】既報嘉義郡[illegible]溪口派出所に留置取調べ中の博徒[illegible]（[illegible]）の頓死事件は十七日午後[illegible]の解剖の結果腦出血の爲死亡したものと判明し[illegible]取調べに際し暴行を加へたものではないかと疑はれてゐるが一方[illegible]部落民は今回の事件のみならず[illegible]巡査の[illegible]を機會として連判狀を作成し右兩巡査排斥運動を計畫中である

宗像警部外七氏歡送迎會

【板橋電話】今回臺北州下の異動により宜蘭郡警察課長へ轉任した宗像海山郡警察課長、七星郡士林分室主任に轉じた[illegible]警部、警部補となつた白井[illegible]、新任[illegible]、新任海山郡三峽分室主任、[illegible]街長從川[illegible]氏等の歡送迎會は十七日午後三時より林本源氏邸にて川野海山郡警務課長發起の下に開催され會衆三百餘名、午後六時散會した

危く轢死！

ボンヤリした驛夫

進行する列車へ飛込む

【宜蘭電話】十七日午後七時頃宜蘭驛構内にボンヤリ佇んでゐた驛夫[illegible]（二五）が折しも驛に入つて來た下り貨物列車の音に驚いて逃げた所が却つて逃げた方へ列車が進み來たり機關車に跳ね飛ばされて後頭部その他に負傷し人事不省に陷つたのを、宜蘭醫院に擔ぎ込まれ中山醫官の手當をうけたが全治二週間を要すると見られてゐる

萬丹庄にも

「電燈がつく」

一九三二年の臺灣の話です

【屏東電話】東港郡萬丹庄社皮は同地方で相當の部落であるが未だに燈火はカンテラを用ゐてゐるといふ有様であるので、同地出身[illegible]在住有志は電燈を用ゐるべく斡旋中[illegible]此程それが實現して電力會社でも屏東より約一里の同地に電燈設備を行ふこととなり工事に着手したが、現在の燈數約二百燈除りでこのため將來同地方に相當の電力工業も起ると見られてゐる

高雄州中等學校學事打合會

高雄州では十九日午前十時から同州會議室で州下中等學校長學事打合會を開催するが出席者は[illegible]長、生徒訓練主任、修身科擔任者等で打合事項は生徒訓練に關する件である

故犬養首相遙弔式

新竹の遙弔式

【新竹電話】新竹市官民合同の故犬養首相遙弔式は十九日午後一時から公會堂にて佛式によつて執行されると

故犬養氏遙弔式時間變更（臺中）

【臺中電話】臺中における故犬養首相の遙弔式は竹下知事、古澤市尹、坂本議長、[illegible]四氏發起となり十九日午後四時執行豫定の所同日午後一時から公會堂において遙弔式を行ふ事に變更したと

高雄の遙弔式

【高雄電話】高雄州官民有志の主[illegible]にて十九日午後一時から[illegible]において故犬養首相の遙弔式を催すと

臺南の遙弔式

【臺南電話】臺南市に於ける故犬養首相遙弔式はその葬儀當日である十九日午後一時を期し今川知事、森市尹その他民間有志等發起の下に臺南公會堂本館に於て佛式により執行さるる事となつた

花蓮港遙弔式

【花蓮港電話】花蓮港街では兇彈に斃れた犬養前首相の葬儀の當日[illegible]を表すべく十九日午後一時から花岡山グラウンドにて遙弔式を行ふと

屏東の遙弔式

【屏東電話】屏東街では十九日正午屏東神社で犬養前總理大臣の遙弔式を施行する

嘉義の遙弔式

【嘉義電話】嘉義市では十九日故犬養氏の葬儀當日官民合同遙弔會を開催するが、式は次の次第により施行の事に決定した

一、日時　十九日午後四時
一、場所　嘉義公會堂
一、式次第　一同著席、各宗派僧侶讀經、市尹弔文朗讀、燒香、散會

幼兒二人

海岸に遊戲中

哀れ溺死

【高雄電話】高雄州潮州郡枋山庄[illegible]氏金任（[illegible]）は四歲の子供二人をつれてこの程海岸に遊びに行き遊戲中深潮に陷つて何れも溺死した

嘉中雨天體操場工事入札

嘉義中學校雨天體操場新築に關する工事請負人札は十六日午前中臺南州にて行ひ五千二百五十圓で嘉義市木村[illegible]太郎に落札した、右は木造建物百二十坪で竣功は本年九月中旬であると

モトデなしの野菜行商

盜んで賣る

【臺南電話】臺南市[illegible]街二八八[illegible]（[illegible]）はこの二年間[illegible]から[illegible]野菜一切を盜み出し[illegible]下を賣り歩いては元いらずの商賣でマンマと騙してゐたが十八日朝それと判り臺南署の岩本、[illegible]刑事に取押へられた

堀川總長高雄視察

【高雄電話】堀田交通局總長は十九日午前八時八分着列車で來高し州廳市役所その他所屬官衙を巡視し同夜一泊、二十日午前九時十三分發列車で臺南に向ふ豫定

甘蔗積重ね中墜落死亡

【嘉義電話】十七日午後七時頃嘉義郡水上庄水上一七八[illegible]（[illegible]）が自宅前にて甘蔗の積載を積重ね作業中一丈二尺の高所より地上に墜落し人事不省に陷り同八時遂に絶命した

郡内務部長出北、即日歸廳

【新竹電話】郡新竹州内務部長は水尻技師・吉野技手と共に水利事務打合のため十八日出北即日歸廳した

籾のこぼれを拾つて食ふ

琉球庄民救濟

【高雄電話】高雄州東港郡琉球庄の細民中には穀類や籾のこぼれを拾つて一日一食の糧にも窮してゐる憐れなものが少くないので、同庄の藤原庄長を始め有志發起にて百十四圓除りを醵出し[illegible]三千斤を購入してこれを細民にこの程分配した

甘蔗運搬車に轢殺

十五の少年が

【新竹電話】新竹州竹南郡竹南庄海口九〇李阿追の孫李天送（一五）は弟と共に十八日午前七時半頃竹南郡海口に草刈に赴く途中帝國製糖の甘蔗運搬車に轢殺された、郡警察課から新田司法主任現場に急行取調べ中

臺南市でマ病防遏大童へ

本年に入つてから臺南市内にマラリヤ患者の發生が多いと稱せられ州衛生局と協同の下に市内の外部作[illegible]等の[illegible]を行ふ事となり去る七日より市街地區一般に亙り實施中で來月上旬中には大體終了を見る事とならうが[illegible]に次で本年度豫定のマラリヤ防遏下水溝改修は市内なる第二市場[illegible]下水溝の改修工事三ケ所に亙り本月十日より實施中であつて之れ又來月五、六日頃には完成の上從前の面目を一新する事とならう

流水潭小組合總會開催

新竹州竹南郡頭分庄の流水潭農事改良小組合にては十五日午前十時半から總會を開催、矢野郡守、小沼州農事[illegible]第一期作品評會褒賞授與式を行ひ引續き昭和七年度事業の打合を行つたが、[illegible]美しい共同[illegible]の下に統一されつつ益々本來は興味を加へユートピアの建設にいそしんでゐると

高雄州旗山郡に出張調停開設

高雄州旗山郡下の調停事務は從來地理的の關係で[illegible]郡守に委任されて來たが今回州下調停事務の統轄と刷新を期する爲同郡下に[illegible]三ケ月に一回州より係官が出張し[illegible]調停を開始する事に決定され此程中津川調停課長が第一回の出張調停を行つた

新莊

▲送別會　北島新莊郡[illegible]長、森山[illegible]主任[illegible]等は夫々[illegible]に轉任するに決したので郡下四街庄長發起の下に去る十七日午後四時半頃より第一公學校講堂にて送別會を催した、當日の參加者は二百餘名で同七時頃盛況裡に閉會した

▲青年[illegible]講習會　來る十九日より向ふ七日間新莊郡保甲事務所に於て新莊街役場主催の下に青年講習會を開催する筈、同講習生は目下約四十名にして何れも公學校卒業後引續いて農業に從事せる者のみにして講師は郡街關係者講習科目は水稻、蔬菜、農業經濟、肥料、土壤、病蟲害其他等である

月やく　流下秘藥の三法經產藥
今日まで他藥で效なき御婦人への一大福音
是漢醫の秘法で百四十餘年前から[illegible]
大阪府下[illegible]本舖　臺北市大和町本店前　伊東キク

最新フランス語講座
外語の講座・最も新しく最も系統的な・全六冊
東京外國語學校佛語部瀧村教授監修
内容見本[illegible]
東京市四谷區[illegible]　外語學院出版部

三井信託株式會社
資本金三千萬圓
金錢信託の應用
金錢信託は單純な殖利の外其應用により左の如き特殊の目的を達することが出來ます
○社寺祭祀料香華料の寄進
○學資金・結婚資金・養老金・遺族扶助料等の蓄積
○御自身亡き後の信託金分配方法の決定
○慈善・發明・研究等の公益事業への寄附
○其他長期に亙る各種の目的
受託財產總額四億一千餘萬圓
（營業案内贈呈）
本店　東京　支店　大阪

ヴイタミンB含量第一位
脚氣と胃腸に
新藥 コルンエキス
其他粉末、錠劑等あり
白井松新藥部
コルンエキス

六月號
梅雨期結核患者の注意
菓子パン
爽かに味覺をそそる初夏の[illegible]
一人八錢の夕食惣菜
本格的しつぽく料理の話
毎夕献立
[illegible]のとも

ラヂオ欄

今日の番組

五月十九日(木)　J・F・A・K

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ(臺北のみ臺北測候所發表)

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答△切花は朝切るのがよいか、夕方切るのがよいか▽簡單な切花の水揚げ

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△鮭と馬鈴薯の玉揚▽豌豆の卵とぢ

【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北)臺北市西門市場發表(臺南)臺南市西市場發表

午後の部

【一二・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)ジヤズ一、黒ん坊の生れた譯は二、私の歌三、與の愛四、ノルマンデイの鐘ジヤツク・ペイン管絃樂團五、お月さんお寐み六、何んとうれしいベン・セルビン管絃樂團七、罪すぎた八、何卒私におかまひなくガイ・ロムバルヅ・ロイアル・カナデイアンズ

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【六・三〇】子供の時間(臺北のみ)童謡と兒童劇大稻埕公學校兒童一、ポチとカロ二、さみだれの子守唄三年劉氏玉霞外二名三、かなりや四、南京ことば四年潘氏鶴子外十名五、兒童劇「森のうぐひすとかごのうぐひす」四年翁氏阿外十名六、兒童劇「十五夜のお月様」五年張氏徵外四年男子五名

【六・三〇】ハーモニカ合奏その他(臺南のみ)南盛倶樂部ハーモニカ・バンド、指揮倉田俊雄一、合奏「輝く寶珠」(モンテイ作曲)二、二重奏「東洋のバラ」(イヴアノヴヰツチ作曲)高崎旭、廣重正男三、合奏「兄の踊り」(アントニー作曲)四、獨奏「越後獅子」拔萃(南盛倶樂部編曲)青木萌五、三重奏「橘乘の一隊」(ザハテイル作曲)青木萌、廣重正男、高崎旭六、合奏「お蝶夫人」拔萃曲(プッチーニ作曲)

夜間の部

【七・〇〇】初等英語講座第六講三好清記

【七・三〇】長唄「官女」(八島落官女の業)唄杵屋七量、三味線坂本末子、坂本愛子

【七・五〇】連續講談(東京)大岡政談「白子屋騷動」第一席西尾麟設

【八・三〇】ラヂオ・ドラマ時代劇「若狹街道」一幕配役片腕の新藏都香政美、其父新左衛門井關猛太郎、弟新吉折井清、妹お花小國鶴子、目明し熊藏河合文夫、おはやし連中

【九・二〇】時報、氣象通報(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項告知事項、明日のプログラム發表

ラヂオドラマ

【午後八時三十分】(臺北)

▼時代劇「若狹街道」一幕

配役

片腕の新藏　都香政美
其父新左衛門　井關猛太郎
弟　新吉　折井清
妹　お花　小國鶴子
目明し熊藏　河合文夫
おはやし連中

新左衛門の子供として生れた新藏、新吉、お花は各々性格が違つてゐた、新藏は少年の頃に家を飛び出し家への便りさへせず、人の噂では悪事の限りを盡してゐると傳へられてゐた、それを苦にした母親は新藏の名を呼びやつけて死んで行つた、弟の新吉は一家を興直さんと家を出て京都に出た、そして目明しとしてお上に奉公する身となり、妹は一人の父親につかへて新吉の出世を便りに待ちわびてゐた、親として見れば不孝な子ではあるが新藏の事など始終思ひ出されて新藏の安否を氣づかつてゐた、妹も顔さへ知らぬ兄新藏を戀しがつてゐた

或月の夜、土地の目明しがくばつた人相書、京より戻つた目明しの新吉、町は不安につつまれた中に、土地には見かけぬ浪人形の男、よく見れば長年便りも絕えた兄新藏である、又片腕がない、先にくばられた人相書にも片腕ない男が記されてゐた、さてはこれが追はれてゐる大惡黨かと縄かけんとしたが、親の悩、逃れる様にと云ひふくめる時、弟新吉は御用の風には親兄弟も許せぬと飛びかかるのを父親新左衛門、妹お花が取りすがる、所へ土地の目明し熊藏が御用御用と飛出した、新左衛門は熊藏を殺して自殺する、その臨終に「どうか心を入れかへて」と頼めば新藏は、親は安心して今は極小五郎より頼まれた密書を加賀まで屆けるそれまでは許してくれと逃れて行くといふ時代狂劇である

初等英語講座

【午後七時より】臺北

▼第六講　三好清記

今日はテキストは新聞には出してありません、いつも講義が少し遅れ勝ちなので、今晩は去る十六日の月曜日に出たテキストの後半をそのまま使用します、月曜日のテキストを御用意下さい

長唄

(北臺)　午後七時三十分より

▼『官女』(八島落官女の業)

唄　杵屋七量
三味線　坂本末子
同　坂本愛子

見渡せば兆後に歸する、都はいつか故郷に馴れし手染の可愛らし、こちの在所はなア、ここな此浦越えてあの浦越えて、ずつとの下の下の關、內裡風俗あだなまめきて、小鯛買はんかいな鰹買やれ、鯖買はんかや鯛や鯛これ買うてたもいのう、あアしよんがいな、いかにみすぎちやよすぎちやとても、おまた賣る身は淺ましな物ちやえ、徒歩はだし、そなた思へば宝と八島で寢やく風、立ちし浮名も厭ひはせいで、朝な夕なに胸くゆらする枡を絕えてやふつつりと、たよりなぎさの捨小舟、心づくしの明暮に、亂れしままの黒髪も、取上げてゆふかね言の、生田の森の幾度か、思ひ過して恥かしく、鐘も汐間が聞せかれては、枕に哭き几帳の風も、今は苦しる月影に、泣いてあかしの海女の袖、いつひあふぎを松の葉の隆調小唄の一ふしに、友のぞめきにそそのかされて、船の纜をかけぬが無理か、すまよ〳〵いとど戀には身を窶す、夜半の水鶏を砧と聞いて、たてしかな戸を開けぬが無理か、すまよ、怨み腸なる床の中、要やつらや、波のあはれや與の浦打合ひ刺違ふ船戦の駈引き、浮き沈むとせし程に、春の夜の波より明けて、敵と見えしは群れ居る鷗、鬨の聲と聞えしは、浦風なりけり高松の、浦風なりけり高松の、朝風とぞなりにける

【午後六時三十分】(臺北のみ)

▲童謡と兒童劇　大稻埕公學校兒童

大稻埕公學校の兒童の方が中村彌子、劉家樂、栗本トミヨの三氏が指揮伴奏されて童謡と兒童劇を放送されます

最初が三年女子の劉氏玉霞さん外二名の獨唱「ポチとカロ」「さみだれの子守唄」です

次が四年女子の潘氏鶴子さん外十名の方の獨唱で「かなりや」と「南京ことば」の二つです

次が兒童劇「森のうぐひすとかごのうぐひす」で四年の翁氏阿さん外十名です

最後が五年女子の張氏徵さんや四年男子の方の出演で兒童劇の「十五夜のお月様」です

▲ハーモニカ

(臺南のみ)午後六時三十分

南盛倶樂部ハーモニカ・バンド

倉田俊男氏の指揮によるハーモニカ・バンドの演奏で、總員七名です

一、合奏「輝く寶珠」

全員の合奏です、作曲はモンテイです

二、二重奏「東洋のバラ」

イヴアノヴヰツチ作曲で、高崎旭君と廣重正男君の二重奏です

三、合奏「兄の踊り」

アントニーの作曲で滑稽的なそれでゐて愉快な曲です

四、獨奏「越後獅子」拔萃曲

南盛倶樂部で編曲した長唄越後獅子の拔萃曲で、演奏は青木萌君です

五、三重奏「橘乘の一隊」

青木萌、廣重正男、高崎旭三君の三重奏でザハテイル作曲の壯快極まる曲です

六、合奏「お蝶夫人」

プッチーニ作曲の歌劇「お蝶夫人」の中の面白い曲を拔いたもので倉田俊男君の上手な指揮で合奏されます

◆連續講談(東京)

【午後七時五十分より】

▼大岡政談白子屋騷動

第一席　西尾麟設

いつも好評を博す西尾麟設師の十八番物、白子屋騷動の浪花講談である、今晩のお楽しみが出來た譯である

晝間娛樂時間(臺北)

午後零時二十分より

▲ジャズ

最初の四曲を演奏するジャック・ペイン管絃樂團は今英國で一番評判のジャズ・バンドでロンドン放送局專屬のものである

一、黒ん坊の生れた譯は

美しいスロー・フォックス・トロットである

二、私の歌

三、與の愛

これもフォックス・トロット　ルムバ・フォックス・トロットである、ルムバとはキューバの踊りから起つたもので動搖の打樂器を使用し賑やかな野蠻的な感じのする現代人の末梢神經を氣持よく刺戟する流行のものです

四、ノルマンデイの鐘

とてもモダーンなワルツです

五、お月さんお寐み

この五番と六番はベン・セルビン管絃樂團の演奏で、これはドナルドソン作曲のフォックス・トロット

六、何んとうれしい

風變りなフォックス・トロット

七、罪すぎた

この七番と最後のものはガイ・ロムバルツ、ロイアル・カナデイアンズの手馴れた演奏で、これはサキソフオンとハワイアン・ギターの美しいフォックス・トロット

八、何卒私におかまひなく

稍ブルーズに近いフォックス・トロットである

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▲切花は朝切るのがよいか夕方切るのがよいか

▲簡單な切花の水揚げ

切花について、又水揚に就いては生花の師匠の方ではいろいろ理屈をつけたり、奥傳だとか祕傳だとか云ひますが、これを科學的に解釋してお答へいたします

家庭料理獻立

【午前十時より】臺北　伊地知たづ氏發表

▲鮭と馬鈴薯の玉揚

材料(五人前)　鮭鑵詰一鑵、馬鈴薯三個、玉葱小一個、メリケン粉、パン粉、卵一個、レモン一個、フライ油、トマトソース、鹽、胡椒、パセリ

▲豌豆の卵とぢ

材料(五人前)　豌豆三十匁、卵二個、煮出汁、醤油、鹽、砂糖、味醂

新刊紹介

◇最新兵器の驚異(科學畫報臨時増刊第九號)戰車、飛行機、潜航艇、毒瓦斯等近代兵器の猛威を逞うする近代戰の如何に凄惨なものであるか、夫れは歐洲大戰に於いて又近くは滿洲及び上海事變に於いて吾人の記憶に新たな所である新光社は此の期に際し「航空の驚異」を出版し續いて更に「最新兵器の驚異」を世に送つた(定價一圓五十錢、送料二十一錢、東京新光社發行)

◇世に立つ道(山崎延吉著)著者は既に「村民讀」「農道說」「新農家の栞」「農村計畫書」を世に問うてゐる、都會中心の物質偏重の時代に著者は農村中心の精神的人物教育を唱導する、本書は卷頭に孟子の言「天の將に大任を是人に降さむとするや云々」を掲げ、百十項目に渉りて說くところは實踐必要事を羅してゐる(四六版三百頁、定價金一圓五十錢、東京市神田區小川町四一　恭文館)

▲蠶なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他一回　壹圓七拾錢

婦人服子供服裁縫　東都工場にてミシン裁六、洋式其他御希望は臺北千歳町市場山正洋雜貨店

貸家　文化向七疊兩樂八六、三疊十、四半四半二　榮町電話四五一一番　藤澤本店

家賃引當金融　電話一〇一八　臺北西本株式會社

電話　質賃並に金融　動產、不動產、復興　臺北市大和町電三四〇〇　大信證券

貸住宅　大正町七條通八八六　四半六四半　電三三七三

チューリップの群像……日比谷より

日ヤケ止め
アレ止め
下粉白粉

クラブ美身クリームの懸賞當選發表

日ヤケ止め、アレ止めに一番よく效く最上の美身料クラブ美身クリームの大懸賞は空前の盛興を期待されて以て迎へられ全國各方面より熱烈なる御應募を辱ふし、應募總數實に四十七萬九千七百六十名様といふ盛況でございました。正解者多數に付各新聞社通信社及び所轄警察署御立會抽籤の結果左の如く當選者を決定致しました。斯くの如く大多數の御應募を得ましたことは偏に御愛用者諸賢の熱心なる御愛顧と販賣店各位の一方ならざる御盡力の賜と存じ茲に感謝を捧げると共に將來一層の御同情を懇願する次第であります。

一等　クラブ特選金時計又は上等鏡臺(一組宛拾名)　並に副賞クラブ化粧品詰合函

大阪市港區西市岡町一丁目一〇　山村庄之助様方　和子様
東京市外池上町德持七七二　岡田鈴吉様
京都府加佐郡舞鶴町字平野屋　大石俊治様
札幌市南一條西六丁目一〇三　三守商店様方　荒木基様
名古屋市中區陶生町一ノ六　佐藤つた子様
福岡市博多蔭魚市場　津田ミヨ様
秋田市龜ノ丁虎口　今井ナヲ様
廣島市東引御堂町　吉川近子様
臺灣彰化街北門一七六　江傳様
朝鮮釜山府、道廳官舎　信原聖様方　寺尾タズエ様

二等　大家揮毫畫入羽二重肩裏地(一組宛貳拾名)　並に副賞クラブ化粧品詰合函

上田市海野町　若林たみ子様
大阪市北區紅梅町八三　杉本八重子様
東京市牛込區柳町三六荒井量様方　春枝様
横濱市鶴見區鶴見町上町五二八　鈴木様方　龍田昭代様
名古屋市西區西菊井町四丁目　森彌様
福島縣安達郡日岩村大字口岩字蟻ノ崎　石川佐吉様
島根縣簸川郡莊原村字屋神庭　白根トヨ子様
金澤市深川町八ノ四　山口喜美子様
高松市濱之町一七三　高橋長太郎様
高知縣安藝郡北川村野川　尾崎徳惠様
仙台市土樋二九　野澤もと子様
宮崎縣宮崎郡清武新町　谷口正三郎様方　谷口ツイ様
前橋市曲輪町十二　河口みち様
岐阜縣多治見町　金時様
廣島縣御調郡土生町　山口長太郎様
山口縣熊毛郡麻郷村　山中ミチ様
佐賀縣佐賀郡鍋島村八戸下田　原ツル様
神戸市榮町四丁目五〇ノ一　谷菊榮様
台灣嘉義市南座隣り　邱寛眞館様
滿洲國安東縣四番通六丁目三番地　隈谷美智代様

三等　拾圓勸業債券(一枚宛貳拾名)

北海道小樽市稻穂町西三ノ一三　田村キク様
富山縣上新川郡大山村岡田　白羽岩子様
奈良縣生駒郡北倭村鹿畑　吉田楼次郎様
滋賀縣八日市町金屋　上野彦一様方　上野政江様
鳥取縣岩美郡宇倍野村宇高岡　谷口なか様
山梨縣中巨摩郡今諏訪村　塚原カヨノ様
朝鮮慶北義城郡公立普通學校　李泰英様
福井縣坂井郡芦原溫泉場　中西佐和子様
四日市市新濱町　山口キヌエ様
熊本縣鹿本郡山鹿花見坂　石原峰子様
德島市藏本驛前　栗本辛太郎様
福島縣岩瀬郡濱田村濱田小學校　務川和信様
愛媛縣宇摩郡津根村火ノ口　堀川ユキエ様
長崎縣南高來郡南有馬町吉川　大崎岩彦様
神奈川縣三浦郡浦賀町大ケ谷三　相澤文子様
埼玉縣入間郡霞ケ關村　田村はつ様
群馬縣前橋市相生町二ノ一　橋本芥子様
靜岡市丸山　中村小間物店様方　高橋ムラ様
京都市下京區八條內田町六三　高見登子様
岡山縣淺口郡金光町大字佐方長冲　堀喜代子様

四等　御婦人用上等洋傘(一本宛五拾名)

△山梨縣日川たれ子△和歌山縣玉置貞子△千葉縣鈴木さみ子△岩手縣小野寺正巳△佐賀縣重松貞子△山口縣片山照代、櫻井拾太郎△靜岡縣日吉あさ子、栗田かれ子△鹿兒島縣木村サナ△大阪府加明宮久、太丸鈴枝△山形縣森谷ふ、長岡ふみ△茨城縣宮田ナミ子、町田よし子△新潟縣今井鶴枝△大分縣宮川千鶴子△樺太中峯トクノ△群馬縣加藤さみ△京都府竹內榮吉△福岡縣高橋靜枝△石川縣梅本初枝△高知縣中澤龍△愛媛縣武村スエ△島根縣南山一子△埼玉縣岡安くら子△長野縣山田久子△宮城縣曾川勝雄△東京府藤咲梅子△長崎縣川內金次郎△愛知縣小柳津キク子△青森縣松前琴子△福島縣橋本錦子△福井縣藤原一郎△奈良縣北川ナツエ△三重縣水谷正男△廣島縣金廣トミエ△大連朝倉かさ△北海道田口かず子△岐阜縣(村瀬靜男方)渡江、篠田宮美子△栃木縣(若野家方)芳也△兵庫縣池上靜男△宮崎縣後藤マサ△沖繩縣仲宗根カマド△岡山縣玉谷繁野△臺灣周志得△上海藍田たつ△滿洲國下田保各位

五等　新式特製十四金ペン　プラトン萬年筆　壹本宛　壹百名
六等　クラブ化粧品詰合函　壹函宛　貳百名
七等　クラブ煉歯磨チューブ入大　カテイ歯刷子組合せ　壹組宛　六百五拾名
八等　クラブ美身クリーム中瓶　壹瓶宛　貳千名
九等　家庭一品　クラブ歯磨大袋　壹袋宛　壹萬名
十等　クラブカテイ洗粉布袋入　壹袋宛　壹萬名
十一等　プラトン鉛筆　參本宛　壹萬貳千名

(右は紙面の都合上勝手ながら賞品御送附を以て發表に代へます)

販賣店並に御店員御優待景品抽籤結果は……

業界各新聞紙上及び太陽堂月報紙上に發表致します。

春を彩る
近代明色は
クラブ白粉

若禿
フケ止
抜け毛

サユリ　コウモトニック

專賣特許

中川清先生
新川正男先生
岡田和一郎先生
入澤達吉先生
諸博士推奬

男女を問はず・フケ・カユミを止め・若はげ若白毛を防ぎ・病後産後の薄毛を回復しアイロン御常用者や赤毛縮毛の方を救ひ・和髪洋髪共に・不思議なほど頭髪に艶と漆黑味を加へる近代的美髪料

實驗報告集　發賣元より進呈

百貨店、薬店
化粧品店に有

定價
小瓶 ¥1.20
大瓶 ¥2.00
徳用 ¥5.00

發賣元・東京室町　泰昌製薬株式會社
製造元・東京室町　三共株式會社

ヴィタミンBの始祖

オリザニン

農學博士　鈴木梅太郎氏發見

ヴイタミンBは、健康保全上絕對に不可缺の必要營養素にして食品中に之を缺き又は體中に缺乏する時は、種々なる疾病を誘發するは決定的の事實なり。

オリザニンは、世界に於けるヴイタミンBの始祖にして效力極めて優秀、體內ヴイタミンB缺乏に因する諸障碍を急速に恢復せしむ。下記の諸症は今日までに經驗せられたる本品適應症の一端なり

1. 脚氣病一般……衝心型、浮腫型、心臟型、麻痺型は勿論、姙産婦に併發する脚氣、重病經過中に併發する脚氣
2. 乳兒脚氣並に所謂人乳中毒症
3. 結核諸症、急性熱性病其他の場合に來る食慾不振、浮腫、榮養障碍等
4. 姙娠並に産褥時……惡阻の豫防治療、胎兒の發育を佳良となし、乳汁分泌を催進す
5. 人工榮養兒の發育障碍、消化不良等
6. スポーツマンに與ふれば心臟力を强め、疲勞を防ぎ且其恢復を容易ならしむ

(說明書進呈)　包裝　粉末、錠劑、液劑、越幾斯、注射液各種

東京・大阪　三共株式會社　臺北・紐育

三共の藥品

登錄商標

美味胃腸藥

ゴルフ

藥學博士　高橋三郎先生監製

強力消化藥タカヂアスターゼ主劑

不規則な食消化を助け、食慾不振を治して榮養を増進し、味甘く小兒、老人も喜んで服む最新式胃腸藥

どんな食慾の惡い御子さんも食後に美味しいゴルフ錠を服用すればメキメキと肥えて丈夫になられます

一家に一瓶……いつも健康
明るい家庭

泰昌製藥株式會社
東京・室町・三共ビル

定價　卅錢・五十錢・一圓
二圓・五圓

プリズム

世界的不景氣は對域經濟の風潮を産み出した擁護關稅入關稅もその一である

◇

その五萬噸輸入を認めてゐるのは本島製粉業者の罹災で打ち聞く需要減で困つてゐるところに更に五萬噸の制限附加でこの上不景氣をされては助からぬ、當局は發育で持つ、其製粉業の爲め等とは餘計な御世話、寶島も自由主義であれ内地砂糖も、バナナの直通輸送のやう直に消費地に突入せよ

◇

シャム白米の輸入も一萬噸で終りを告げさうだが、代りまして十八日入港の南光丸でミードン米一千噸が輸入特許額の第一番船として口參したが、食糧會社ではその保税倉庫を狙つて私設保税倉庫の扉を八の字に開け手具脛引いて待ち受けてゐるとは世はさまざま

◇

お次ぎは基隆税關でシャム白米一萬噸即ち一千六百九十三萬斤餘に對する輸入税（百斤一圓）三十三萬八千圓餘を徵つて更に二十五萬石（四萬二千噸餘）即ち六千二百五十萬斤に對する輸入税百二十五萬圓が徵れると合計ザット百六十萬圓の豫定外收入があがるわけだが、官設保税倉庫を持たぬから税關は食糧會社に遠慮してゐるかたち、しかしその二十五萬石の外米も蓬萊米や在來米の出具合によるので或は減るかもしれんと云ふ見方もある

◇

私設保税倉庫と云ふと今度基隆の海南製粉工場が近々ながら工場附屬の私設保税倉庫と保税工場設置の特許を受けるさうだが、同工場だと二千五、六百噸の原料小麥を一船輸入してゐるからそれを自家保税倉庫に貯藏しておけば原料として工場に持込むまで輸入税（百斤一圓五十錢）即ち一噸廿二圓五十錢二千五百噸では五萬六千二百五十圓の保税利益ができるから、その利子丈けでも年間相當巨額にのぼる

◇

それから保税工場内で製粉するとその製品麩粉の引取り高に應じて輸入税（百斤一圓九十錢）を税關に納むればよいので、副産物の麩は無税で引取り得るから現在の特典なしの工場經營に比し金融上及事實上の減税扱ひによる利益は多大で事務の勝利對比も税關特許制度を利用していよいよ利刃と出たなハハハハ

◇

それから同工場では小麥北を原料として科學的調合による豚鶏飼料を製造し賣り出してゐるが原料小麥を飼料に充つる場合輸入税を免ぜらるるから保税工場で製造する限り税關官吏の立會で引取れば全部免税されるそしてこれは輸入原料と島内原料とを調合して製造し得る便宜がある

◇

特許手數料は保税倉庫も保税工場も派遣さるる立會官吏の員數によるのでチョツトした工場、倉庫なら一人月百圓それと勤務に便宜を與ふる使用のみで足りるが、問題は倉庫若くは工場その物の保税設備と保税原料を輸入する關税通路に對する取締の寛嚴にある

◇

しかし内地海港では當業者が新穀特許制度や各種の免税、戻税、減税、擔保輸入等の特殊扱ひを利用する加工貿易、仲繼貿易が盛んで外國貿易の重要部を占めてゐるまた税關當局としてもこれは保護獎勵することなくして對外的産業貿易を助進せしむる便法として喜ぶべきであるのを、本島税關では一切無頓着で貿易商その者も輸入税關税法と無理解なしの罪な外國貿易に甘んじてゐるやうでは前途遼遠であるといはねばならぬ

米價下落の爲 外米契約停頓す
シャム米を合せて
出來高一萬五千噸

外米輸入許可數量二十五萬石の各米商割當は既報の如く決定したが突發事件の爲め期米整理、島内米價も下落し二期蓬萊六月二十日限七圓五十錢處より小一圓安を告げミードン米の關税込み七圓四十錢、地方驛渡の七圓六、七十錢に相當する値頃は蓬萊より遙に割高視せられ一期米の出鼻を前に外米の新規商談全く不引合となり今迄に契約されたシャム米一萬噸（大部分輸入濟）とミードン米五千噸（内本月入荷千二百噸）計一萬五千噸即ち約十萬石だけで月先一段落を告げたものとみられこれ以上の先約は米價が持直さない限り一寸出來さうもなく各輸入商も茲許形勢觀望中であるが輸入商から買付けた仲買人に相當手持があるだけに氣配弱くシャム白は基隆沖渡五圓二十錢ラングン白は五圓四十錢唱で折柄の爲替安も外米には鈍感である

氷の生産は 需要の三倍
このままでは共倒れ

氷販制問題は既報生産過剩から來る同業者の共倒を切拔けんとする對策からであるが全島の氷需要數量は約三百噸であるところ現在五十九工場、八百九十噸と云ふ生産であるから茲に五百九十噸の過剩である、故で島内十三製氷會社從業組合設立の運動は既に五十九工場中三十八工場の賛成を得て困り殘る二十名の加入あれば成立する事となつてゐるが高雄の徐氏が一兩日中來北する迄には規定による人員は整ふ迄に進んでゐるといふ、尚ほ臺北現在五社で百六十一噸之に士林の五噸を合し百六十六噸が共同計算を行つてゐるが其外市營の二十噸、高雄の五噸、板橋の五噸を合すると百九十六噸の生産能力に對し平均この三分の一以下の需要で充分であるから臺北市中だけでも三分の二の過剩を來してゐる狀態であると業者側は語つてゐる

すべて合理的にやらして貰ひたい
消費者を無視した行動はやらない
大日本製氷　西中所長談

同問題に就し大日本製氷の西中所長は次の如く語る

何分今日迄忍ぶだけ忍んで來たが生産過剩は年々募る一方で現狀では各社ともとてもやつてゆけぬ我々としても高く賣つて利益しやうとは思つてない出來得れば

赤字…が出ないと云ふ程度迄こぎつけたいと云ふのが今日のいつはらぬ希望である十七日に市の安田部外が來訪「自分等は前に同業者組合組織に反對すると云ふやうな事はないがこれから製氷業者の出様如何によつて或は反對するかも知れぬ又代行會社の製氷にしても民間事業家を脅迫する程度ではないのだから我々としては合理的［illegible］したい」との話であつた昨年は

市營…の製氷と協調して一貫目十錢にしたが何分市は特定の仲買人に全製品を賣渡してゐるが民間側としてはさうはゆかぬのでどうしても生産原價が市の製氷より高くなる各社共に生産能力一杯を消化する組織にしてくれればともかくも昨年のやうに一貫目十錢と

限定…される事は採算上全く困る本年は一貫目十二錢位になんとか協定されたいものと思ふ然し之も對手よりも對手が今日では上手になつてゐるのでどの程度に落ちつくか判らんが出來得る限り充分消費者本位に斡旋したいと考へてゐる決して市價を釣上げて迷惑をかけるやうな事はしない又當局としても強制組合とたれば

監督…も厳重でオイそれと許さないのだから寧ろ消費者としては安心が出來るものと思ふ

蓬萊種籾の註文
臺南州東石郡から
高雄州へ始めての申込

臺南州東石郡から蓬萊種籾臺中六十五號三百石を高雄州に註文し來たので州では潮州郡から採取して二十二三日頃發送の手筈であるが高雄州が種籾の註文を受けて管外に賣出するのは之が始めてである東石郡が高雄州に依頼し來たのは一期蓬萊の收穫が他州に比し早いのと東石郡としては嘉南大圳の通水關係に依るものと見られてゐる因に種籾の値段は現の時價に二割高見當である

島内糖價
大增産で弱含み

滿洲に突發した不祥事件は砂糖への影響殆ど無く大阪清算相場の先限九圓十三錢と平作突發前より僅に六錢方下押したるのみ、唯だ蓬萊今期の大增産が市場を壓迫せるは事實で某大會社の如き附帶分を一部清算に賣繋いでゐるので出廻期の今日清算仲値みの一因をなしてゐる、島内市場は糖商の手持が大分透いて來たので近頃漸々新規取引が行はれて居るが、分蜜中雙は各驛渡十二圓七十錢と一時より二十錢方安く臺北の小賣は十二圓九十錢を唱へて居るが豫想外の大增産で各社共夫賣品が多いだけに底意賣物含みの商狀を脱しない

斗六を最後に 日糖各工場終業
産糖三百八萬弱

日糖虎尾製糖所は去十五日壓搾終了、十七日全く製糖作業を終へ北港製糖所は十六日壓搾終了十八日作業を終へた、尚斗六製糖所は十八日壓搾終了、二十日頃全く作業を終る豫定で之にて同社の今期製糖は愈々大團圓を告げるわけである、產糖高は結局三百八萬擔弱に上る見込で第二回豫想と大差がない、これ歩留が前期より幾分低下した代りに原料は豫想外の增收となり僅に歩留減を補うたからである

内地各地 分蜜糖出庫高

【大阪十八日發本社特電】五月上半期の全國分蜜出庫高は左の如く不良であつた（單位擔）

京濱	六七、三二六
名古屋	二二、〇八〇
大阪（沖渡しを含む）	四一、九九〇、五
關門	一五、九四五
小樽	七、四一三
函館	二、九六八、五
坂出	六、〇〇一、五
廣島	三、二二七
長崎	三、一四六
鹿兒島	四、〇一五
新潟	八、五五六
船川	三、九五八
合計	一八九、二三五、五

神戸、三池、四日市、清水は未だ判明しない

政府の所有米
賣却成績

【大阪十八日發本社特電】五月十四日實施の政府米賣拂へによる賣却成績左の如し（單位石）

△東京　賣却豫定數五〇、〇〇〇石、賣却決定數五〇、〇〇〇石、賣殘數無し

△大阪　五〇、〇八八石、五〇、〇八八石、賣殘無し

△神戸　三〇、〇二七、七石、三〇、〇二七、七石、賣殘無し

△門司　六〇、〇〇〇石、六〇、〇〇〇石、賣殘無し

△名古屋　六〇、〇四九、六石、五九、四〇二、八石、賣殘六四六、八石

△合計　二五〇、一六五、三石、二四九、五一八、四石、同殘六四六、八石

林口庄春茶販路打合會

新莊郡下林口庄に於ける茶業公司員は五月十六日林口庄會議室に集合し林口庄長吳培標氏司會の下に春茶販路に關する打合會を開きたる結果同庄技手黃阿頭氏を中南部へ派遣し茶の消費高出入徑路の調査並に林口庄茶の販賣及宣傳を爲すと

麥粉は低迷

米國の小麥相場は大正三年大戰前の安値を下廻り一ブッセル六十仙を割れといふ珍らしい安値を演出し政府は生産者の苦痛を察して之が調節に努力してゐるが、最近市況報引續き十八日の入電によると五月限一仙四分の一高、五月限四分の三高、九月限八分の七高を告げた併し内地製粉は政情不安の爲め關税引上案（百斤一圓五十錢より一圓上げ）の運命も氣遣はれ人氣引立たず基隆沖渡替相場二圓六十錢替五十七、八錢にて出來三井印基隆沖渡建替二圓六十錢臺北渡二圓六十五錢で夫々取引行はれてゐる

東西過燐酸の 同業組合委員會

【大阪十八日發本社特電】東西過燐酸同業會は十六日正午より大阪中央電氣倶樂部で生産調査委員會を開催協議の結果、關西の過燐酸工業組合加盟會社の代表者十一名出席今回正式認可になつた工業組合法による生産統制の實行につき必要なる事項を協議し業界無統制のため市價暴落の折柄今後は生産統制販賣統制を斷行すべく申合せ午後六時散會した

支那の 生絲輸出税
十八日廢止

【上海十八日發電通】國民政府は本日から生絲の輸出税を廢止した

高雄州下の 一期米豫察高
近年にない豐作

高雄州下一期米の作付面積は三萬一千四百五十五甲收穫高は四十六萬五千三百五十石、甲當收穫十四石七斗九升四合を豫想され之を品種別に分てば

	收穫豫想	甲當收穫
蓬萊	［illegible］九、四九石	一九、二〇五合
長粳	［illegible］二七	一三、九〇
丸糯	五五	六、一五九
長糯	二、二七	三、九六二

之を前年同期に比すれば作付に於て六百四十五甲を增し甲當收穫は前期の十二石八斗七升五合に較べ十四石七斗九升四合を算し即ち一石九斗一升九合の增收を見越せる結果總收穫に於て六萬八千六百七十三石の增加と爲る計算で近來にない豐作である

高雄州下の 蓬萊走り
廿二、三日頃

【高雄電話】高雄州下の在來米は昨今ポツポツ出廻つてゐるが蓬萊米は何れも島内消費に向けられてゐる蓬萊米は昨年に比べ五、六日後れて二十二、三日頃走りを見るだらうと豫測されてゐる

日魯と 北洋漁業
合同に決す

【東京十七日發電通】日魯漁業北洋合同漁業兩社は十四日夫々株主總會を開き北洋合同を解散して日魯に合併し新に一社組織の件を決定した

洋灰聯合會の 決議

【大阪十八日發本社特電】セメント聯合會は十六日大阪相互ビルに總會を開き各委員會決議案に基き協議したが一瀉千里的に進行し各委員會決議案を全部承認した、即ち主要なる決議は左の通りである

一、時期　六月より八月に至る期間の既定率を五割三分五厘とする事

一、高爐セメント對策に關しては八幡製鐵に交渉すること

等であり三時半散會した

爪哇向け 洋灰輸出組合
關税引上に對し

【大阪十七日發本社特電】本邦セメント輸出市場たる爪哇では新興同種工場を保護せんとするため關税を高め將來斷行せんとする形勢にあるので我セメント業者はこれが對策について腐心中、淺野、小野田の代表者は商工省臨時產業合理局に對し、善後策として輸出組合を組織したい旨陳情した即ち此の際爪哇の高關税政策を防止し或は特惠關税を適用せしめんがため爪哇政府と數量を協定せしめんとするものであるが、これがためにはセメント輸出組合を組織する必要があると云ふのである、商工省の右に對する意向を質すれば賛意を表してゐるから近く設立を認可されると見られてゐる

糖業の進境は 一つに生産費の問題
糖業試驗所の設置を喜ぶ
日糖金澤取締役談

本月一日來臺、約三年振りに日糖各工場並に農場及一般蔗園を踏査し現業員の努苦をつぶさに視察して十七日來北十九日歸京の途に就く金澤同社取締役は糖業の前途と時局に就て次の如く語る

努力…振り、農事並に工場操作の改善振りに就ては豫て社員其他の人々からも聞いて居り又時々臺灣支社から報告にも接してゐるが、三年振りに實地を踏査し各方面の進展振りに驚くと共に社員從業員の努力緊張と研究的適度の眞劍さを確認して大に意を強うした次第である、數年來の調査研究と經驗から各製糖所の區域毎に甲當收穫成熟の遲速、歩留の優劣など土地々々によつて判然と判明し之を基礎として合理的に刈取採收をなし得るまでに進んだことは正しく一大

進歩…である、斗六製糖所附近の蔗園が出來榮良好であり蔗苗發育の見事なのを見て今度實地を踏査して感興殊に深きものがあつた、何しろ大增産の結果過剩糖の處分難は依然たるものがあり本年は一部輸出が出來るにしても明年へ持越高七百萬擔に近かるべく之を一掃するには引續き八、九年期の蔗作も縮小

方針…をとらねばならない聯合會でも大體七、八年期程度に縮小し原料代は引上げないことに決議したが中北部は米價との振衝も幾らか考慮しなければなるまい自作農場の經營が著しく低減し自作原料が買收原料より却つて安くなつて來たことは大に注目すべき現象だが一般蔗園が他作物との收支比較を無視出來ないのに引替へ自作農場はそれと全然沒交渉で原料生産費を幾らでも低減し得るところ正に一大

强味…である、内外糖業事情から云へば輸出が採算的に引合ふ程度まで引續き生産費低減の大方針を以て質的内容的の改善を圖つて行かねばならぬ、此の意味に於て糖業試驗所が愈々設立さるるに至つたことは吾々の大に欣賀措く能はざるところで今後の糖業發達に資するところ多大であると深く期待するものである

五股信組監査

臺北州では去る十七日から新莊郡五股信用組合の監査を開始したが十九日を以て終了すべく州からは小池產業主事、本田、坪井兩囑、山口吏員出張中である

財界の安定は
現内閣の延長に俟つ

帝都に突發した不穩事件は政局の不安を招來し國家の重大時機に際して遺憾至極の次第であるが後繼内閣は成行上政友内閣の延長でなければならぬ、軍部の力は滿洲事件の解決に絶大な功を奏してゐる、それは國民の齊しく感謝するところであるが、政治に軍部が容喙することは何うであらうか、財界經濟の現狀からみて政友會内閣の政策を實行せしむることは當然の事と考へ一時も早く政局の安定を祈る次第である

生絲は漸落歩調

茶所入電によれば十七日の横濱絲況は定期當限四百二圓七〇錢と前電より一圓三十錢安、先限四九圓四〇錢と二圓九〇錢安、定期絲の暴落より相場十五圓方下落す頽いて氣配不味く相場漸落會計の商狀である、信州上一番見當相場四百四十五圓と前電より十五圓安

嘉南大圳通水と 臺南州の輪作指導
模範區の設置計畫

臺南州下に於ける嘉南大圳の通水に伴ふ土地利用の範圍は最近著しく擴大されつつある狀態だが右に關する三年輪作の方法に水利の運用と栽培作物の種類の輪番栽培方法に依り一様ならざるものがあるので夫れ夫れ地方の實情に應じ土地の利用價値增進上最も有利なる輪作方式を研究實施し土地利用の增進を期すると共に農家經濟の增進を期すべく臺南州では嘉南大圳灌域内に存する四十五街庄に對し平均一甲五分計六十七甲五分の輪作指導模範區を設置しその目的を達する事となつたが、尚その設置場所は狀況に依り一様でない關係から臺南州で調査の上本月末までに決定通達の筈である

青物卸相場表（十八日）

臺北中央卸賣市場　青物（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
人參	四•五〇	一•〇〇	三•〇〇
大根	一•一〇	一•〇〇	一•一〇
牛蒡	三•〇〇	一•一〇	二•〇〇
刈葱	八•五〇	七•〇〇	七•二〇
甘藷（赤）	五•五〇	三•七〇	四•八〇
同（白）	三•七〇	—	—
蓮根	三•〇〇	三•〇〇	三•〇〇
筍	一〇•二〇	八•〇〇	九•四〇
馬鈴薯（狀）	五•七〇	四•〇〇	五•一〇
里芋	八•〇〇	七•〇〇	七•五〇
玉葱（和）	二•五〇	—	—
葱	三•〇〇	—	—
太葱	四•二〇	—	—
韮	三•五〇	—	—
蒜	四•〇〇	—	—
［illegible］	五•五〇	—	—
フキ	五•一〇	三•五〇	四•一〇
ウド（百）	［illegible］	［illegible］	［illegible］
ワサビ（百）	［illegible］	二•〇〇	二•七〇
摘菜	七•〇〇	—	—
モヤシ	六•五〇	—	—
胡瓜	六•五〇	五•一〇	五•五〇
花胡瓜	一〇•一〇	七•〇〇	八•二〇
越瓜	五•五〇	四•一〇	五•七〇
内地南瓜	一〇•二〇	八•五〇	九•〇〇
臺灣南瓜	五•一〇	—	—
西瓜（外國）	八•〇〇	五•一〇	六•〇〇
冬瓜	八•五〇	七•〇〇	七•七〇
長茄子	六•〇〇	三•五〇	五•一〇
圓茄子	七•〇〇	三•一〇	四•一〇
小茄子	七•一〇	五•一〇	六•八〇
蕃茄	八•〇〇	［illegible］	七•〇〇
蕃椒	一七•〇〇	—	—
菜豆（丸）	五•一〇	三•五〇	四•〇〇
扁豆	五•一〇	—	—
桂竹筍	三•五〇	三•〇〇	三•一〇
綠竹筍	五•二〇	—	—
［illegible］	五•一〇	—	—
シンギク	三•七〇	—	—
甘藍	二•四〇	—	—
黑甘藍	一•七〇	—	—
白菜	三•五〇	一•七〇	二•五〇
菠薐菜	三•三〇	—	—
芥菜	三•五〇	—	—
茶菜	三•〇〇	—	—
カメ菜	三•〇〇	—	—
ミツバ	七•〇〇	—	—
芹菜	三•〇〇	—	—
［illegible］芥菜	三•〇〇	—	—
長豌	四•二〇	一•七〇	二•二〇
丸豌	三•五〇	三•五〇	三•七〇
ソヤ	八•〇〇	五•一〇	六•八〇
レモン（箱）	三•〇〇	三•〇〇	三•五〇
芭蕉實（箱）	三•〇〇	一•一〇	一•五〇
在來鳳梨	一〇•五〇	七•〇〇	七•一〇
木瓜	五•五〇	四•一〇	五•〇〇
桶柑	一四•二〇	一〇•二〇	一三•二〇
梨（和）	二•〇〇	一•五〇	一•八〇
林檎（和）	三•五〇	三•〇〇	三•四〇
李	七•〇〇	六•八〇	七•四〇

【備考】豚肉日四益二、七〇九圓

東西南北

株式は十六、十七兩日休會して十八日から立會を再開したが人氣が依然沈鬱になつたからでもあるか東株、新東、紡各十四圓安の程度であつたが後場では反撥した▲新に政友會總裁になつた鈴木喜三郎氏は大命降下の上は内閣組織について必ずしも軍部の要望をしりぞけるものでないと云つてゐるが、軍部は一致内閣に民政黨が割込むことには賛成しないやうだ▲政情を靜觀してゐる西園寺公が十九日上京して如何に御下問に奉答するか、財界人の視線は一に公に集中せんとしてゐる▲日糖の金澤取締役、既報の不自由を押して基隆支社の各工場及倉庫を隈なくみて廻つた日糖の今日此際に於ける熱心さに何ばかり感謝するであらうか、社員や重役の怠慢と會議しそれは糖業界の進歩を遂げるために多大の利益があり將來の利益がある▲連日の好晴、打續く暑氣でビールが盛んに賣れる、其販外の千代田が今年は前年ほど這入つて來ないので麦酒會社の賣上げは前年よりズツと多い▲氷も賣れ出したが、アイスクリームに付きものの煉乳も昨今大に賣れるやうになつた、大人煉乳よりズツと安い國産煉乳が大に幅を利かず、長島から賣出したヘクシカミルクも國産品々評判が好い、國産ミルクの爲め大に氣を吐いて欲しい。

商況
十八日

臺中米價（十八日）蓬萊米二期七、四〇錢、丸糯七、五〇錢在來米一一、六〇錢（臺中電話）

米況

臺米相場

（基隆貨車乘渡百斤）

		前日對比
北部丸糯米	七、三〇	四〇安
中部丸糯米	七、四〇	四五安

正米市況（後場）

▲一期蓬萊米六月二十日限　七、五三　五五　五六

▲二期丸糯米　當限　不申　中限　不申

後場期米安寄跡反發に一期蓬萊手堅く七、五六錢と四丁高、引跡保合み出來高十七車、丸糯は當限納會の十九日を前に加盟三菱その移出筋前拾ひの限度に出て底入れ氣分濃厚内地からも弗々買つて來る模様、産地が愈々出盛したとなれば徐々に引戻すものとみられる

正米市場

	公定相場	出來高
一期蓬萊	先七、五六	一六車
二期丸糯	當七、六六	二〇
總出來高		一八六車

基隆在庫米（十八日朝現在）

二期蓬萊米	二、三四四俵
一二期蓬萊白米	二四
二期丸糯米	［illegible］
二期長糯米	［illegible］
一二期長糯白米	［illegible］
一二期在來白米	［illegible］
その他	［illegible］
計	［illegible］

大阪期米

▲後場　［illegible］

東京期米

▲後場　節　一　二　三　四　五　六　當　中　先　［illegible］

神戸期米

▲後場　寄　止　高　安　［illegible］

各地正米

大阪、神戸　不變

東京（深川、神田川）十一、二十錢安

堂島兩建控除俵合

當限　九五、六〇〇石　賣方　［illegible］以下十店　買方　北川以下二十店

中限　一三五、八〇〇石　賣方　鋼先以下十五店　買方　橋本以下十二店

先限　一三六、三〇〇石　賣方　北川以下八店　買方　太田以下三十店

堂島米況後場

【大阪十八日發電通】後場は［illegible］筋の整理賣物に對し神戸筋、株式

株況

大阪長期

▲前場　寄　引　［illegible］

大阪短期

▲後場　寄　引　［illegible］

東京短期

▲前場　寄　引　［illegible］

東京長期

▲後場　寄　引　［illegible］

東京銀行貸株

［illegible］

東京國債

［illegible］

穀肥

シカゴ小麥

［illegible］

神戸豆粕

▲前場　［illegible］

大連特産

▲前場　寄　引　［illegible］

糖況

大阪定期

▲前場　節　［illegible］

爪哇

［illegible］

大阪現物

［illegible］

銀塊

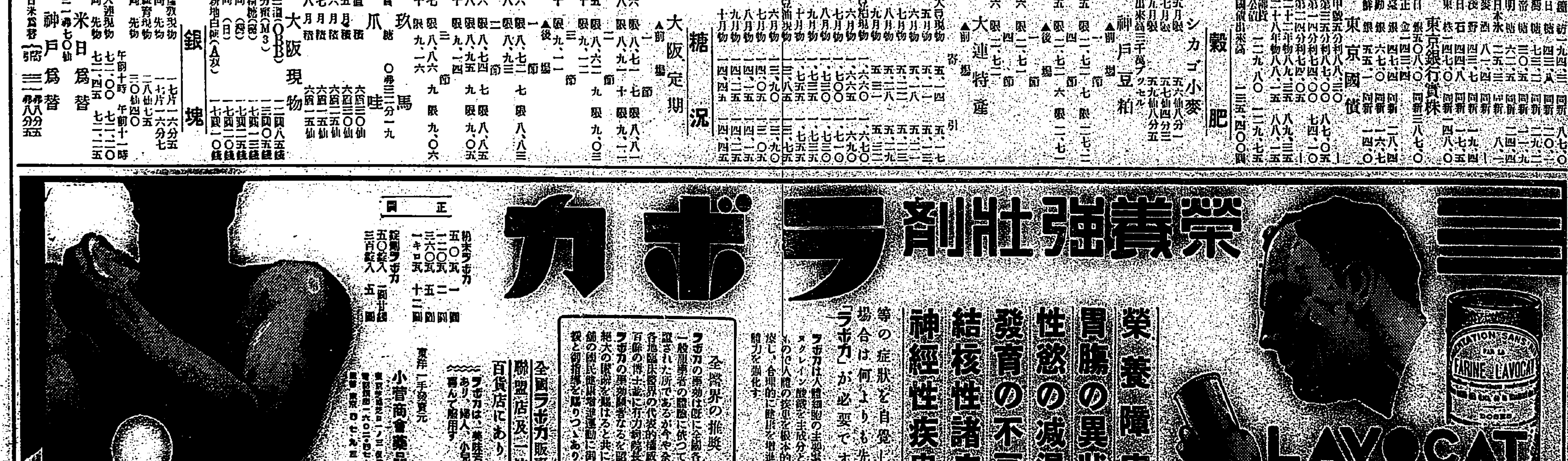
［illegible］

米日爲替

［illegible］

神戸爲替

［illegible］



榮養强壯劑　ラボカ

LAVOCAT

榮養障害
胃腸の異狀
性慾の減退
發育の不良
結核性諸症
神經性疾患

等の症狀を自覺した場合は何よりも先づ「ラボカ」が必要です

ラボカは人體細胞の主要素たるヌクレイン酸鐵を主成分とするもので人體の疲勞を根本的に治療し、合理的に體力を增進し體力を强化す

全醫界の推奬

ラボカの藥効は既に全國各地一般服用者の體驗に依つて立證された所であるが今や全國各地臨床醫界の代表的權威者百餘の博士並に有名病院長はラボカの藥効顯著なるを認め絶大の讃辭を與へると共に本劑の國民健康增進運動に御援助と御指導を賜りつつあり

全國ラボカ販賣聯盟店及一流百貨店にあり

ラボカは一般美味芳香あり、婦人、小兒も喜んで服用す

定價

粉末ラボカ　五〇瓦　一圓
一二〇瓦　二圓
三六〇瓦　五圓
一キロ瓦　十二圓
錠劑ラボカ　五〇錠入　一圓廿錢
三百錠入　五圓

東洋一手發賣元
小管商會藥品部

威風堂々〇〇方面へ出動（淡水川にて）

夏季―防疫のため 飲食業者取締

臺北州警務部の發令

病は口より入る……チフス流行の夏季に入り各家庭に於いて自然の注意上飲食物を清潔にする事は勿論必要であるが一般大衆の口へ飲食物を供給する各飲食物業者がより以上に衛生を注意すべき立場にあるので州警務部衛生課は左記方針により各部署に命じ飲食物業者を取締る事となつた

一、病發生の場合

イ、州下各部署は毎月一回位一齊調査を行ひ患者發生の場合はその營業狀態は特に嚴重に取締る事

ロ、料理屋、飲食店、宿屋、飲食物製造業者及その家族等にして患者發生したる場合は二日乃至七日位その必要期間だけ營業を停止し消毒的大清潔法並びにその施設の改善を行はしめ又はその販賣の飲食物にして病毒汚染の疑ある時は相當措置を命ずる事

二、調理場

イ、採光換氣を良好にし周圍に汚染の恐ある原因（附近民家の便所下水等）より出來得る限り隔離する事

ロ、防鼠網を備へ且つ防鼠設備をなし天井は防塵裝置を施し時々清掃し得る設備をなす事

ハ、調理濟食品の置場として床下より相當の高さに棚を設け尚除蠅裝置を加ふる事

ニ、調理場は便所濁溜等と接近して設備せず、便所の出入口、汲取口を調理場に面して作らぬ事

ホ、流場床、下水溝設備は不滲透性の構造となす事

三、從業者

飲食の關係從業者に對しては時々健康診斷（保菌檢査を含む）を行ひ傳染病患者又は保菌者は從業禁止その他適當の方法により病毒傳播防止の徹底を圖る事、尚飲食物行商者の健康診斷を施行したるときは健康證を交付する事

四、便所

水洗便所、內務省考案又は內務省式に改善する事

五、野菜消毒獎勵

料理屋、飲食店、宿屋等に對してはその使用の野菜類にクロールカルキ消毒を命ずる事

經濟時事解說

滿洲國の貨幣制度（二）

亂脈を極めたその幣制

昭和七年三月一日、首都長春に於て建國宣言を中外に發した滿洲國は今着々と諸般の準備しつつある、日淸、日露の兩戰役に我日本が國運を賭し、戰ひ、爾後約三十年我同胞が心血を注いで開發して來た此の滿蒙が我國の文字通りの生命線であることは贅言する迄もない、之を經濟上より見れば我人口食糧問題の解決、行詰まつた現下の我國經濟の打開は此の滿蒙の地に求められねばならない、我國工業の資源工業、製品の販路は滿洲國に求められるであらう、固より新滿洲國の經濟組織といふことは一朝一夕にして成るものでなく我國現下の不況が一擧にして滿洲國によつて

好景氣……に轉換せしめ得られるものでもないが其の經濟組織の現狀と將來は日本にとつて最も大なる影響を有するものである、滿洲國の經濟を見るには先づ通貨幣制の問題に始まらねばならぬ、由來滿洲の通貨は銀本位を以て建てられてゐるが、其の殆ど全部が紙幣であつて、而も我々の云ふ眞正な通貨はなかつたのである、張作霖、張學良等の軍閥が自分の都合次第で思ふ儘に增發した滿洲の紙幣は謂へば

奉天票……の如きは必ず通貨膨脹の結果、どん〳〵價値が下落して十數年の間に六十分の一に下る有樣であつた、かう云ふ樣な不換紙幣が幅を利かせて日本銀行兌換券の如き確實な兌換券はなかつたのであるから滿洲の幣制通貨が如何に不健全なものであつたか想像できやう、而も滿洲は各地に各樣の通貨が亂れ行はれ各地の形勢によつて價打が變動するので經濟上の不便不利は統一せる通貨に慣れてゐる我々の想像外である、その計算方法は幾通りもあり、その幣制は

不統一……であり、紙幣、銀貨、銅貨が入り亂れて通用し個人の發行する私帖と稱するものすら市場に流通して居る位である、同じ三省內でも奉天、吉林、黑龍江夫々異なつた通貨が流通し更に同じ奉天省の日と露の間にある大連と營口とか開原と鐵嶺との樣に對外貿易關係を持ち甚だしきに至つては安東、大連間で直接貿易の取引が出來ないで支那本土の仲介を必要とすると言つた場合すらある、さうして紙幣の發行者も內外銀行に亘り單位も兩、元、圓、角、吊、分等混亂を極めてゐる

通貨の種類

今主な通貨と其の流通範圍とを把握して見やう

種類	流通範圍
奉天票	奉天省
現大洋票	同
哈爾賓大洋票	哈爾賓及東支鐵道沿線
吉林官帖	吉林省
吉林永衡大洋票	吉林省特に吉林
黑龍江官帖	黑龍江省
黑龍江廣信大洋票	黑龍江省
鎭平銀	安東
過爐銀	營口
大洋錢	滿洲、瀋吉
小洋錢	關東州安東北滿
朝鮮銀行金票	關東州、滿鐵沿線
正金銀行鈔票	滿鐵沿線

結核豫防デーの宣傳標語當選

嚴選の上八句發表

臺灣結核豫防協會では來る六月二十七日全島的に實施せらるる結核豫防デーの宣傳標語を募集中の所去る十五日を以て締切り應募總數千三百餘句の中嚴選の結果左記八句が當選した

當選標語

一等

かりそめのかぜと思つて無理するな
臺北市福住町一〇番地　阿部冨美子

二等ノ一

運動は適度に睡眠は充分に
臺南市淸水町二ノ五六　林　若昆

二等ノ二

泣くより笑つて豫防
臺北市古亭町一八八ノ二　山本　千代

三等ノ一

家庭に[illegible]
基隆市堀川町一三八番地　岡野　榮雄

三等ノ二

衣類手まめに日に曝せ
臺中州大甲郡沙鹿庄二三番地の一　早田まつを

三等ノ三

運動の盲目的獎勵は結核の因
臺北市外松山庄松山病院　村岡　那弘

三等ノ四

窓を開けよ陽を當てよ
臺北市福住町一〇番地　阿部冨美子

三等ノ五

恐るな結核避へよ醫
臺南州東石郡布袋公學校　增山　勝吉

選外佳作

避け難い感染避け易い發病
臺北市東門町一七八中村方　千綿翠苑代

持つて生れた結核なし
臺北市東門町一七八中村方　千綿翠苑代

不治の病も早期になほる
臺北市大正町二ノ一三　栗山八重子

身心の休養は結核豫防の第一步
臺中市村上町三ノ二　岡田　きぬ

家を明るく風通しよく
臺北市永樂町二ノ五五田村方　辻　重信

恐るな結核守れよ養生
臺北市築地町一ノ五　林　龍二

安價な榮養は空氣、日光
臺北市築地町一ノ五　林　龍二

止め上手特々へよ痰壺
臺北市錦町七三　富永　勝海

結核、悲劇恐るべし常日頃
臺南州新營郡太子宮一九一　鈴木　謙治

手輕な豫防は日光消毒
臺中市敷島町五ノ二一　竹中　正雄

厦門は食糧不足 白晝强盜が横行

各國の警備艦は八隻に減る

【汕頭電話】川又汕山丸船長は廈門狀勢につき語る

廈門各地よりの避難民は既に九萬に達し食糧甘薯に缺乏、ために白晝强盜が橫行して日に二十數件の被害あり、支那紙は人心の動搖を恐れて揭載禁止になつてゐるが何れも戰々恟々、何かしら大事が勃發しさうな豫感にかられつつ不安の日を送つて居り廈門は今や嵐の前の

不氣味な靜寂さと云つた狀態である、張貞は廈門に入り數日前飛行機で同安に赴いた泉州の陳國輝は前報の通り同じく飛行機で廈門に來たが、張貞との間に連絡を保つためであつたらう、張貞の參謀朱自芳は張貞の命をうけて閩東に赴き閩浙軍に應援を求めたが、こゝで又張貞自身も同安で舊部下を集め新軍隊を編成せんとしつつあるが兩方とも

不成功に終るものと見られてゐる、漳州には目下共匪の親玉毛澤東が三千の手兵を以つて頑張つて居り、米穀は全部沒收して軍隊以外には與へず、盛んに宣傳を行ひつゝ積極的に近郊を赤化せんと努めてゐる、最近には共產黨の武裝娘子軍二百五六十が泉州に入り込んだが廈門で捕へられた、各國の軍艦は數が減じ目下日一、英二、佛一、米一、支三、計八隻が警備に當つてゐる

脫退派の總隊司令官陳某は海南島にあり、その弟で陸戰隊長である陳爾も亦以前から部下を率ゐて共匪討伐のため海南島に赴いて居り、結局海南島東派に弓を引くものであらう、閩西派も獨立には氣乘せず閩西軍の旗上げも最初の意氣込み程よい結果を齎すやうには思はれぬと云はれてゐる

酒と煙草（二）

臺灣物產を利用し リキユールを試作

元來洋酒には果實を材料にしたり花の香りを取入れたものが多いやうです、キユラソーはオレンヂのエツセンスを採り、香料酒は草藥を原料にし、クレーム・デ・ローズは花の香を移したリキユールです

× ×

無論原產地の洋酒は歷史と特色を持ち、他の追從を許さないものがありますが、また果實に惠まれ、香り高い花を產する南方であつて見れば、それ等の產物を利用して地方色あるリキユールを造り出す事も亦意義のない事ではありません。

× ×

――と言ふわけかどうか、中研の中澤博士は數年前からポンカンやウーロン茶、包種茶、クチナシ等の臺灣物產を利用してリキユールを試作してゐたのです。そのうちポンカンの香味を抽出して作つたリキユールが、ことの外專賣局あたりのお氣に召したとみえて是れにポンカノの名を附して、いよ〳〵專賣局から發賣される事に決定しました。

× ×

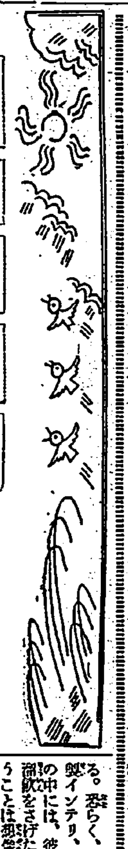
それに研究所では七、八年前からウヰスキーの醸成に心がけて居りましたが、この方も大體モノになつて來たので、是れをエスペロの呼び名でポンカノと一緒に市場に送り出さうと言ふのです。

× ×

エスペロは無論ウヰスキーですし、ポンカノはキユラソーに似て、キユラソーよりも酒味の少いリキユールですが、ポンカノはコアントローと略同型の瓶、エスペロはジヨニオツカーに似た長い瓶につまつて、共に派手なレーベルが添附されて世に出るさうですが、醸製の此の洋酒がミナサンの口を喜ばせるのは早くて一ヶ月後位になるでせう。

× ×

專賣局ではレーベルに快むものが得られないらしく、今入念に考慮中ですが、いづれ決定して印刷が出來上れば直ちに發賣する豫定になると云つてゐます。値段はエスペロが二圓又は二圓五十錢位でポンカノが三圓五十錢程度とかださうでして、輸入品に比して非常に安價ですからサゾ歡迎される事だらう、と專賣局では樂みにしてゐます（つゞく）



ファッシヨ

日本にファッショは無い（1）

―思ひ上つたムツソリニを嗤ふ―

K・W・S・

十五日、帝都東京を震駭させた、陸海軍軍人の不穩事件が、ファッショ伊太利の都に傳はるや犯人らが日本ファッショであるとの、外字紙記者の誤報をそのまゝ鵜呑みにしたムツソリニが

「余はファシズムを外國に輸出したことなし」

と、トンだ見當違ひの啖呵を切つたと、報道された（本紙十七日朝刊）

× ×

動物園の獅子檻に這入つて、ライオンと睨みつくらをしたくらゐの蠻氣々々たるムツソリニである

「ファシズムは伊太利のファシズムだ、輸出品ぢやない」

と彼氏が啖呵を切つたのも、近頃思ひ上つた彼氏にはふさはしい啖呵であると謂はねばならぬ。

× ×

もつとも、この種のムツソリニ張りの啖呵は、大向ふを唸らせる。恐らく、そこらあたりの朝野インテリ、新聞雜誌的讀者の中には、彼氏の啖呵に、萬斛の溜飲をさげたものも有つたであらうことは想像に難くない。が、ムツソリニよ

そして又、新聞雜誌的インテリよ。乞ふ意を安んぜよ！

「日本ではまだ、ファッシズムを輸入したことはない」のだ

× ×

ヒトラーのナチス運動が、敗戰と屈辱とプロシヤの一角に蹶起し、疾風怒濤の勢ひをもつて全ドイツを席捲せんとするや、ヒトラーと、その一派に對する左右兩翼からのデマは、ナチスを「獨逸ファッショ」と呼ぶことによつて、一方に於ては勞働者の仇敵であるが如く宣傳させるとともに他方保守黨や資本家及びそれを支持する一切の社會民主主義者を[illegible]させることによつて、ナチスを潰滅せんと試みた。

が、そのときヒトラーが敢然と彼等のデマを叩きつけて叫んだ。

「ナチスはファッショでない。ナチスは獨逸だけの國民的解放運動だ」

× ×

ところが今や――事情は日本に於て發見された。一派のブルジヨア・ジャーナリズム（第二インターナショナル的自由思想家共を含めて）の陰謀と、完全にモスクワの狗犬化した赤色コミンテルンの手先と小兒病患者の一派は、日本國家の科學的討究と、其の上に立ち疾風怒濤のごとく蹶起した、純日本的、國家社會主義運動も、「ファッショ」をスリ替へることによつて、獨逸ナチス運動を潰滅せんとしたと同樣の、卑劣な、時代遲れの手法で、一般國民の耳を[illegible]んとしてゐる（つゞく）

新刊批評

◇試驗問題憲法模範解答　國家試驗及東京帝大法科を初め其他各大學の最近二十餘ヶ年間の試驗問題を系統的に分類して之に所謂模範解答を附したるもの、固より微細にわたる法律論に就いて之を詳かにし得ないのは本書の性質上當然であるが、本書の狙ひ所は要領を得た答案の書き方を例示するに在る。專ら答案の書くコツを例示してゐるが此點、國家試驗受驗者にとつて重要なものがある。更に內容、詳細をきはめるとは行かないが要領を得て居り他の憲法講義によつて得た知識を整理し問題に當つて見るにはモツテコイだ。尚斯界權威者の學說の異を列記し參照の便を圖つてゐる、定價の安いのは讀者にとつて喜しい福音であらう（定價八十錢、東京市神田區今川小路二ノ[illegible]發行）

內務省指定
油斷は大敵
時は今！
デシンの豫防
デシン
藥店に取次す

新綠の下獨學者よ
就職準備に飛躍せよ

短期獨學で一生生活に困らぬ
判任官の資格を獲得

太陽燦々と降り注いで、新綠萠ゆる初夏五月！青春の血全身に脈々たる天下の青少年諸君!!卑屈なる勿れ、退嬰的なる勿れ、躊躇する勿れ!!眼を大空の白雲に放つて運命開拓の途に登れ。今や十萬に餘る天下の獨學者は、悉く本會の講義錄を抱いて赫灼たる希望の坂を上りつゝあり。僅に小學卒業程度の學力にて、自宅獨學一年（滿一年乃至半年）能く文官普通試驗又は裁判所書記登用試驗を突破し、躍進判任官たり得るもの、天下唯、創立二十年の歷史に輝く本會あるのみ。

普通文官講義

本會講義錄の特色二三
[illegible]

創立廿周年記念特典
[illegible]

入會せぬ人も見本は御覽あれ

東京市日本橋區濱町（新大橋際）
改稱「日本大學法制學會」
日本通信大學法制學會

文官受驗準備用たるに共に
最も平易な法律講義

本會講義錄は各種判任文官試驗受驗準備用として唯一最好たるは、何回實際試驗に於て合格者の八割內外が本會々員たるの事實に徵しても明かなるところ、[illegible]

內容見本（獨學者に須要な立志記事滿載!!八十頁の冊子）
本新聞に依る旨記入申込次第
無代進呈

消化不良症は
コドモの生命を
脅す危險な病氣です

△乳小兒の疾患の中で最も注意を要するのは消化不良症です。消化不良症とは單に食べたものが消化しないといふ字義上の症狀とは異り小兒科で特別の病名を持つ危險な病氣です。

△これはお乳の飲み過ぎ（實は飲ませ過ぎ）、腐敗した牛乳、消化のわるい不適當な食餌、氣候の變化などで起り易いもので、症狀としては最初は發熱して嘔吐を伴ひ、段々進行しますと、下痢その他の症狀が加はり遂に重篤の狀態ともなります。下痢便は白い顆粒や粘液の混つた綠色の酸つぱい臭ひで時に血液さへも混じます。

△便秘もまた食餌の分量や選擇を誤つたために消化不良となつた結果屢々乳小兒を苦しめます、この場合も高熱を發し、元氣が無くなり皮膚は鉛灰色となつたり、舌が苔を帶びたり、不安、不眠、嘔吐を伴ひ發疹さへも見ます。

△以上の下痢にせよ便秘にせよ、共に腸內の腐敗作用を誘致して、ために乳小兒の腸內に夥しく繁殖する細菌の有害物質が血液中に吸收せられて種々の中毒症狀即ち自己中毒を惹起します。從つて消化不良症に襲はれた時はなるべく早期に適切な治療を講ずべきは勿論平素より之が豫防法に心がけねばなりません。

消化不良の治療指針

一般に乳小兒の腸の中では含水炭素（砂糖、穀類等）の分解による醱酵作用と蛋白質（乳汁中の蛋白質等）の分解による腐敗作用とが平衡を保ち、かくて腸機能は正常なるを得てゐるが、もし醱酵作用が勝つと下痢が起り、反對に腐敗作用が勝ると便秘が來るものです。

故に乳小兒消化不良症に對しては腸內容の腐敗及び異常醱酵を制止し、腸內有害細菌を驅逐して重要榮養素を多量に消化するビオフエルミンを應用することが治療のみならず、豫防乃至は保健上最も有効適切なる一處置として醫界に重要視される譯であります。

特に
乳小兒の
消化不良
下痢
便秘
に

乳小兒の喜んで服用する
ビオフエルミン
宮公私立大病院…知名醫家御採用

發賣元　大阪市道修町　株式會社武田長兵衞商店
製造元　神戸市二宮町　合資會社神戸衛生實驗所
32―568(O)

不祥事件に對する 海軍の方針決定
東郷元帥の諒解を求む

【東京十八日發電通】海軍側では十五日の不祥事件突發以來愼重協議で善後の策を凝し、其後之が後始末に關し協議を重ねつゝあつたが、首腦部に於て數回協議の結果漸く海軍として今後に處する態度方針を決定するに至つたので、大角海相は十八日午前九時半麹町上六番町の自邸に東郷元帥を訪問し約一時間半に亙り事件突發以來今日に至る詳細な報告を爲すと共に首腦部に於て決定した處置方針に關し諒解を求むる所があつた

用意周到を極めた 變電所襲撃の計畫
一味の高飛を嚴重警戒

【東京十八日發電通】變電所襲撃の愛郷塾生一味八名中四名は既に憲兵隊の手に逮捕されたが、殘る四名に對しては目下搜査をなしつゝあり、一方滿洲上海等に高飛びするのを恐れ萬全手配を行つてゐる、尙警視廳搜査課では綜合取調べを行つてゐるが一味は本月初め上京し親戚知己の家に泊りその間二週間各變電所に行く道筋や破壞個所の見取圖を作り、一同之に依つて自分の役割に就いて研究を重ね、日常の運動は靖國神社、日比谷公園、東京上野博物館で取つてゐた、目的は東京市を暗黑化すと言ふ陰謀で更に當局を驚かしたことは彼の血盟團の失敗に鑑み何れも旅費を充分持つて目的決行の上高飛びの用意をなしてゐたことである

首相官邸の お通夜

【東京十八日發電通】十八日午後七時より永田町官邸奥の日本間で故犬養首相のお通夜に入つた、祭壇は生花と御供物の中に埋まり同日午前十一時勅使より賜はつた誄は故首相が首相となる前に據つた小さい檜の臺の前に安置され天皇皇后皇太后三陛下及び各宮家から下賜された祭粢料白絹御菓子生花等が祭壇の御通夜に參列を迎へてゐる犬養家の各親族を始め各閣僚始め全國官吏其他の各團體も全部出席して狹い部屋も一ぱいになり廊下に溢れてゐる

手榴彈發見
犯人一名茨城縣で逮捕

【東京十八日發電通】東京市內外の變電所爆破事件一味の一人〇〇〇〇（二〇）は十七日深更茨城縣[illegible]郡にて逮捕され、十八日中に警視廳に護送される筈、同人は事件の當日尾久變電所爆破を擔當し果成らずして逃走し一時市外茨城郡小山の某所に身を隱したが、當局の追手を知りて郷里に歸り、愛郷塾に立廻つた所を取押へられたものである、更に警視廳は十六日牛込區山吹町で逮捕された〇〇〇〇（二一）の親友市外野方町四五三明大生〇〇〇〇が下宿してゐた家の東方を十八日朝家宅搜査した結果手榴彈一箇を發見押收して引揚げた

木內檢事 井上日昭を取調べ
變電所襲撃事件で

【東京十八日發電通】變電所襲撃の農民決死隊と血盟團との關係を明かにするため東京地方裁判所木內檢事は十八日午前市ケ谷刑務所で井上日昭を取調べた結果血盟團と愛郷塾とは何れも同一思想系統の直接行動の前衞隊であるが今回の變電所襲撃に就ては連絡なく日昭の一味は豫てより某方面と愛郷塾關係の青年等が大事を決行することは期待してゐたが少しも實現せぬので自分等が先鞭を付けたもので『彼等がこの決行したのは我血盟團の決行が有力な刺戟となつたものと信ずる』と豪語し〇〇が西田を狙撃し逮捕されたと聞き「惜い青年につまらぬ役割をやらした」と暗に〇〇にはもつと重大な役割を振當てゐたことを仄かした

變電所襲撃一味 一名を逮捕

【松江十八日發電通】變電所襲撃犯人一味が山陰方面に向へる形跡あるに依りその筋で追跡搜査中の所十八日朝美保ノ關にて一名取押へた其筋は一切を秘して語らぬが同人は年齡三十歲位の男である

告別式場の 準備全く成る
永田町首相官邸

【東京十八日發電通】十九日の告別式を控へて永田町首相官邸の內外は多數の葬儀委員が忙しく立廻る中に着々その準備を進め正面玄關を入つて告別式場に通ずる廊下は白布を敷きその兩側には黑白だんだらの鯨幕が張られた謁見招待や外交團招待に使はれた舞踏場は今や悲しい告別式場に當られ正面白布を張らされたる前に祭壇を設け白木の雪洞の兩側には各宮家から一對づつ賜はつた榊が並べられ祭壇の後ろは各方面からの花環が所狹く飾られてゐる、式場は白布を敷き詰めた通路を中にギシリと椅子が置かれ今は唯十九日正午靈柩を奥の日本間から祭壇に移されるばかりになつてゐる各方面から贈られた靈前への供物と弔問客で混雜してゐる

臺北の 遙弔式次第

十九日午後一時から臺北西本願寺に於て執行される官民合同故犬養首相遙弔式の次第は左の如くである

開式（一般着席）出棺（諸僧入堂）讀經、導師法話、燒香（中央、各宗代表者燒香）弔辭、燒香（總督代、軍司令官、文官總代、武官總代、民間總代、岡山縣人會代表者）退場

基隆でも 遙弔式

【基隆電話】基隆市では市役所が主催者となり十九日午後一時から公會堂に於て故犬養首相の遙弔式を舉行するが多數市民の參列を望むと

樞府本會議

【東京十八日發電通】樞密院は十八日本會議を開き裁判所構成法案外一件を審議の筈であるが、政府側の都合に依り之を延期せる爲め倉富、平沼正副議長以下各顧問官は午前十時打揃つて參內、天皇陛下に拜謁仰付られ天機奉伺の後御前に於て時局に關し意見の交換を爲し隨時退出した

治外法權 撤廢計畫
滿洲國政府から發表

【新京十七日發電通】滿洲國政府は近く國民政府の設定と共に各國民の權利義務を平等ならしむるため治外法權の撤廢を圖ることとなつた旨駒井總務長官から發表した、之が爲め今年度豫算で司法制度の確立、監獄制度の改善費を計上することとし先づ日本に折衝を進めることとなつた

滿洲事件の 第一次論功行賞
十八日賞勳局から公表

【東京十八日發電通】日支事變戰死者の論功行賞第一回は十八日裁可を經て內閣賞勳局から公表された、今回の行賞は昨年九月事變のトップを切つた南嶺、寬城子、北大營の役から九月二十五日吉林兵武裝解除までに戰死した將兵七十二名で小隊長又は分隊長が第一線に活躍する現行制度の結果下士又は兵が拔群の戰功に依り殆ど全部金鵄勳章に敍勳の御沙汰に浴し行賞の筆頭は南嶺に於ける獨立守備隊第二大隊第三中隊中隊長步兵少佐倉本茂氏である、將兵の論功行賞左の如し

功五（年金三五〇圓）旭四獨立守備隊步兵第一大隊　步兵少佐　倉本　茂
功五（同三五〇圓）旭五、同　步兵大尉　前市岡孝治
功七（同一五〇圓）旭六、同　步兵少尉　隨田　義雄
▲步兵第四聯隊
功五（同三五〇圓）旭六　步兵少尉　熊川　武
功六（同二五〇圓）旭七　特務曹長　菅原　民助
功七（同一五〇圓）旭七　曹長　森　榮吉
同　步兵伍長　金子　納
同　同　三浦　敏宮
同　同　菊池　孝之
同　同　加藤　源助
同　同　太田　豫
功七（年金一五〇圓）旭八　步兵伍長　大和田利三郎
同　步兵上等兵　山田　定助
同　同　高橋新之助
同　同　森田　敏雄
同　同　佐藤　村雄
同　同　相川榮三郎
同　同　鎌田　健藏
同　同　山家伊勢松
同　上等看護卒　菊池　正人
同　步兵上等兵　栗山恭之進
同　同　佐々木福治
同　同　阿部新太郎
同　同　阿部忠衞門
同　同　大川　琢
同　同　中澤　八郎
同　同　遠藤　延
同　同　佐藤　健
同　同　佐々木直見
同　同伍長　大黑　榮治
同　同上等兵　佐藤　準太
同　同　三浦　右近
▲獨立守備第二大隊
功六（年金二五〇圓）旭八　步兵伍長　新関　六三
功七（一五〇圓）旭八　步兵上等兵　舟子　正雄
同步兵第七十八聯隊　步兵上等兵　小山虎衞門
同同七十七聯隊　同　浦田　元治
旭八工兵大隊　工兵上等兵　小林　保治

扶餘農安の 李軍一派を掃蕩
滿洲軍の討伐狀況

【新京十八日發本社特電】扶餘農安方面の李海青一派の兵匪に對する滿洲軍の討伐狀況は通信連絡不充分の爲殆ど不明とされてゐるが我憲兵隊等情報を綜合すれば左の如くである

滿洲軍は十三日扇門より左翼中央右翼の三路に行動開始以來左翼中央隊は十五日長春嶺にて數百名の兵匪と交戰之に大損害を與へ、東北方に壓迫して以來破竹の勢で農安城に迫り、同地で松花江上を渡渉せんとする敵數百の兵匪を發見之に猛射を浴びせ敵の大半を殲死せしめた、一方右翼隊も漸次戰線を縮小しつつ扶餘縣に迫りここに討伐軍の三隊は東西南の三方より包圍攻擊に出たが敵匪は滿洲軍の優勢を知り雪崩を打つて黑州堡東方面に逃走し滿洲軍は難なく扶餘縣を奪回し、農安扶餘を根據としてゐた李軍一派は掃蕩された

支那駐屯軍 交代に關し奏上
眞崎參謀次長が參內

【東京十八日發電通】眞崎參謀次長は十八日午前十一時半參內陛下に支那駐屯軍部隊の交代に付き上奏御裁可を奏請した、右に依り內地に歸還する部隊は〇〇第〇〇〇聯隊の步兵三ケ中隊、〇〇第〇〇聯隊の步兵二ケ中隊計五ケ中隊で、之と交代する北支那派遣部隊は〇〇第〇〇聯隊の步兵三ケ中隊、名古屋第〇〇聯隊の步兵二ケ中隊で之等は〇〇、〇〇〇、〇〇〇に駐屯し交代は本月末より來月初めにかけて行はれる筈

日章旗を掲げ 皇軍を歡迎

【奉天十八日發電通】關東軍司令部發表久しく馬賊の根據地たりし依蘭に我軍〇〇隊の猛烈に依り十八日午前九時遂に我軍の手に歸し〇〇隊司令部は本日午後同地に入城せり各戶に日章旗を掲げ我軍の入城を歡迎し[illegible]

依蘭に入城
廣瀨〇團司令部

【ハルビン十八日發電通】廣瀨〇團は松花江下流依蘭方面の李杜軍を徹底的に討伐し十七日午前八時依蘭を占領し〇團司令部も續々入城した

かせず追撃中で近く同方面の不安は一掃される見込である、尙報に依れば李杜、丁超は仲違ひして互に反目し別行動を取りつゝありと

黑河の兵匪 日本人狩り

【ハルビン十八日發電通】黑河の兵匪は日本人狩を始め日本人の妻なるロシア人婦女も片つ端から追放され避難者の談に依れば物價騰貴し紙幣一元のものは七元に暴騰しそのままでは一月後住民は餓死するの外なく兵匪は益々荒れ狂ひ黑河附近よりチチハル北方の[illegible]に至る一帶は兵匪充滿し排日の氣運濃厚である

邦人二名 拉致さる

【ハルビン十八日發電通】十八日午前九時ハルビン發チチハル行三等旅客列車がハルビンの西北十キロに差掛かつた際約七十名の兵匪が列車內になだれ込み日本人は居ないかと搜索し乘客中の邦人二名が兵匪に拉致され生死不明となつたこのため東部邦人の東支西部線旅行は當分差止められた

大　太田胃散　實質本位　盛んに賣れてゐる胃病藥　本舗　東京　太田信義藥房

松浦鎭で 我軍激戰
〇〇軍と

【ハルビン十七日發聯合】本日午後四時二十分頃敗殘の〇〇〇軍先鋒部隊五百は又もやハルビン對岸松浦鎭を襲擊し來り我守備隊と目下激戰中

◇

【ハルビン十八日發聯合】我軍に擊退され一時後方に退却して松浦鎭を襲擊した、反滿洲國軍は夜に入り再び隊容を立直し、山砲十門を加へ、暗黑に乘じて夜襲を試み目下我軍と激戰中

◇

松浦鎭の 兵匪潰走

【松浦鎭十八日發聯合】今朝に至るも敵の攻擊は停止せず、敵軍我陣地に砲擊しつゝあり、敵の大部隊は五百米の近距離に迫り一齊射擊を續けてゐる、我軍の死傷十八名

【ハルビン十八日發電通】十七日夜以來呼蘭河方面で兵匪が我軍を夜襲し來り我〇〇隊〇〇名は十七日深更ハルビンより出動し十八日早朝より兵匪の大討伐を開始した結果敵は多數の死傷者を遺棄して潰走した同地方住民は續々ハルビンに避難中である

鮮農七萬の 生命危險
虐殺掠奪至らざるなし

【奉天十八日發聯合】興京、通化、金川、桓仁、輯安各縣一帶の民衆は大刀會、公安隊、馬賊、民團（自衞團）不逞鮮人等の合體せる自稱東北民衆救國軍數千のため壓迫を受け掠奪等あらゆる迫害を加へられつゝあり、同地方鮮農七萬五千の生命危險に瀕してゐる

程志遠軍 肇東占領

【奉天十八日發電通】軍司令部發表、程志遠軍に協力する我飛行〇隊は十七日午前九時匪賊頭目李海青の約二千名と肇州地方に於て交戰、多大の損害を與へた、午後三時肇東は滿洲軍の手に落ちた

【奉天十八日發聯合】我飛行中隊は李海青軍と激戰後十七日午後三時肇東を占據した

匪賊團 五常縣占領
討伐隊急行して擊退

【新京十八日發電通】榆樹縣公安局よりの報告に依れば海龍を頭目とする匪賊團二千名は五常縣を包圍攻擊して占領し公安隊を武裝解除せしめ盛んに掠奪を行つた、急報に依り十七日吉林警備第一旅より討伐隊を急派し匪賊を擊退し匪に多數の損害を與へた

學生相撲選手團 廿日に來北
廿三日から四日間 南署横で相撲大會

全國十二大學專門學校相撲選手團一行七十四名は十七日神戶出帆の蓬萊丸に乘船し來臺の途に在るが二十日着北、二十三日より四日間南署横空地に於て開催さる相撲大會に出場のこととなつた相撲場は二十間四方の小屋を組み觀客三千人を收容する設備で午後四時から競技開始の豫定である、非會員では既に會員券を頒布することになつてゐるが、會員券は一圓五十錢、一圓、四五十錢

小公學校生徒二十餘の四校となつてゐる、全島各地に於ける日程其他細目は未だ決定に至つてゐないが、來臺の各校選手は明治大學十二名、早稻田大學七名、拓殖大學五名、立敎大學七名、法政大學三名、大正大學四名、專修大學七名、日本大學七名、駒澤大學二名、明治藥專三名、日本齒科醫專三名、東京藥專二名の六十二名で其他は監督行司などである

氷統制問題で 市協議會員が評定
趣旨の貫徹は常置員に一任

臺北市協議會員の氷統制問題に就ての打合會は十七日午後七時半市役所市尹室で開いたが會員約二十名出席吉田源次郎氏座長席につき常置員安田勝次郎氏は全島の製氷業者が重要物產同業組合法により氷の統制を行はんとするに對し現に十二噸半の製氷をなしつゝある市の代行會社は右組合に加はるべきや否、及び消費者の立場より氷の統制問題に對し如何なる態度をとるべきやにつきお諮りしたいとてそれ迄の經過及び殖產局長との會見模様等をも說明し懇談に入つたが、結局

一、代行會社は現在市の製氷機械及び場所の使用に對し年額一萬圓を納入してゐる實情にある、若し代行會社が組合に加入し氷の生產制限でも受ける時は收入も勢ひ減じ市の納入金も減額の餘儀なきに至る恐れもあり左様の場合は市の一財源に影響を來すといふ不安もあるから代行會社だけは加入除外を當局に願出づること、若し代行會社にしても如何にしても加入する外なしとせば市との間の契約は適當に變更しおくべきこと

一、一般消費者の立場に於ては同業組合法の精神と殖產當局の誠意とに信頼し當局が許可條件を設けて氷價の無法なる引上げを抑制し[illegible]之を制限するに於ては其設立に反對すべき理由なし

といふに一致し右に對する趣旨の貫徹に就ては常置員に一任することとなり午後十時散會した

臺北州の 市尹郡守會議
中瀨知事から訓示

臺北州の市尹郡守會議は十八日午前九時から州廳會議室において開催、一同着席するや中瀨知事は會議開催に關し一場の挨拶を述べたのち州治の方針に就て過般州廳員に訓示せると略同様の意味の訓示をなし緊張した氣分を以て事務に當り能率の增進と民衆の福利增進を期せねばならぬ所以を力說し斯くて愈々議事に入り

指示事項

公務員の非行に關する件、國語普及獎勵に關する件、國語普及施設に關する件、敎化團體の指導及敎化關係機關の相互連絡統制に關する件、方面委員制度普及に關する件、學校敎員の志氣振作に關する件、學校衞生に關する件、農業基本調査に關する件、產業組合指導に關する件、水產業指導に關する件、產業組合指導監督に關する件、道路愛護獎勵普及に關する件、[illegible]に關する件、警察官と民衆との聯絡に關する件、警察官をして專ら本來事務に從事せしめ其の本務に支障を來さしむるが如きことなきやう留意する件、罰金、科料徵收に關する件、保甲の監督指導に關する件、銃砲火藥の取締に關する件、鐵道事故の防止に關する件、流行病豫防に關する件、種痘事務に從事する公醫手當に關する件、[illegible]取締に關する件、蕃地開發調査に關する件

を逐次指示したのち赤十字社及愛國婦人會等に關する件を附議し主手地方課長から詳細說明あり

中瀨知事は

臺北州は總督府のお膝元にある關係から、從來會員各位其他には質が入らず全島中最も不振である、而も臺北州は上海事件等に鑑み之等團體の活動は益々緊要であるから、今後各位は大に活動して臺北州の名譽の爲に所期の目的を達成するやう努められたい

と述べ更に

今回犬養首相が遭難逝去された事は誠に痛惜に堪へない、管下において流言蜚語をなすものあらば嚴重に之を取締り遺憾なきを期せられたい

と告げ午後零時半散會、一同と晝食を共にした、尙中瀨知事は午後六時からは鐵道ホテルに出席者一同を招き慰勞の宴を催した

各青訓所の 所旗奉戴式
二十日臺灣神社で

臺北市の各青年訓練所では訓練所旗を作成中の所此の程出來上つたので二十日午後五時から訓練所旗奉戴式を臺灣神社に於て擧行し主催者側として市尹始め訓練所關係者各訓練所主事訓練所生徒代表者來賓として聯合分會役員在鄕軍人分會長及州府市訓練關係者參列、市尹から各訓練所に對し所旗を授與される筈因みに當日は各訓練所では所旗に對する宣誓式を擧行する

調査團あくまで 〇〇〇と會見
強硬な態度を執る

【ハルビン十八日發電通】聯盟調査團は委員二、三名を〇〇に派遣し問題の〇〇〇と會見せしめ飽くまで當初の方針を貫徹すべく強硬なる態度を執つてゐる

四平街經由で チチハル行か

【ハルビン十八日發電通】聯盟調査團は十八日午前十時より秘密會議を開きチチハル行き及び〇〇〇との會見問題に付き協議を行つたが東支西部線に不穩の情勢があるので調査團はハルビンより奉天に引返し四平街經由チチハルに乘込むことになるかも知れぬ模様である

鐵團對CBの 春季野球戰
廿一日から圓山で

鐵團對CB春季野球戰は二十一日午後二時より圓山球場に於て第一回戰の火蓋を切ることとなつたが、第二回戰は翌二十二日午後二時より開始される、若し決勝戰が行はるる場合は二十八日午後二時から行はるることとなつてゐる、兩軍の戰績は昭和五年春CBは十三A對九、七對六で鐵をストレートで破り、其年秋は鐵が六A對五、五對二でCBを同じくストレートで破つて雪辱してゐるが、六年春秋共にCBは鐵を決勝戰で破り今迄のところでは三勝一敗の戰績でCBが優勢を持してゐる、鐵としては山口高商から川島を迎へ此一戰に凡てを懸けて戰野に臨むことであらうし、試合は如何に開かれるか豫測を許さない、兩軍のメムバーは大體次の如くである

鐵團　[illegible]

CB　[illegible]

燒死百名か
見るも氣の毒な 遭難佛汽船の船客

【アデン十七日發電通】遭難フランス汽船フイリパール號の船客及び船員は十七日午後五時アデンに到着した、船客の多くはフランス人で印度人、アラビア人、支那人等色々の人種が交つてゐるが殆ど皆寢卷の儘でその上衣は救助隊の船員から借りた男の洋服を、子供は大人の上着を着てゐる氣の毒な有様である、尙エム、エム會社の發表に依れば同船には乘客四百八十三名、船員二百五十七名が乘つて居り、死傷者の數は不明なるも一說には八十乃至百名が燒死したと言はれてゐる

酒色―の果が 泥棒となる
基隆で盜み臺北で御用

兵庫縣津名郡[illegible]三三四三番地目下住所不定無職田端明（三一）は郷里に於て中學を卒業後大正五年渡臺したが、以來臺灣製糖、竹林組（高雄）等の外交（臺中）等を經て臺北日華紡織會社に勤務中現在の妻と結婚、二子を設け一時は眞面目な生活をなせることもあり、その後基隆市旭町三丁目に住み昨年十一月より道路工事監督として基隆に出張中同市西門町の某料理店の酌婦深澤美知子と知り合になり金錢酒色にふけり遂には[illegible]會社の金三百圓を使ひこむに至つて會社を首になつたの後始末もつかぬ所から[illegible]他家に[illegible]以後五回に亙つて[illegible]を窃取した[illegible]北に[illegible]十六日北署の[illegible]刑事に逮捕された、[illegible]目下取調べ中

有吉大使 汪氏と會見

【南京十八日發電通】東京中の有吉大使は十七日正午行政院で汪兆銘氏と會見、有吉大使は日支關係を常道に引戾すには排日侮日の根本的取締に國民政府が一大決心をなす必要ありと力說した汪氏は之に對し孫文の大亞細亞主義から說き起し過去に於ける日支間の誤解は兩國にとり大なる損失で國民政府は機會を見て排日の根絕に關する適策を是非講ずる積りであると述べた、右は私的會見であつたが事件以來日支有力者最初の會見で注目されてゐる

回教徒の騷擾 益々惡化す
當分鎭靜の見込なし

【ボムベイ十七日發電通】回教徒の騷擾は警官隊の鎭壓も效なく益々惡化しつゝあり、十七日夜パタン（印度西北部地方に住むアフガン人）の一隊は解散に向つた警官隊に反抗して自ら警官隊の銃劍中に突入し、一名は卽死、十五名は重傷を負つた、本日の死者合計二十四名、負傷者二十四名である

◇

【ボンベー十七日發電通】第三日に至つた回教徒の騷擾は鎭靜の見込なく、十七日朝來警官隊の一齊射擊八回に及び午後一時半までは死者六負傷者六十名を出したがその多くは印度人である

カルカッタに も飛火

【カルカッタ十七日發電通】回教徒の騷擾は遂にカルカッタにも飛火した、回教徒が市中行列中屋上から印度人が投石した爲め、憤慨せる回教徒の一隊は印度人に對し復讐的暴行に出たので警察隊は棍棒を持つてこれを鎭壓せんとせるも及ばず、回教徒印度人英警官と入亂れての騷ぎとなり七名の重傷者を出した

立敎遠征團は 近く歸國

【ロサンゼルス十七日發電通】アメリカ遠征中の立敎大學野球團は二十一日太洋丸で歸國の途に就く

出礦坑の 殺人事件公判
檢察官から求刑

【新竹電話】昭和六年十二月三十日午後九時頃新竹州下出礦坑工夫部屋に就寢中の工夫出礦坑九十一番地[illegible]を鎚を以つて毆り殺し所持金三十餘圓を竊取した出礦坑百七番地邵增源（三七）にかかる第二

婦人棋客と 十九日も對局

婦人棋客竹田三段と臺北の有段者との對局は十七、八兩日共終盤迄に終了し殊に十八日の竹田、[illegible]兩三段の對局の如き價値ある好局で大接戰であつた尙十九日も六時より次の對局ある筈

竹田三段　對　太田初段
天立初段　對　伊野初段

死體泥棒 遂に自白
犯人は人夫頭

【大阪十八日發電通】[illegible]町の轢死片腕れ、湯山[illegible]死體盜出犯人に就ては[illegible]人夫頭岡本長吉（六[illegible]取調べ中岡本は遂に[illegible]を自白した右は單に[illegible]盜みが目的らしく然し死[illegible]見て氣味惡くなり[illegible]體を砂中に埋めて逃走した[illegible]した

密輸發覺
贋造十錢銀貨 基隆入港の際

【基隆電話】最近對岸支[illegible]造十錢銀貨を密輸入する[illegible]增したので[illegible]及び水上[illegible]協力嚴重警戒中であるが[illegible]明基隆入港の鳳山丸でも[illegible]那福建省生れ當時基隆市[illegible]ノ六一米商傭人蔡文魁（[illegible]の中に十錢贋造十九枚を[illegible]入を[illegible]らんとしてゐたの[illegible]黃刑事が發見[illegible]目下[illegible]調べ中

新竹州食堂鬪水
產試驗船に便乘

【新竹電話】新竹州內海[illegible]食堂[illegible]員二十餘名は二十[illegible]產試驗船に乘[illegible]網をひきながら海に對す[illegible]高め併せて[illegible]公司[illegible]兩方面から視察し公司[illegible]視察[illegible]すると

特別廣告
內科花柳病
本町三丁目　電六二七　山本醫院

シネマリーグ推薦のもとに愈明日より
主演ゲリー・クーパー
市街

松竹特作
主演川崎弘子
若き日の感激
愈明五月二十日より
新世界館

拂下古家讓
六間梁拾九間二階建一棟
住宅工場倉庫ニ好適當家御希望ノ御方來店御相談ニ應ズ
文化お入口
電話一〇六九番
平尾商店

漢文 臺灣日日新報

十七夜鈴木內相私邸
鈴木、鳩山、森三氏協議
大命降下時組閣方針
舉國一致內閣民政二名入閣

十八日東京電。鈴木內相。十七日午後八時半。鳩山文相。與森書記官長。會于土手三番町自邸。同日夕刻。聽取與荒木陸相會見之森書記官長報告。協議大命降下時之方針。同十一時過。協議大體終了。考慮軍部主張結果。已得從來單一內閣案。及民政黨其他入閣之舉國一致的內閣案。民政黨入閣者大體三名。高橋藏相、床次鐵相、芳澤外相、三土遞相、前田商相等現閣僚除外。政友會新入閣者。乃勝川主計。森恪。秋田清氏等。書記官長豫定松野鶴平氏。又宮田光雄氏之入閣。目下考慮中。山口義一氏。以幹事長。留於黨內云。

民政黨如入閣
則由町田、川崎、永井氏之中
合遣兩名應之

十八日東京電。政友民政兩派倡基礎之舉國一致內閣說擡頭。民政黨內某中堅幹部等。與政友會內有力者會見。進行準備。若民政黨應之。提供閣僚時。則若槻總裁自身入閣。或由町田忠治。川崎卓吉。永井柳太郎氏等之中應之。此意見一部有力云。

協力內閣々員
將使大谷尊由氏
及言論界某氏入閣

十八日東京電。因軍部強硬主張。次期內閣。作協力內閣之形勢濃厚。如民政黨。已斷念政民協力內閣。同內閣々員。將使貴族院議員大谷尊由氏。言論界之雄〇〇〇〇氏參加云。

內田伯外相說

十八日東京電。後繼內閣。略已決定舉國一致內閣。外相內田康哉伯頗有力云。

鈴木內相
將陪陸相

十八日東京電。鈴木內相大命將降下。本日中與荒木陸相會見。重要懇談。軍部以舉國一致國本政策強行之條件。於鈴木內閣。承認陸相入閣。其會見甚惹注目云。

舉國一致內閣
乃不得已
民政黨靜觀

十八日東京電。民政黨之町田。川崎(卓)兩總務。櫻內兩顧問。永井幹事長。十八日午前十時。會於若槻總裁邸。以若槻總裁爲中心。交換政局對策意見。際此社會不安現時。如果必要。以政黨爲基礎之舉國一致內閣。亦不得已。此意見一致。乃靜觀時局云。

不祥事件
海軍方針決定
求東鄉元帥諒解

十八日東京電。海軍自十五日不祥事件突發以來。表謹慎之意。晝夜協議善後處置。首腦部數回討議結果。已決定海軍今後最高方針。大角海相。十八日午前九時半。至麴町上六番町自邸。訪東鄉元帥。約一時間半。報告事件突發以來至今日之事。首腦部所決定最高方針。求其諒解。

鈴木總裁準備
舉國一致協力內閣

十八日東京電。鈴木政友會總裁。信大命必降下。然西園寺公入京遲延。其他四圍情勢。未許樂觀。鑒于舉國一致內閣或協力內閣組織之聲浪漸高。特遣森書記官長。與軍部折衝。一面作協力內閣組織時之萬般準備。即十八日午前九時五十分。與攜帶軍部情報之陸軍省某局長會見。交換軍部對新內閣要望其他意見。午前十時五十分。大谷光瑞氏來訪。十一時三十分。又邀鳩山文相來邸。交換重要意見。

主義政策迥異之
協力內閣絕對反對
鈴木總裁談

十八日東京電。[illegible]內閣組織滯航運動中。鈴木政友會總裁。十八日午前十一時。所談如左。或謂余主張協力內閣。故今朝已有四、五人來訪。余絕對不計及此。犬養前總裁組閣時。余亦進言反對協力內閣。其信念今尚不變。余之主張。不在單一協力內閣。在乎一其主義政策。上下一致之協力內閣。不然則不永續。無收拾時局之力。縱其政策大同小異。然異政黨雖一時的妥協。必即破綻。故吾所願如是方可謂之協力內閣。萬一以種々事情。雖從一日而倒閣。亦須以此意味。作協力內閣基礎。此即余之信念。至今我黨不時主張。現下急務。在乎沾潤農村。公債增發亦可。因增發而致既發公債低落係小問題。應募能力。乃訴諸國民愛國心。原有種々手段。今度不祥事件。其根源在農村窮乏也。

用意周到
當局大驚

十八日東京電。警視廳搜查課。徹宵搜查。一派自本月初上京。宿于親戚知友家。其間二週間。作製各變電所路圖及破壞處見取圖。一同研究其所擔當之事。日常連絡。在靖國神社。日比谷公園。東京上野兩驛。目的在使帝都暗黑化。又鑑於血盟團失敗。皆多備旅費。目的到達後。乃擬亡命。當局驚其用意周到。

襲擊變電所
一名被捕
押收一手留彈

十八日東電。東京市內外變電所爆破事件中一人〇〇〇〇(二二)十七日深更。被茨城縣特高課逮捕。十八日中。護送於警視廳。同人於事件當日。擔當爆破尾久變電所。事未成而逃。一時匿于市外荏原郡小山某處。知當局追捕甚急。乃歸鄉里。至愛鄉塾投執。警視廳於十六日。在牛込區山吹町。逮捕〇〇〇〇(二三)之親友市外野方町四五三明大生〇〇〇〇。投宿於東方。十八日朝。搜查家宅。發見手榴彈一個押收而去。

施肇基氏
燒死歟溺死歟

十八日巴里至急報。據阿頭來電。遭難法國汽船船客名簿中。有前駐英中國公使施肇基氏之名。而被救者之中。氏不在內。不知燒死歟。抑溺死歟。

後任陸相推眞崎氏

十八日東京電。十八日午前陸軍首腦部會議。荒木陸相。表明次期內閣。縱係國家國民熱望之舉國一致內閣。亦斷不再任。後任陸相。欲推眞崎參謀次長。而武藤教育總監。則促其翻意。又眞崎參謀次長。亦勸荒木陸相再任。

陸軍三長官會議
附條件使陸相入閣

十八日東京至急報。陸軍於十八日午前十一時。開三長官會議。對後繼內閣之陸軍態度。愼重審議。更磋商荒木陸相辭任問題。後任問題。十一時二十五分散會。協議以鈴木內閣說爲中心。鈴木喜三郎氏。雖組織後繼內閣。欲一掃從來黨弊。使各方面精鍊有爲人材入閣。新謂協力內閣之下。行國家本位政策。若示其強行決心。則附政策上條件。承認之。使陸相入閣也。

次期首相決定時
陸軍將提出重大條件
舉國一致內閣、國家本位政策
改革資本主義經濟機構

十八日東京電。陸軍欲俟次期內閣首相人物決定時。將對其人提出重大條件。目下秘密研究中。其根幹在乎組織舉國一致內閣。強行國家本位的政策。更個々政策問題。及今日之資本主義經濟機構一大改革之事。

撫順炭輸入
交涉順調

撫順炭輸入本島。客年滿鐵販賣會社。與本島炭關係者。契約三年間。每年輸入五萬噸。本年度欲輸入十萬噸。本島炭界關係者。憤慨其無視契約。日前赴近江時五郎氏上京。與滿鐵交涉。據氏來電。交涉頗順調。究竟得照前約履行。或另新妥協。尚未可知云。

犬養故相
遙弔式
決議在西本願寺

故犬養首相遙弔式。磋商會。去十七日午後四時。開于長官官邸。督府平塚長官。安武文敎局長。軍部小林高級副官。民間松木電力社長。荒木窯業理事。大澤本社主筆。長谷支配人各出席磋商結果。決定于東京葬儀當日之十九日午後一時。由官民有志主開。在新起町西本願寺。儀禮舉行。希望官民多數參列。

時評

○九重賜誄犬養故相。稱其文章起身。言議行志。扶立憲之本義。負政界之重寄。天語褒嘉。故相實足以當之。

○故相遇害。及組閣後繼之二者。野黨所言。公平得體。苟或合作。先天下之憂而憂。後天下之樂而樂。人不得而間言矣。

○若夫庖有肥肉。廐有肥馬。民有飢色。野有餓莩。率獸食人。不檢不發。爲民父母行政。而不能免。則所謂國難未由寬和。思想安見不愈乖戾哉。

○國家本位。政策實行。固全國民。所同懇望。陸軍主張。實合時宜。更從而監視之。鞭撻之。援助之。則其成績。當有可觀者。

○陸軍。爲國爲民。主張政策至公無私。明白責任。乃眞國家干城。雖中有甘冒大不韙。而先發難之人。而天下自有以恕之。

○大谷尊由師。敎主而貴族者。荷登臺閣。致敎並施於一致內閣。名實相稱矣。

軍部對鈴木內閣態度緩和
提出條件遣陸相入閣

十八日東京電。十七日夜來。鈴木派與軍部首腦部。祕密折衝。鈴木內相。若拜後繼內閣組織大命。亦不組織政友會單獨內閣。收容各方面人材。組舉國一致的內閣。斷行政策一大改正。由國家本位而進。諒解既成。軍部對鈴木總裁態度緩和。鈴木內閣之出現。已有曙光。而至於軍部。確實承認鈴木內閣。尚須相當曲折。即鈴木總裁大命降下時。軍部以左記爲條件。

一、鈴木氏與軍部間之非公式諒解精神。以適當形式。由鈴木氏表明於天下。

一、對於鈴木內閣。提出政策上條件。而握其履行確約。

而其政策的條件。乃社會之改善。政界淨化。資本主義經濟機構之改善。滿蒙問題之積極的解決。其他相當國策之根本問題。又閣僚之人物。不爲具體的指名。

後繼內閣必是
鈴木氏之協力內閣

十八日東京至急報。後繼內閣。假決定以政友會爲首班之舉國一致內閣。西園寺公。明日入京。徵重臣意見。且聽軍部意向。若得舉國一致內閣之確信。當奏請鈴木喜三郎氏爲首班。鈴木氏必組織舉國一致內閣也。

永靖芭蕉選別嚴格
挑出員林市場者漸多
致生產者一部生出誤解

臺中州員林郡永靖芭蕉檢查所。自去一月陳阿川主任。襲鈴木氏之後以來。力圖同地方生產者福利。爲芭蕉價向上。極力發揮其手腕。改革向來之舊弊。乃先實行對移出芭蕉檢查嚴重。不合格品。全部使之落選。以爲內品發售。致同地方生產者。挑到員林市場者。每期可達數十籠。然以檢查嚴格。故雖與他檢查所同等級品。每百斤價皆較好五六十錢。因檢查所。對此改革方針。多缺於宣傳。故於生產者有一部分。生出大誤解。檢查員受惡宣傳爲不公檢查。或云擁護其戚友也。

農村苦況無法救濟
有賸耕料差數圓而紛糾者
經業佃會調停圓滿解決

最近本島農村。爲承一般不景氣。各種農作物。色々無活氣。間以米茶爲尤甚。兩者均爲本島大宗產物。而米價前頃雖有一時的稍復。然大部分已脫離農民之手。故終無所染指。一面茶業爲近年來世界不況。大受打擊。價既給跌。復無消路。其他各種農產物。亦晧跌至生產費。爲是賸耕料不能完納者。比比皆是。農民終歲役役。無非爲三餐計者。今事情如此。欲哭而無淚。農村之困憊。實有不堪設想者。如最近之一例。即文山郡深坑庄乾溝方面農民。有由兩年來。發次滯納賸耕料。雖數被業主催促。而終無以辨還者。其實在現 [illegible] 一有指導一二百餘。去闔九甲 [illegible] 不履約。以致紛糾。最近乃由[illegible]聯合業佃會員。[illegible]庄業佃會係員。陳平利氏。熱心奔走。其他關係當局立會之下。前往該地爲第三次調停。而業佃兩者間。均信賴當局。各以誠意一任其調停。結局以所焙製粗茶。充爲賸耕料。即將現茶半額。由調停者代爲發賣。以其金額。支與業主。兩者數年紛糾。至此已圓滿解決。然問其滯納金若干。最多二百圓左右。至少不上十圓。如此少額賸耕料。至煩當局三次調停。非個人故意頹借。實無力以支還。以此推之。一般農村之苦況。略可想見矣。以外此種之紛糾。全島不知凡幾。未誠有心人將何以救濟之乎。

犬養故相
九重誄詞

十八日東京電。九重賜故內閣總理大臣正二位勳一等犬養毅氏誄詞。

誄詞

文章起身。言議行志。顧念國交。愼善隣之長計。誘導世論。扶立憲之本義。既負政界之重望。屢任輔弼。終列內閣之首班。益當燮理。因聞遽至。軫悼曷禁。茲遣侍臣。賜賻以弔。

興津副領事血淚記

通化事件。十一日午後六時。因興津副領事。酒井警部以下在留邦人警官隊一行六百名。退至北山城子。遂得無事。本社小潘通信員。於北山城子。訪問一行。代表本社。述慰問之辭。興津副領事。言爲吾人關心。實對不住。一行六百名。無事歸還。但爲救助吾人。犧牲阪元警部。皆島部長。洵見遺憾。又氏在山城子領事分館。有詳記此次事件之血淚手記。因已脫稿。妥乞錄之於左。

同胞三百餘生命
籠城於分館死守

不安。焦燥。憂慮。[illegible]形容。即去二月下旬。妻臨月。留於奉天。己則旅行。決心爲國捐軀。與[illegible]友告別。同胞三百九十名生命。繫在自己一身。[illegible]備皆非常苦痛。去大正八年滿洲事件。挺身冒險。合此次事件。可謂此生之二次體驗。入四月來。舉良系之策動。益形激烈。季天殿檢之不逞郵便物。不知由何處送來。嗣依某方法。探查結果。始知彼等。徒步到興京。在其附近投函。手段極巧。余立警告通化縣知事與于芷山軍團長。然其間彼等策動。益見奏效。二十一日。恒仁之步兵第一團長唐聚五。爲愛國義勇軍頭目。豎出靑天白日旗。先是十七日。同地派遣員長谷川部長消息全絕。二十一日。以電話呼喚之時。電話口對余質問。竝不覆答。斯時似既受監禁在縣公署矣。通化退去之時。與敵軍交涉。靜待二日。終失去長谷川外李巡查邦人織田阪本四人。至今尙默禱其無事歸還也。通化。二十四日。公安隊。不留一人。正懷疑之間。街中忽豎出靑天白日旗。頭目居若干山中第二團參謀孫季岩。彼等煽動大刀會。世人以爲此次動亂。出於大刀會之直接策動。然實則爲與良撒紙票。買收公安隊。步兵團等。引入無知之大刀會。至是。通化通信杜絕。漸々危險。二十六日。乃于手巾。書救援文。由朝鮮人中。選出密使。使之出發。二十七日。對在留內鮮人。命令退去。三百五十名。收容在領事分館。大臣之退去命令。三十日到達。立向縣知事交涉退去。然既失權力。知事無所措手足。未幾逃亡。二十九日夜。警官隊出動之無線電音。避難民恐及。料必救援無疑。第以人數多衆關係。頗懷不安。領事分館之中。華人數名。僅留忠實之給仕一名。餘皆逃去。米雖告足。然野菜缺乏。乃以朝鮮人。組織炊備隊。內地人婦人爲炊爨係。決心籠城。全員晝夜悲壯決心。各分擔死守。至一日早。突聞砲聲。城內動搖。一發一喜。戰鬪至晚間停止。然卻不見警官隊。

飛機飛來
婦女子振旗爲號

一同再形不安。及二日。[illegible]京之西川部長。[illegible]援赴來。乃與警官隊連絡。余與西川。共訪問敵司令孫。彼云「吾人唯反對滿洲國。決不加害外人」。若欲退去無爲圖便宜」。邦人之不在宅。概被掠奪。一面分館城壁。有監視兵鵠立。然其日飛行機。初次飛來。是時適與敵司令會見中。司令顏色遽變。余跑歸分館。與婦女子。振國旗爲號。奈飛機飛行過高。通信筒。亦墜落館外。竝不入手。及飛機去後。悲念復生。幸第二次。第三次之飛機。降下高度。觀察吾人狀態。通信筒。亦接到。追完成得退去。屬五日以後。至今思之。宛若一夢云。

避難來臺
華人三十八名
即乘鳳山丸到

南華航路鳳山丸。去十八日入基隆港。該船中載有厦門避難民。內地人女一名。本島人三十七名。帶有該地領事館證明。而無證明者亦衆。又該船因上海事件。告一段落。改用華人船員四十名乘船。亦載到地里丸乘組員七十名外。有壯丁十二名。因對岸中止徵兵檢查。到基隆受檢云。

澎湖一般
希望漢學書房
多々許可

澎湖本島。自橫山廳長來任時代。謂未就任所之際。存一理想。謂澎一僻。居民住宅。想係固陋。茅茨及破廳巡視。所接觸俱瓦造華堂。所詢悉多學者。且識字之人。約六七。與臺島失學者。成反比例云云。奈近年來學校。廢漢文教科書。漢文書房。得許可者亦寥々。如湖西一屯六處。現在卒業生入學無所。人口萬數千人。認可者僅一。般父兄。令子弟能寫漢文書函。及應人記帳簿。俱成文盲。沒字碑。憂心殷々。煩悶不息。甚希當局體諒。多認可開設書房。以爲他日南支北滿發展之資。不至於苦無去處。則幸甚矣哉。

詹同市留置中死亡
一說自起心臟痲痺
一說係川鶴巡查痛打

嘉義郡溪口庄溪口王爺廟內。十六日午後十時。有賭徒數名聚賭。爲溪口派出所川鶴巡查探知。至現在逮捕。賭徒反抗。大起格鬪。約一時半。始被巡查捕獲一名。爲同所四四二詹同市。年二十七。留置在派出所。以壯丁團員護守。再搜共犯。翌朝六時頃。發見詹同市死亡。查其死因。有午前三時頃。起心臟痲痺之說。亦有是件非賭案。被捕乃爲舊怨。是夜被該巡查誣作賭案。拘入派出所。毆打重傷而死之說。郡警察課接報。遂通知檢察局。當日井上檢察官。旗山警察課長。西村司法主任。現場立會。嘉[illegible]病院外科部長堀川博士執刀解剖云。

芭蕉係職員
不於時間中
支給現金

員林郡永靖農業組合芭蕉係某雇員。年近不惑。曾於去年間。互數回。費消公金。受宣告起訴猶豫。一時同組合關係金錢。不敢使之辦理。然因芭蕉現金係員去月死亡缺員。故爲之代理支給代金中。不料又生出曖昧。去十四日

存心不良
某自動車商會
墜樓而死續聞

曩報臺南市西門町人發狂坐樓上。墜樓。死。魏氏阿菊。聞菊素善居積。有現款數千金。未狂時。雖營藥種製造業。其實大部皆以出貸金利爲事。聞有臺町二丁目某自動車商會。因與菊往來甚密。向其貸出亦爲最多。菊死。近隣人爲之理葬事者。查其家裡。尙發見該商會振出期小切手三枚。金額頗多。有人問之。彼不特不認欠。且謂菊之所借用。現菊遺下三歲男。十二歲女各一。均充不曉事。略知其概者。皆爲其無良云。

杜賣他人乳牛
逃歸內地

高雄市山下町。高雄牧場主廣瀨作次郎。年五十一。氏與中村某合股經營牛乳業。客年三月偵獲潛司。城房次郎。融通資金二萬五千圓。繼續經營。日前杜賣城房託伺乳牛十數隻。橫領該金。十六日本家杳逃歸內地。被高雄署員捕往。究問結果。自白以經營難。欲歸至門川旅館故賣該牛。懷中僅有四十圓。更究問其內幕。自白懷中隱匿現金六千五十圓。恐有餘罪。續嚴究云。

自殺三則

嘉義市竹園子人蕭塊之妻蕭蔡氏令。年四十九。去十五日午後三時。縊死於自宅豎物屋內。原因不明。現究查中。又東市場內。[illegible]日午後八時。發見一死體。搜查結果。判明爲市內朝日町人陳港。年五十六。因久罹肺結核。是時入市場。突然嘔血。即刻倒地死亡。而同市榮町四丁目嘉新旅館之下女吳氏阿納。年二十。去十六日午前七時。在房中賦下殺鼠藥。以圖自殺。正苦悶中。被同館下女黃氏葉妹發見。急爲昇入酒井病院治療。生命危篤。原因兩下女。前來賣淫。被當道偵知。同旅館受處分。營業停止二十日間。聞兩女被主人虐待之故。厭世自殺云。

臺中

競爭出願

臺中西屯間。乘合自動車營業者。林聰明。因違反自動車規則。被取消營業。故聞風出願者不少。未知結局將許可誰人。或謂某退職課長。頗有厚望云。

會事四則

臺中婦女親睦會。去十五日。在水源地。貯水塔下開月例會。一同撮影紀念後。假語來閣。爲林獻堂氏夫人。歸自香港。陳逢源氏夫人。將之臺北。開洗塵惜別會。席上陳炘。及故周文彬。兩氏夫人。起立敘禮。盡歡散會。臺中同聲會。去十五日。在昭和新報支局。開月例會。出席會員二十名。協議數件事。舉在中央樓。開懇親宴會。至九時乃散。臺中養雞組合主開。交換會。去十五日。第一市場內。此回出品點數頗多。臺中寫眞研究會主催。春季寫眞展覽會。去十四五日。陳列同人作品之寫眞五十一點。供一般觀玩。

詩壇

浴佛　謝汝銓

灌頂香雨五水淸。齋魚粥鼓法堂鳴。
袈裟換舊三藏過。金碧新七寶成。
共設龍華今日會。誰思獅吼昔年情。
降迦誕後爲彌勒。天竺舊原無死生。

以不著議論爲高。

索兎

設罝兎難得見。惆悵北山頭。那肯守株待。重爲掃穴謀。呼僮荷鍬鋤。放狗柔林邱。深窟藏何處。形聲不可求。

踪跡如不可求。從我所好意。

驟雨

四圍雲彩低。驟雨撲窗拍。玻璃隔一重。萬點珠跳白。破塊送何如。濁流新漲碧。滿庭花木淸。潤及幽人宅。

一結心目俱淸。

潤菴漫評

金塊行情	十七日
上海金塊	七〇二兩
英美滙水	十八日
英美滙水	三弗六六仙八分三
銀塊行情	十八日
倫敦現物	一七片一六分三五
同 先物	一七片一六分七
紐育現物	二八仙七五分
同 先物	三〇仙四〇分
大連現物	十八日 七二圓二〇錢
同 先物	七二圓二五錢
對外滙水	十八日臺銀關係
倫敦電信買	一志八片八分一
孟買同	一〇七比留二分一
新嘉坡同	一二四〇圓四分三
爪哇同	七八盾
馬尼剌同	一五八圓
上海(同參考)	九三兩 七七兩四分一
漢口參考買	八四兩
廣州同	七七圓四分三
厦門同	七七圓三分一
汕頭同	七七圓二分一
香港同	八〇圓
[illegible]同	八〇圓

漢文 臺日案內

雜件

廣告

炭坑 安全火藥 部分品特價提供 本町三 大東出張所 電三一三四

頭髮虱母
令少女低腦
以此法驅之

入浴前將今津驅取粉。撒布虱所居髮而擦入皮膚。更洗滌之。虱卽完全滅。又卵倘存。五六日後更驅除之。則必滅盡。一回藥價僅一錢以內也。

又今津驅取粉。名藥日驅取粉。不獨頭髮之虱。即頭。木虱。蚤。毛虱。蝶。油蟲。衛生大掃除時之臭蟲。犬貓之蚤。蠅蟲。雞羽蟲。牛馬虱。蜆。蚊。蛀木。食衣蟲等凡諸家庭害蟲。以極少量。可刻全滅。此乃今津法國理學博士苦心研究之專賣特許藥。各家庭宜備一罐到處商店販賣。但有無效之偽物。祈指定今津。